

PATENT APPLICATION

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re application of

Docket No: Q78242

Hiroki NAKAJIMA

Appln. No.: 10/697,036

Group Art Unit: 1652

Confirmation No.: 8374

Examiner: Unknown

Filed: October 31, 2003

For:

TRANSFORMED CELL WITH ENHANCED SENSITIVITY TO ANTIFUNGAL

COMPOUND AND USE THEREOF

SUBMISSION OF PRIORITY DOCUMENT

Commissioner for Patents P.O. Box 1450 Alexandria, VA 22313-1450

Sir:

Submitted herewith is a certified copy of the priority document on which a claim to priority was made under 35 U.S.C. § 119. The Examiner is respectfully requested to acknowledge receipt of said priority document.

Respectfully submitted,

Registration No. 51,793

SUGHRUE MION, PLLC

Telephone: (202) 293-7060

Facsimile: (202) 293-7860

washington office 23373

CUSTOMER NUMBER

Enclosures: Japan

Japan 2002-317736

Date: March 26, 2004

JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出願年月日 Date of Application:

2002年10月31日

出 願 Application Number:

特願2002-317736

[ST. 10/C]:

[J P 2 0 0 2 - 3 1 7 7 3 6]

出 人 Applicant(s):

住友化学工業株式会社

2003年 7月10日

特許庁長官 Commissioner, Japan Patent Office



【書類名】

特許願

【整理番号】

P154967

【提出日】

平成14年10月31日

【あて先】

特許庁長官殿

【国際特許分類】

C12N 1/00

C12N 15/00

【発明者】

【住所又は居所】

兵庫県宝塚市高司4丁目2番1号 住友化学工業株式会

社内

【氏名】

中島 寛樹

【特許出願人】

【識別番号】

000002093

【氏名又は名称】

住友化学工業株式会社

【代理人】

【識別番号】

100093285

【弁理士】

【氏名又は名称】

久保山 隆

【電話番号】

06-6220-3405

【選任した代理人】

【識別番号】

100113000

【弁理士】

【氏名又は名称】

中山 亨

【電話番号】

06-6220-3405

【選任した代理人】

【識別番号】

100119471

【弁理士】

【氏名又は名称】

榎本 雅之

【電話番号】

06-6220-3405

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 010238

【納付金額】

21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】

明細書 1

【物件名】

要約書 1

【包括委任状番号】

0212949

【プルーフの要否】

要

【書類名】 明細書

【発明の名称】

抗菌活性物質に対する感受性が増強された形質転換細胞及

びその利用

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも1つ以上のハイブリッドセンサーキナーゼを欠損した細胞に、細胞膜 貫通領域を有さない浸透圧感受性ヒスチジンキナーゼのアミノ酸配列をコードす る塩基配列からなる遺伝子が機能可能な形で導入されてなることを特徴とする形 質転換細胞。

【請求項2】

細胞が微生物であることを特徴とする請求項1記載の形質転換細胞。

【請求項3】

微生物が出芽酵母であることを特徴とする請求項1記載の形質転換細胞。

【請求項4】

細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性ヒスチジンキナーゼのアミノ酸配列をコードする塩基配列からなる遺伝子が、ジカルボキシイミド系抗菌活性物質、芳香族炭化水素系抗菌活性物質又はフェニルピロール系抗菌活性物質のいずれかに対する抵抗性変異を有するヒスチジンキナーゼであり、かつ細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性であるヒスチジンキナーゼのアミノ酸配列をコードする塩基配列からなる遺伝子であることを特徴とする請求項1記載の形質転換細胞。

【請求項5】

細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性ヒスチジンキナーゼが、植物病原糸状菌 由来である、細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性ヒスチジンキナーゼである ことを特徴とする請求項1記載の形質転換細胞。

【請求項6】

3

細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性ヒスチジンキナーゼが、灰色カビ病糸状菌又はイネいもち病糸状菌由来である、細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性 ヒスチジンキナーゼであることを特徴とする請求項1の記載の形質転換細胞。

【請求項7】

細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性ヒスチジンキナーゼのアミノ酸配列が、 配列番号1又は配列番号16に示されるアミノ酸配列であることを特徴とする請 求項1記載の形質転換細胞。

【請求項8】

細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性ヒスチジンキナーゼのアミノ酸配列をコードする塩基配列が、配列番号2又は配列番号17に示される塩基配列であることを特徴とする請求項1記載の形質転換細胞。

【請求項9】

物質の抗菌活性検定方法であって、

請求項1記載の形質転換細胞に被験物質を接触させる第一工程、

前記第一工程後、前記形質転換細胞を培養する第二工程、

前記第二工程で培養された形質転換細胞内で発現された細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性ヒスチジンキナーゼからの細胞内信号伝達量又はそれに相関関係を有する指標値を測定する第三工程、

前記第三工程で測定された細胞内信号伝達量又はそれに相関関係を有する指標値と、対照との差異に基づき前記被験物質の抗菌活性を評価する第四工程、

を有することを特徴とする検定方法。

【請求項10】

細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性ヒスチジンキナーゼからの細胞内信号伝達量又はそれに相関関係を有する指標値が、前記形質転換細胞の生育量であることを特徴とする請求項9記載の検定方法。

【請求項11】

싷

請求項9記載の検定方法で評価された抗菌活性に基づき抗菌活性物質を選抜する ことを特徴とする抗菌活性物質の探索方法。

【請求項12】

請求項11記載の探索方法で選抜された抗菌活性物質。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】

本発明は、抗菌活性物質に対する感受性が増強した形質転換細胞及びその利用 等に関する。

[00002]

【従来の技術】

ジカルボキシイミド系抗菌活性物質、芳香族炭化水素系抗菌活性物質、及びフェニルピロール系抗菌活性物質等を有効成分として含有する殺菌剤は、ある種の植物病原糸状菌類に作用させると、高浸透圧ストレスを受けた場合のように細胞内のグリセロール合成が亢進し、細胞内浸透圧を制御しきれずに死滅することが知られている。このような植物病原糸状菌類に対する作用性から、これらの殺菌剤に有効成分として含有される抗菌活性物質の標的蛋白質として浸透圧制御に関わる情報伝達系の蛋白質が予想された。

上記の抗菌活性物質に感受性を示すアカパンカビ(Neurospora crassa)で、浸透圧感受性を有する変異株os-1が報告された。この変異株os-1は、上記の抗菌活性物質に対して抵抗性を示し、当該変異株の解析によって原因遺伝子として浸透圧感受性ヒスチジンキナーゼ遺伝子であるOS-1遺伝子が単離された。このOS-1遺伝子の塩基配列にコードされるアミノ酸配列を有する蛋白質は、2成分制御系のヒスチジンキナーゼの構造を有するとともに、互いにアミノ酸配列の相同性を有する約90アミノ酸からなるポリペプチドが6回繰返し存在する特徴的な配列領域(以下、繰り返し配列領域と記すこともある。)を有する蛋白質であった(例えば、特許文献1、非特許文献1、非特許文献2、非特許文献3、非特許文献5、非特許文献6参照。)。OS-1遺伝子に対して相同性を有する遺伝子が、灰色カビ病糸状菌(Botryotinia fuckeliana)、イネいもち病糸状菌(Magnaporthe grisea)、エンドウ根腐病糸状菌(Fusarium solani)等の植物病原糸状菌類からも単離され、塩基配列及びアミノ酸配列が公開されている。このように、OS-1遺伝子に対して相同遺伝子群は真核細胞生物でも糸状菌類に特異的に存在することが知られている(例えば、非特許文献4、非特許文献7、非特許文献8参照。)。

[0003]

【特許文献1】

1

米国特許第5,939,306号

【非特許文献1】

GneneBank accession U50263, U53189, AAB03698, AAB01979

【非特許文献2】

Alex, A.L. et al., Proc. Natl. Acad. Sci. USA 93:3416-3421 【非特許文献 3】

Schumacher, M.M. et al., Current Microbiology 34:340-347 【非特許文献 4】

GneneBank accession AF396827, AF435964, AAL37947, AAL30826 【非特許文献 5】

Oshima, M. et al., Phytopathology 92(1):75-80 【非特許文献 6】

Fujimura, M. et al., J. Pesticide Sci. 25:31-36 【非特許文献 7】

Fujimura, M. et al., Pesticide Biochem. Physiol. 67:125-133 【非特許文献 8】

GneneBank accession AB041647, BAB40497

[0004]

【発明が解決しようとする課題】

[0005]

【発明が解決しようとする課題】

このように、0S-1蛋白質及びその当該蛋白質に対して相同性を有する蛋白質群は、糸状菌類に特異的な蛋白質であり、浸透圧制御に関わる重要な蛋白質であることから、抗菌活性物質の標的蛋白質として極めて有用であると考え、当該推測に基づき0S-1遺伝子及び当該遺伝子に対して相同性を有する遺伝子を用いた新たな抗菌活性検定方法や抗菌活性物質を効率的に選抜する方法等の開発を試みた。

[0006]

V

【課題を解決するための手段】

このような状況下、発明者は鋭意検討を行った結果、抗菌活性物質に対する感受性が増強された形質転換細胞を見出し、この形質転換細胞を用いた新規な抗菌活

性の検定方法、及び、この形質転換細胞を用いた抗菌活性物質を選抜する方法を 見出し、本発明に至った。

[0007]

即ち、本発明は、

- 1. 少なくとも1つ以上のハイブリッドセンサーキナーゼを欠損した細胞に、細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性ヒスチジンキナーゼのアミノ酸配列をコードする塩基配列からなる遺伝子が機能可能な形で導入されてなることを特徴とする形質転換細胞;
- 2. 細胞が微生物であることを特徴とする前項1記載の形質転換細胞;
- 3. 微生物が出芽酵母であることを特徴とする前項1記載の形質転換細胞;
- 4. 細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性ヒスチジンキナーゼのアミノ酸配列をコードする塩基配列からなる遺伝子が、ジカルボキシイミド系抗菌活性物質、芳香族炭化水素系抗菌活性物質又はフェニルピロール系抗菌活性物質のいずれかに対する抵抗性変異を有するヒスチジンキナーゼであり、かつ細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性であるヒスチジンキナーゼのアミノ酸配列をコードする塩基配列からなる遺伝子であることを特徴とする前項1記載の形質転換細胞;
- 5. 細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性ヒスチジンキナーゼが、植物病原糸 状菌由来である、細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性ヒスチジンキナーゼで あることを特徴とする前項1記載の形質転換細胞:
- 6. 細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性ヒスチジンキナーゼが、灰色カビ病 糸状菌又はイネいもち病糸状菌由来である、細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感 受性ヒスチジンキナーゼであることを特徴とする前項1の記載の形質転換細胞;
- 7. 細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性ヒスチジンキナーゼのアミノ酸配列が、配列番号1又は配列番号16に示されるアミノ酸配列であることを特徴とする前項1記載の形質転換細胞;
- 8. 細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性ヒスチジンキナーゼのアミノ酸配列をコードする塩基配列が、配列番号2又は配列番号17に示される塩基配列であることを特徴とする前項1記載の形質転換細胞;
- 9.物質の抗菌活性検定方法であって、

- (1) 前項1記載の形質転換細胞に被験物質を接触させる第一工程、
- (2) 前記第一工程後、前記形質転換細胞を培養する第二工程、
- (3) 前記第二工程で培養された形質転換細胞内で発現された細胞膜貫通領域を 有さない浸透圧感受性ヒスチジンキナーゼからの細胞内信号伝達量又はそれに相 関関係を有する指標値を測定する第三工程、
- (4) 前記第三工程で測定された細胞内信号伝達量又はそれに相関関係を有する 指標値と、対照との差異に基づき前記被験物質の抗菌活性を評価する第四工程、 を有することを特徴とする検定方法;
- 10. 細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性ヒスチジンキナーゼからの細胞内 信号伝達量又はそれに相関関係を有する指標値が、前記形質転換細胞の生育量で あることを特徴とする前項9記載の検定方法;
- 11. 前項9記載の検定方法で評価された抗菌活性に基づき抗菌活性物質を選抜することを特徴とする抗菌活性物質の探索方法;
- 12.前項11記載の探索方法で選抜された抗菌活性物質;等を提供するものである。

[0008]

【発明の実施の形態】

以下、詳細に本発明を説明する。

「少なくとも1つ以上のハイブリッドセンサーキナーゼを欠損した細胞に、細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性ヒスチジンキナーゼのアミノ酸配列をコードする塩基配列からなる遺伝子が機能可能な形で導入されてなることを特徴とする形質転換細胞」は、宿主細胞である、「少なくとも1つ以上のハイブリッドセンサーキナーゼを欠損した細胞」に、「細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性ヒスチジンキナーゼ」のアミノ酸配列をコードする塩基配列からなる遺伝子を機能可能な形で導入することによって得られる。「少なくとも1つ以上のハイブリッドセンサーキナーゼを欠損した細胞」は、宿主細胞が本来有している少なくとも1つ以上のハイブリッドセンサーキナーゼを、欠損させることによって得られる。まず、以下に、ハイブリッドセンサーキナーゼについて説明する。

[0009]

(2成分制御系とハイブリッドセンサーキナーゼ)

2成分制御系(Two-component regulatory system)は、原核細胞生物で広く用いられている情報伝達系であり、基本的にはセンサーとレギュレーターと呼ばれる2つの蛋白質より構成されることから2成分制御系と呼ばれている。典型的な2成分制御系では、センサー蛋白質はインプット領域とヒスチジンキナーゼ領域とからなり、レギュレーター蛋白質はレシーバー領域とアウトプット領域とから構成される。インプット領域が外界からの刺激を感知すると、ヒスチジンキナーゼ領域の生物種間でよく保存されたアミノ酸配列中のヒスチジン残基がリン酸化、或いは、脱リン酸化される。ここで、ヒスチジン残基のリン酸化はATPを基質とする自己リン酸化反応である。このリン酸基はレギュレーター蛋白質におけるレシーバー領域の生物種間でよく保存されたアミノ酸配列中のアスパラギン酸残基に転移され、このアスパラギン酸残基のリン酸化の有無がレギュレーター蛋白質におけるアウトプット領域の活性を調節している。原核細胞生物の場合、例外もあるが、アウトプット領域は転写調節因子であることが多く、センサー蛋白質が感知した刺激に対して、前述のリン酸基転移を介してレギュレーター蛋白質が遺伝子発現を直接的に制御している。

センサー蛋白質は、前記の典型的な構造とは異なり、もう少し複雑な構造をとる場合もある。例えば、インプット領域とヒスチジンキナーゼ領域とからなる構造に加えて、C末端側にレギュレーター蛋白質に見られるレシーバー領域が続けて存在する場合がある。この場合は、リン酸基の転移様式も複雑になり、センサー蛋白質から、フォスフォトランスミッターと呼ばれるトランスミッター領域を有する仲介蛋白質を経て、レスポンスレギュレーターと呼ばれるレギュレーター蛋白質にリン酸基転移をすることが知られている。即ち、センサー蛋白質のインプット領域で刺激を感知すると、同分子内のヒスチジンキナーゼ領域のヒスチジン残基から、同分子内のレシーバー領域のアスパラギン酸残基へ、次いで、フォスフォトランスミッターのヒスチジン残基、最後に、レスポンスレギュレーターのレシーバー領域のアスパラギン酸残基へとリン酸基転移の信号伝達がなされる。このように、2成分制御系には3つの蛋白質が関与している場合もある。このような3つの蛋白質からなるリン酸基転移の信号伝達に関与し、前記の構造的な特徴

を有するセンサー蛋白質を「ハイブリッドセンサーキナーゼ」という。ここで、ハイブリッドセンサーキナーゼのインプット領域とは、ヒスチジンキナーゼ領域のN末端側に存在する領域であって、多くの場合には細胞膜貫通領域を有する。この細胞膜貫通領域は、例えば、http://www.ch.embnet.org/software/TMPRED_form.html から利用可能である構造予測ソフトウエア等を用いて膜貫通領域の構造を推定することができる。また、ハイブリッドセンサーキナーゼのヒスチジンキナーゼ領域とは、例えば、インプット領域のC末端側に存在する領域であって、Parkinson, J.S. & Kofoid, E.C. (1989) Annual Review of Genetics 23:311-336、Stock, J.B. et.al. (1989) Microbiological Reviews 53(4):450-49 0に記載のように一般的なヒスチジンキナーゼに共通の5つの保存モチーフを有することを特徴とする領域であり、例えば、出芽酵母のハイブリッドセンサーキナーゼSLN1では556番目のアミノ酸から908番目のアミノ酸までの領域である。ハイブリッドセンサーキナーゼのレシーバー領域とは、例えば、ヒスチジンキナーゼ領域のC末端側に存在する領域であって、Parkinson, J.S. & Kofoid, E.C. Annu al Review of Genetics 23:311-336(1989)、Stock, J.B. et.al. (1989) Microbio

レスポンスレギュレーター以降の情報伝達も、複雑な場合には、前記のようにレギュレーターのアウトプット領域が転写調節因子であるような簡略な系以外に、 細胞内で様々な制御に関わるMAPキナーゼカスケードを介して、遺伝子の発現制 御を司る転写調節因子へ信号伝達される場合も知られている。

logical Reviews 53(4):450-490に記載のように―般的なヒスチジンキナーゼに

共通の3つの保存モチーフを有することを特徴とする領域であり、例えば、出芽

酵母のハイブリッドセンサーキナーゼSLN1では1088番目のアミノ酸から1197番目

ハイブリッドセンサーキナーゼは、原核細胞生物だけでなく、酵母等の真核細胞生物である微生物又は植物に存在し、様々な刺激やストレスに対する応答に関与している。以下に具体的なハイブリッドセンサーキナーゼとハイブリッドセンサーキナーゼが関与する情報伝達の例を挙げて説明する。

[0010]

のアミノ酸までの領域である。

(出芽酵母のハイブリッドセンサーキナーゼ)

9/

出芽酵母(Saccharomyces cerevisiae)は浸透圧制御に関わる情報伝達にハイブリ ッドセンサーキナーゼSLN1を用いている。このSLN1は出芽酵母では唯一のヒスチ ジンキナーゼである。SLN1はインプット領域に細胞膜貫通領域を有する浸透圧感 受性ヒスチジンキナーゼであり、フォスフォトランスミッターYPD1を介して、レ スポンスレギュレーターSSK1にリン酸基転移信号を伝達することが知られている 。この信号伝達の下流には3つのキナーゼSSK2(MAPKKK)、PBS2(MAPKK)及びHOG1 (MAPK)からなるMAPキナーゼカスケードが存在し、グリセロール生合成等の浸透 圧適応に関わる遺伝子発現を制御している。レスポンスレギュレーターSSK1のア ウトプット領域はSSK2のリン酸化活性を有している。SSK1はレシーバー領域のア スパラギン酸残基がリン酸化されることによって、アウトプット領域のリン酸化 活性が阻害され、負の制御を受けている。具体的には、通常の浸透圧ではSLN1の ヒスチジンキナーゼ領域のヒスチジン残基が自己リン酸化され、このリン酸基が 、同分子内のレシーバー領域のアスパラギン酸残基、YPD1のヒスチジン残基、最 後にSSK1のレシーバー領域のアスパラギン酸残基に転移する。SSK1のレシーバー 領域中のアスパラギン酸残基がリン酸化されることによって、SSK1のアウトプッ ト領域のリン酸化活性が抑制され、SSK2、PBS2及びHOG1からなるMAPキナーゼカ スケードのリン酸転移が行われないために、グリセロール生合成等の浸透圧適応 に関わる遺伝子発現が誘導されない状態にある。一方、高浸透圧条件になると、 SLN1においてヒスチジンキナーゼ領域のヒスチジン残基の自己リン酸化が停止す るために、SSK2、PBS2及びHOG1からなるMAPキナーゼカスケードが活性化し、グ リセロール生合成等の浸透圧適応に関わる遺伝子発現が誘導されることが知られ ている(Maeda, T. et.al. (1994) Nature 369:242-245)。

[0011]

(分裂酵母のハイブリッドセンサーキナーゼ)

分裂酵母(Scchizosaccharomyces pombe)では、細胞周期の制御(G2期からM期への移行)や酸化ストレス応答に3種類のハイブリッドセンサーキナーゼPHK1(MAK2)、PHK2(MAK3)及びPHK3(MAK1)が関与している。分裂酵母にはPHK1、PHK2及びPHK3以外にヒスチジンキナーゼが存在しない。PHK1及びPHK2は過酸化水素等の酸化ストレス応答性のヒスチジンキナーゼである(Buck, V. et.el. Mol. Biol. Cell 12:40

7-419)。3種類のハイブリッドセンサーキナーゼPHK1、PHK2及びPHK3は、フォス フォトランスミッターSPY1(MPR1)を介して、レスポンスレギュレーターMCS4にリ ン酸基転移信号を伝達することが知られている。この信号伝達の下流には3つの キナーゼWAK1 (MAPKKK)、WIS1(MAPKK)及びSTY1(MAPK)からなるMAPキナーゼカス ケードが存在し、細胞周期の制御や酸化ストレス応答に関わる遺伝子発現を制御 している。レスポンスレギュレーターMCS4のアウトプット領域はWAK1のリン酸化 活性を有している。MCS4はレシーバー領域のアスパラギン酸残基がリン酸化され ることによって、アウトプット領域のリン酸化活性が阻害され、負の制御を受け ている。具体的には、通常条件ではPHK1~3のヒスチジンキナーゼ領域のヒスチ ジン残基が自己リン酸化され、このリン酸基が、同分子内のレシーバー領域のア スパラギン酸残基、SPYのヒスチジン残基、最後にMCS4のレシーバー領域のアス パラギン酸残基に転移する。MCS4のレシーバー領域中のアスパラギン酸残基がリ ン酸化されることによって、MCS4のアウトプット領域のリン酸化活性が抑制され 、WAK1、WIS1及びSTY1からなるMAPキナーゼカスケードのリン酸転移が行われな いために、細胞周期の制御やストレス応答に関わる遺伝子発現が誘導されない状 態にある。一方、ストレス条件下では、PHK1~3においてヒスチジンキナーゼ領 域のヒスチジン残基の自己リン酸化が停止するために、WAK1、WIS1及びSTY1から なるMAPキナーゼカスケードが活性化し、細胞周期の制御や酸化ストレス応答に 関わる遺伝子発現が誘導される。結果として、分裂酵母の細胞周期のG2期からM 期への移行が促進され、分裂中の細胞長が通常より顕著に短くなるという表現型 が認められる(Aoyama, K. et.al. (2001) Boisci. Biotechnol. Biochem. 65:234 $7-2352)_{\circ}$

[0012]

(細菌のハイブリッドセンサーキナーゼ)

原核細胞生物である大腸菌(Escherichia coli)では、きょう膜多糖の生合成(Cap sular polysaccharide synthesis)に関わるcpsオペロンの発現制御にハイブリッドセンサーキナーゼRcsCが関与している。RcsCは細胞膜貫通領域を有するヒスチジンキナーゼであり、フォスフォトランスミッターYojNを介して、レスポンスレギュレーターRcsBにリン酸基転移信号を伝達することが知られている。RcsBのア

ウトプット領域は、cpsオペロンの転写制御活性を有する。具体的には、通常条件では、RcsCのヒスチジンキナーゼ領域のヒスチジン残基が自己リン酸化され、このリン酸基が、同分子内のレシーバー領域のアスパラギン酸残基、YojNのヒスチジン残基、最後にRcsBのレシーバー領域のアスパラギン酸残基に転移する。RcsBのレシーバー領域中のアスパラギン酸残基がリン酸化されることによって、RcsBのアウトプット領域のcpsオペロン転写活性が抑制され、きょう膜多糖の生合成に関わる遺伝子発現が誘導されない状態にある。一方、高浸透圧条件下では、RcsCにおいてヒスチジンキナーゼ領域のヒスチジン残基の自己リン酸化が停止するために、RcsBのアウトプット領域のcpsオペロン転写活性が活性化し、きょう膜多糖の生合成に関わる遺伝子発現が誘導される(Clarke, D. J. et. al. (2002) J.Bactriol. 184:1204-1208)。

生物発光性の海洋微生物Vibrio harveyiは、自身の細胞密度に応じてルシフェラ ーゼによる蛍光を発する。この細胞密度応答性の生物発光に関する遺伝子発現制 御にハイブリッドセンサーキナーゼLuxN及びLuxQが関与している。LuxN及びLuxQ は細胞膜貫通領域を有するヒスチジンキナーゼである。V. harveyiは自身の細胞 密度を感知するために、Autoinducerと呼ばれる2種類の物質(AI-1、AI-2)を生産 分泌し、AI-1をLuxNが感知し、またAI-2をLuxQが感知することにより情報伝達す る。LuxN及びLuxQはフォスフォトランスミッターLuxUを介して、レスポンスレギ ュレーターLux0にリン酸基転移信号を伝達することが知られている。Lux0のアウ トプット領域は、ルシフェラーゼオペロンの転写制御活性を有する。具体的にLu xNを例にして説明すると、細胞密度が低い場合には、周辺のAI-1が少なくLuxNの インプット領域で感知されないために、LuxNのヒスチジンキナーゼ領域のヒスチ ジン残基が自己リン酸化され、このリン酸基が、同分子内のレシーバー領域のア 「スパラギン酸残基、LuxUのヒスチジン残基、最後にLuxOのレシーバー領域のアス パラギン酸残基に転移する。Lux0のレシーバー領域中のアスパラギン酸残基がリ ン酸化されることによって、Lux0のアウトプット領域のルシフェラーゼオペロン 転写活性が抑制され、生物発光に関わる遺伝子発現が誘導されない状態にある。 一方、高細胞密度条件下では、AI-1が多く感知されるために、LuxNにおいてヒス チジンキナーゼ領域のヒスチジン残基の自己リン酸化が停止し、Lux0のアウトプ

ット領域のルシフェラーゼオペロン転写活性が活性化して、生物発光が誘導される(Freeman, J.A. et.al. (2000) Mol. Microbiol. 35:139-149)。

[0013]

(植物のハイブリッドセンサーキナーゼ)

高等植物のシロイヌナズナ(Arabidopsis thaliana)では、植物ホルモンであるサ イトカイニンの受容体蛋白質CRE1、AHK2及びAHK3がハイブリッドセンサーキナー ゼである。受容体蛋白質CRE1、AHK2及びAHK3はいずれも細胞膜貫通領域を有する サイトカイニン感受性のヒスチジンキナーゼである(Inoue, T. et.al. (2001) N ature 409:1060-1063)。CRE1はフォスフォトランスミッターAHP1及びAHP2を介し て、レスポンスレギュレーターARR1、ARR2及びARR10にリン酸基転移信号を伝達 することが知られている。ARR1、ARR2及びARR10のアウトプット領域はサイトカ イニン誘導性の遺伝子ARR4~7の転写制御活性を有すると考えられている。具体 的には、サイトカイニン存在下では、CRE1のヒスチジンキナーゼ領域のヒスチジ ン残基が自己リン酸化され、このリン酸基が、同分子内のレシーバー領域のアス パラギン酸残基、AHP1及びAHP2のヒスチジン残基、最後にARR1、ARR2及びARR10 のレシーバー領域のアスパラギン酸残基に転移する。ARR1、ARR2及びARR10のレ シーバー領域中のアスパラギン酸残基がリン酸化されることによって、ARR1、AR R2及びARR10のアウトプット領域の遺伝子転写活性が促進され、サイトカイニン 応答性遺伝子ARR4~7の発現が誘導される(Hwang, I. & Sheen J. (2001) Nature 413:383-389)

[0014]

(少なくとも1つ以上のハイブリッドセンサーキナーゼを欠損した細胞)

「少なくとも1つ以上のハイブリッドセンサーキナーゼを欠損した細胞」として、SLN1を欠損した出芽酵母、PHK1、PHK2及びPHK3の三者をすべて欠損した分裂酵母、RcsCを欠損した大腸菌、LuxNを欠損したV.harveyi、CRE1を欠損したシロイヌナズナ等を挙げることができる。

「少なくとも1つ以上のハイブリッドセンサーキナーゼを欠損した細胞」を調製するには、例えば、SLN1を欠損した出芽酵母TM182株は、Maeda, T. et.al. (1994) Nature 369:242-245記載の方法を用いることができ、PHK1、PHK2及びPHK3の三

者をすべて欠損した分裂酵母KI011株は、Aoyama, K. et.al. (2001) Boisci.Biot echnol.Biochem. 65:2347-2352記載の方法を用いることができる。また、RcsCを欠損した大腸菌SRC122株はSuzuki, T., et.al. (2001) Plant Cell Physiol. 42: 107-113に記載の方法で調製でき、LuxNを欠損したV. harveyi BNL63株はFreeman, J.A. et.al. (2000) Mol.Micobiol. 35:139-149記載の方法で調製できる。さらに、CRE1を欠損したシロイヌナズナは、例えば、Inoue, T. et.al. (2001) Nature 409:1060-1063記載の方法に従って、シロイヌナズナを変異原処理して得られたクローンからサイトカニンに対する応答性が喪失したクローンを選抜し、選抜されたクローンのゲノムDNAを鋳型に、Genebank accession AB049934に掲載されているCRE1ゲノム遺伝子の塩基配列を基に合成されたプライマーを用いてPCRでCRE1ゲノム遺伝子断片を増幅し、その塩基配列を確認することによって、CRE1が発現できない欠損クローンを選抜することができる。

また、前記以外の未知のハイブリッドセンサーキナーゼを欠損した細胞を調製す るには、例えば、目的とする細胞のハイブリッドセンサーキナーゼ遺伝子を単離 し、当該遺伝子を相同組換え等で欠損させることによって調製することもできる 。目的とする細胞のハイブリッドセンサーキナーゼ遺伝子を単離するには、ハイ ブリッドセンサーキナーゼの構造上の特徴を利用することができる。例えば、ヒ スチジンキナーゼ領域及びレシーバー領域には、自己リン酸化されうるヒスチジ ン残基の周辺及び該ヒスチジン残基からリン酸基を受け取るアスパラギン酸残基 の周辺のアミノ酸配列が保存されているので、これらの保存領域の塩基配列に基 づいて設計されたオリゴヌクレオチドをプライマーとするポリメラーゼチェイン 反応(以下、PCRと記す。)や、前記のハイブリッドセンサーキナーゼのアミノ 酸配列をコードする塩基配列の部分塩基配列を有するオリゴヌクレオチドをプロ ーブとして用いるハイブリダイゼーション法により、遺伝子を単離することがで きる。単離された遺伝子の塩基配列より推定されるアミノ酸配列を基に、前記の 構造上の特徴を有するかどうかを検証することによって、単離された遺伝子がハ イブリッドセンサーキナーゼのアミノ酸配列をコードする塩基配列からなる遺伝 子であることを確認することができる。具体的には、Srikantha, T. et.al. (199 8) Microbiology 144:2715-2729記載されているPCR法、或いは、Nagahashi,S. e

t.al. (1998) Microbiology 144:425-432、Srikantha, T. et.al. (1998) Microbiology 144:2715-2729記載の方法に従って、SLN1の発現を条件的に抑制した出芽酵母において機能相補性を指標にハイブリッドセンサーキナーゼ遺伝子を単離し、当該遺伝子を欠損した細胞を調製することもできる。PCRやハイブリダイゼーションには、例えば、後述する「細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性ヒスチジンキナーゼのアミノ酸配列をコードする塩基配列からなる遺伝子」を単離する際に用いる実験条件を用いることもできる。

[0015]

(細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性のヒスチジンキナーゼ)

次に、前記の「少なくとも1つ以上のハイブリッドセンサーキナーゼを欠損した 細胞」に機能可能な形で導入する「細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性のヒ スチジンキナーゼ」について説明する。

糸状菌類において、上記のハイブリッドセンサーキナーゼと類似の構造を有する ヒスチジンキナーゼが単離されている。このヒスチジンキナーゼは、ハイブリッ ドセンサーキナーゼで見られるヒスチジンキナーゼ領域及びレシーバー領域を有 するが、インプット領域に、多くのハイブリッドセンサーキナーゼに見られる細 胞膜貫通領域を持たないことが特徴であり、この細胞膜貫通領域の代わりに、互 いにアミノ酸配列相同性を有する約90アミノ酸からなるポリペプチドが約6回繰 返し存在する特徴的な構造を有する蛋白質である。このヒスチジンキナーゼから の信号伝達の様式は完全に解明されていないが、浸透圧応答に関与していること が知られている。

本発明において「相同性」とは、2つの遺伝子又は2つのタンパク質間の配列の同一性をいう。前記「相同性」は、比較対象の配列の領域にわたって、最適な状態にアラインメントされた2つの配列を比較することにより決定される。ここで、比較対象の遺伝子又は蛋白質は、2つの配列の最適なアラインメントにおいて、付加又は欠失(例えばギャップ等)を有していてもよい。尚、相同性は、配列解析ソフト、具体的にはVector NTI、GENETYX-MAC、GENETYX-WINDOWSや公共のデータベースで提供される解析ツールを用いて測定される。前記公共データベースは、例えば、ホームページアドレスhttp://www.ddbj.nig.ac.jpにおいて、一般的

に利用可能である。

ここで、「互いにアミノ酸配列相同性を有する約90アミノ酸からなるポリペプチドが約6回繰返し存在する構造」は、例えば、Alex, L.A. et.al. (1996) Proc. Natl. Acad. Sci. USA 93:3416-3421、Ochiai, N. et.al. (2001) Pest Manag. Sci. 57:437-442、Oshima, M. et.al. (2002) Phytopathology 92:75-80等に記載の繰返し配列領域で、ヒスチジンキナーゼ領域のN末端側に存在する。具体的には、配列番号1で示されるアミノ酸配列で190番目のアミノ酸から707番目のアミノ酸までの領域、配列番号16で示されるアミノ酸配列で189番目のアミノ酸から706番目のアミノ酸までの領域等を挙げることができる。

「細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性のヒスチジンキナーゼ」とは、糸状菌類に特徴的に見られるヒスチジンキナーゼであり、互いにアミノ酸配列相同性を有する約90アミノ酸からなるポリペプチドの繰返し配列領域、ヒスチジンキナーゼ領域及びレシーバー領域を有し、且つ細胞膜貫通領域を持たない構造上の特徴を有し、浸透圧感受性を有する蛋白質を言う。

浸透圧感受性を有することを確認するには、当該ヒスチジンキナーゼを欠損させることによって、浸透圧ストレスに対する感受性が増強することを確認してもよいし、当該ヒスチジンキナーゼを前記の浸透圧感受性のハイブリッドセンサーキナーゼSLN1を欠損した出芽酵母に導入することによって、機能的に生育相補することを確認することによって、浸透圧感受性であることを確認することもできる

糸状菌類の中でも、主に、糸状菌のモデル生物であるアカパンカビ、植物を宿主 とした病原微生物である植物病原糸状菌、又はヒト等に感染性のある病原糸状菌 等で「細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性のヒスチジンキナーゼ」の存在が 報告されている。以下に、具体的な「細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性の ヒスチジンキナーゼ」の例を挙げて説明する。

[0016]

(アパカンカビの細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性のヒスチジンキナーゼ)

アカパンカビの浸透圧感受性の変異株os-1より単離されたOS-1遺伝子にコードさ

れる蛋白質OS-1を、「細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性のヒスチジンキナ ーゼ」として挙げることができる(Schumacher, M. M. et.al. (1997) Current Mic robiol. 34:340-347, Alex, L. A. et.al. (1996) Proc. Natl. Acad. Sci. USA 93:34 16-3421)。OS-1のアミノ酸配列、及び、OS-1遺伝子の塩基配列が公開されており (アミノ酸配列:AAB03698,AAB01979、塩基配列:U50263,U53189)、抗菌活性物 質のスクリーニングへの有用性がUS5,939,306に記載されている。アカパンカビ 変異株os-1は、野生株より高浸透圧ストレスに感受性が高くなることから、0S-1 はアカパンカビにおいて浸透圧適応に関与する浸透圧感受性ヒスチジンキナーゼ であることが分かっている。OS-1はそのアミノ酸配列から、前記の構造的な特徴 を有することが知られている。また、アカパンカビ変異株os-1は、ジカルボキシ イミド系抗菌活性物質、芳香族炭化水素系抗菌活性物質又はフェニルピロール系 抗菌活性物質等を有効成分として含有する殺菌剤に抵抗性を有することも知られ ている。さらに、ジカルボキシイミド系抗菌活性物質を有効成分として含有する. 殺菌剤に抵抗性を示すアカパンカビ変異株より単離されたOS-1変異遺伝子は、OS -1の特徴的な繰返し配列中にアミノ酸置換をもたらすような遺伝子変異が、OS-1 遺伝子上に認められた(Miller, T.K. et.al. (2002) Fungl Gen. Biol. 35:147-15 5)。このようなことから、前記の殺菌剤の有効成分として含まれる抗菌活性物質 がアカパンカビのOS-1を標的としていることが予想されている。

[0017]

(灰色カビ病糸状菌の細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性のヒスチジンキナーゼ)

次に、「細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性のヒスチジンキナーゼ」の具体的な例として、灰色カビ病糸状菌(Botryotinia fuckeliana)のBcOS-1が挙げられる。BcOS-1遺伝子は、アカパンカビOS-1遺伝子の相同遺伝子として単離され、塩基配列及びアミノ酸配列が公開されている(塩基配列:Genebank accession AF396287, AF435964, アミノ酸配列:Genebank accession AAL37947, AAL30826)。BcOS-1はそのアミノ酸配列から、前記の構造的な特徴を有することが知られている。また、灰色カビ病糸状菌のジカルボキシイミド系抗菌活性物質を有効成分として含有する殺菌剤に対する抵抗性株から単離されたBcOS-1遺伝子には、アカパン

カビのジカルボキシイミド系抗菌活性物質を有効成分として含有する殺菌剤に対する抵抗性株から単離されたOS-1遺伝子の場合と同様に、BcOS-1の特徴的な繰返し配列中にアミノ酸置換をもたらすような遺伝子変異が、BcOS-1遺伝子上に認められた。さらに、このBcOS-1を欠損した抗菌活性物質耐性変異株は、野生株より浸透圧感受性が高いことから、BcOS-1が浸透圧感受性のヒスジンキナーゼであることが知れられている(Oshima, M. et.al. (2002) Phytopathology 92:75-80)。BcOS-1として、より具体的には、実施例に記載したBc-16株より単離された配列番号1で示されるアミノ酸配列を有するBcOS-1を挙げることができる。

[0018]

(イネいもち病糸状菌の細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性のヒスチジンキナーゼ)

さらに、「細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性のヒスチジンキナーゼ」の具体的な例として、イネいもち病糸状菌(Magnaporthe grisea)のHIK1を挙げることができる。HIK1遺伝子は、アカパンカビOS-1遺伝子の相同遺伝子として塩基配列及びアミノ酸配列が公開されている(塩基配列: Genebank accession ABO41647,アミノ酸配列: Genebank accession BAB40947)。HIK1はそのアミノ酸配列から、上記のような細胞膜貫通領域を持たない等の構造的な特徴を有することが知られている。また、HIK1遺伝子を欠損したイネいもち病糸状菌は野生株より高い浸透圧感受性が認められ、HIK1が浸透圧感受性のヒスチジンキナーゼであることが示されている。(hppt://www.sci.saitama-u.ac.jp/seitai/iden/Japanese/Abst Symp3.html)

HIK1として、より具体的には、実施例に記載したP-37株より単離された配列番号 16で示されるアミノ酸配列を有するHIK1を挙げることができる。

[0019]

前記の糸状菌類以外の真核細胞生物(例えば、酵母等)においても、OS-1遺伝子の相同遺伝子として、Candida albicansのCaNIK1(COS1)遺伝子が単離され、塩基配列及びアミノ酸配列が公開されている(塩基配列: Genebank accession AB006363, AB029029, U69886 アミノ酸配列: Genebank accession BAA24952, AAC72284, AAC23929)。CaNIK1もそのアミノ酸配列から、前記の構造的な特徴を有するこ

とが知られている。CaNIKは出芽酵母の浸透圧感受性ハイブリッドセンサーキナーゼSLN1を機能相補することから浸透圧感受性のヒスチジンキナーゼであることが推測される(Nagahashi, S. et.al. (1998) Microbiology 144:245-432, Srikan tha, T. et.al. (1998) Microbiology 144:2715-2729)。

(糸状菌及び酵母の定義)

なお、本発明において「糸状菌」とは「改訂版微生物の分類と同定(上)、長谷 川武治編、学会出版センター、1984年(ISBN 4-7622-7399-6)」等に記載されて いる、変形菌門(Myxomycota)と真正菌門(Eumycota)からなる菌類(fungi) 、のうち、酵母(yeast)として分類され得る菌類以外の菌類」を意味する。例 えば、変形菌門に分類される糸状菌としては、ネコブカビ綱に属するハクサイ根 こぶ病糸状菌(Plasmodiophora brassicae)等があげられる。また真正菌門に分 類される糸状菌としては、鞭毛菌亜門に属するジャガイモ疫病糸状菌(Phytopht hora infestans)、接合菌亜門に属するサツマイモ軟腐病糸状菌 (Rhizopus sto lonifer)、立枯病糸状菌(Rhizopus oryzae)、子のう菌亜門に属するアカパン カビ(Neurospora crassa)、コムギ葉枯病糸状菌(Mycospharella tritici)、 コムギうどんこ病糸状菌(Erysiphe graminis)、イネ立枯病糸状菌(Linocarpo n cariceti)、ごま葉枯病糸状菌(Cochliobolus miyabeanus)、灰色カビ病糸 状菌(Botrytinia fuckeliana)、イネいもち病糸状菌(Magnaporthe grisea) 、担子菌亜門に属するトウモロコシ黒穂病糸状菌(Ustilago maydis)、コムギ さび病糸状菌(Puccinia recondita)、イネ紋枯病糸状菌(Thanatephorus cucu meris)、不完全菌亜門に属するトマト葉かび病糸状菌 (Cladosporium fulvum) 、ナシ黒斑病糸状菌(Alternaria kikuchiana)、ホウレンソウ萎凋病糸状菌(F usarium oxysporum) 等があげられる。

また、酵母(yeast)とは、「改訂版微生物の分類と同定(上)、長谷川武治編、学会出版センター、1984年(ISBN 4-7622-7399-6)」に記載されているように、「主として出芽によって増殖し、単細胞世代が長く、単細胞の増殖で形成するコロニーは毛状にならず、白色ないし明色の糊状となる」ような菌類を意味する。例えば、Saccharomyces属に属するSaccharomyces cerevisiae、Schizosaccharomyces属に属するSchizosaccharomyces pombe、Phichia属に属するPhichia burt

onii、Candida属に属するCandida albicans等をあげることができる。

[0020]

(ジカルボキシイミド系抗菌活性物質、芳香族炭化水素系抗菌活性物質又はフェニルピロール系抗菌活性物質のいずれかに対する抵抗性変異を有するヒスチジンキナーゼであり、かつ細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性であるヒスチジンキナーゼ)

前記の「細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性ヒスチジンキナーゼ」は、ジカルボキシイミド系抗菌活性物質、芳香族炭化水素系抗菌活性物質又はフェニルピロール系抗菌活性物質のいずれかに対する抵抗性変異を有する。

ここで、ジカルボキシイミド系抗菌活性物質とは、ジカルボキシイミドを基本骨 格とする抗菌活性物質の総称であり、Modern Selective Fungicide Properties. Applications, Mechanisms of Action-2nd rivesd and enlarged edition Lyr ,H. ed. Gustav Fischer Verlag, New York, USA ISBN 3-334-60455-1 Capter 6 , p99-118等に記載されている抗菌活性物質を示す。具体的には、化学式(1)に 示される構造を有する化合物(Procymidone:以下、化合物(1)と記すこともあ る。)、化学式(2)に示される構造を有する化合物(Iprodione:以下、化合物 (2) と記すこともある。)、化学式(3)に示される構造を有する化合物(Vinclozo lin:以下、化合物(3)と記すこともある。)等を挙げることができる。芳香族 炭化水素系抗菌活性物質とは、ベンゼン環を基本骨格とする抗菌活性物質の総称 であり、Modern Selective Fungicide Properties, Applications, Mechanisms of Action- 2nd rivesd and enlarged edition Lyr, H. ed. Gustav Fischer Ver lag, New York, USA ISBN 3-334-60455-1 Capter 5, p75-98等に記載されている 抗菌活性物質を示す。具体的には、化学式(4)に示される構造を有する化合物(Q uintozene:以下、化合物(4)と記すこともある。)、化学式(5)に示される構 造を有する化合物(Tolclofos-methyl:以下、化合物(5)と記すこともある。) 等を挙げることができる。また、フェニルピロール系抗菌活性物質とは、フェニ ルピロールを基本骨格とする抗菌活性物質の総称であり、Modern Selective Fun gicide Properties, Applications, Mechanisms of Action-2nd rivesd and en larged edition Lyr, H. ed. Gustav Fischer Verlag, New York, USA ISBN 3-33 4-60455-1 Capter 19, p405-407等に記載されている抗菌活性物質を示す。具体的には、化学式(6)に示される構造を有する化合物(Fludioxonil:以下、化合物(6)と記すこともある。)、化学式(7)に示される構造を有する化合物(Fenpic lonil:以下、化合物(7)と記すこともある。)等を挙げることができる。

[0021]

前記ジカルボキシイミド系抗菌活性物質、芳香族炭化水素抗菌活性物質、フェニルピロール系抗菌活性物質の代表的な化合物の化学式を以下に示す。

(1) 化学式(1) に示される構造を有する化合物(化合物(1)) 【化1】

(2) 化学式 (2) に示される構造を有する化合物 (化合物 (2)) 【化2】

(3) 化学式(3) に示される構造を有する化合物(化合物(3)) 【化3】

(4) 化学式(4) に示される構造を有する化合物(化合物(4))

【化4】

(5) 化学式(5) に示される構造を有する化合物(化合物(5))

【化5】

(6) 化学式(6) に示される構造を有する化合物(化合物(6))

【化6】

(7) 化学式(7) に示される構造を有する化合物(化合物(7))

【化7】

[0022]

「ジカルボキシイミド系抗菌活性物質、芳香族炭化水素系抗菌活性物質又はフェ ニルピロール系抗菌活性物質のいずれかに対する抵抗性変異」とは、ジカルボキ シイミド系抗菌活性物質、芳香族炭化水素系抗菌活性物質又はフェニルピロール 系抗菌活性物質のいずれかに対する抵抗性を有する糸状菌類の変異株における「 細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性ヒスチジンキナーゼ| で見出されうる変 異であって、ジカルボキシイミド系抗菌活性物質、芳香族炭化水素系抗菌活性物 質又はフェニルピロール系抗菌活性物質に対する抵抗性に関与するアミノ酸置換 、付加又は欠失変異を示す。但し、当該変異によって「細胞膜貫通領域を有さな い浸透圧感受性ヒスチジンキナーゼ」がヒスチジンキナーゼとして機能しなくな る変異は除外する。ここで、ジカルボキシイミド系抗菌活性物質、芳香族炭化水 素系抗菌活性物質又はフェニルピロール系抗菌活性物質のいずれかに対する抵抗 性を有する糸状菌類の変異株は、ジカルボキシイミド系抗菌活性物質、芳香族炭 化水素系抗菌活性物質又はフェニルピロール系抗菌活性物質を施用された自然界 より単離しうる糸状菌類であっても、糸状菌類を人為的にジカルボキシイミド系 抗菌活性物質、芳香族炭化水素系抗菌活性物質又はフェニルピロール系抗菌活性 物質で処理することにより突然変異で抵抗性を獲得した糸状菌類でもよい。 具体的には、灰色カビ病糸状菌の「細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性ヒス チジンキナーゼ」であるBcOS-1において、ジカルボキシイミド系抗菌活性物質に 対する抵抗性に関与するアミノ酸置換I365Sが、Oshima, M. et.al. (2002) Phyto pathology 92:75-80に報告されている。ここで、「I365S」は365番目のイソ ロイシンがセリンに置換されていることを意味する。以下、同様にアミノ酸置換

を記載する。アカパンカビの「細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性ヒスチジンキナーゼ」であるOS-1遺伝子におけるジカルボキシイミド系抗菌活性物質に対する抵抗性に関与するアミノ酸置換として、T368P、Q388S、E418E、L459M、A578V、G580R、I582M、M639V、A578V、G580G、L625Pが、アミノ酸欠失として680Kが、Miller, T. K. et.al. (2002) Fungal Gen. Biol. 35:147-155で報告されている。ここで、680Kは680番目のリジンが欠失されていることを意味する。以下、同様にアミノ酸欠失を記載する。また、アカパンカビのOS-1遺伝子におけるフェニルピロール系抗菌活性物質に対する抵抗性に関与するアミノ酸置換として、A578V、G580R、L625Pが、Ochiai, N. et.al. (2001) Pest Managenment Sci. 57:437-442で報告されている。

より具体的には、実施例に記載した配列番号13で示されるアミノ酸配列を有するBcOS-1を挙げることができる。

上記の抵抗性変異以外にも、ジカルボキシイミド系抗菌活性物質、芳香族炭化水素系抗菌活性物質又はフェニルピロール系抗菌活性物質のいずれかに対する抵抗性を有する糸状菌類の変異株から単離された「細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性ヒスチジンキナーゼ」のアミノ酸配列を解析し、感受性の野生株における当該蛋白質のアミノ酸配列と比較することによって、抵抗性変異を見出してもよい。

[0023]

(少なくとも1つ以上のハイブリッドセンサーキナーゼを欠損した細胞に、細胞 膜貫通領域を有さない浸透圧感受性ヒスチジンキナーゼのアミノ酸配列をコード する塩基配列からなる遺伝子が機能可能な形で導入されてなる形質転換細胞の作 製)

細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性ヒスチジンキナーゼ(以下、本発明ヒスチジンキナーゼと記すこともある。)のアミノ酸配列をコードする塩基配列からなる遺伝子が機能可能な形で導入されてなる形質転換細胞は、「本発明ヒスチジンキナーゼのアミノ酸配列をコードする塩基配列からなる遺伝子」等を、以下のようにして宿主細胞となる「少なくとも1つ以上のハイブリッドセンサーキナーゼを欠損した細胞」に導入することにより得ることができる。以下、当該形質転

換細胞の作製方法についてその一例を示す。

[0024]

(1) c DNAの調製

まず、例えば、J., Sambrook, E., F., Frisch, T., Maniatis著、モレキュラークローニング第 2 版(Molecular Cloning 2nd edition)記載の方法に準じて、糸状菌類から全RNAを調製する。具体的には、例えば、アカパンカビ(Neurospora crassa)、灰色カビ病糸状菌(Botrytinia fuckeliana)、イネいもち病糸状菌(Magnaporthe grisea)、ジャガイモ疫病糸状菌(Phytophthora infestans)、イネ紋枯病糸状菌(Thanatephorus cucumeris)、ホウレンソウ萎凋病糸状菌(Fusarium oxysporum)、コムギ葉枯病糸状菌(Mycospharella tritici)等からその組織の一部を採取した後、当該組織を液体窒素中で凍結させ、乳鉢等により物理的に磨砕し、(a)得られた磨砕物に、塩酸グアニジンとフェノールとを含む溶液又はSDSとフェノールとを含む溶液を添加して全RNAを得る方法、(b)前述の磨砕物にグアニジンチオシアネートを含む溶液を添加して、さらにCsClを加え遠心分離することにより全RNAを得る方法等を用いればよい。当該操作には、例えば、RNeasy Plant Mini Kit(QIAGEN社製)等の市販のキットを用いることもできる。

[0025]

次いで、このようにして調製された全RNAを用いてcDNAを作製する。例えば、オリゴdT鎖又はランダムプライマーを全RNAにアニールさせた後に、逆転写酵素を作用させることによりcDNAを作製すればよい。またさらに、当該cDNAに、例えば、RNaseH、DNA PolymeraseIを作用させることにより、2本鎖cDNAを作製することができる。当該操作には、SMARTTM PCR cDNA Synthesis Kit (クロンテック社製)、cDNA Synthesis Kit (アマシャムファルマシア社製)及びZAP-cDNA Synthesis Kit (Stratagene社製)等の市販のキットを用いることができる。

[0026]

(2) クローニング

公知の遺伝子の場合には、このように調製されたcDNAから、例えば、公開さ

れている塩基配列の部分塩基配列を有するオリゴヌクレオチドをプライマーとして用いるPCRや、公開されている塩基配列の部分塩基配列を有するオリゴヌクレオチドをプローブとして用いるハイブリダイゼーション法により、本発明ヒスチジンキナーゼのアミノ酸配列をコードする塩基配列からなる遺伝子を取得することができる。

具体的には、灰色カビ病糸状菌 c DNAから配列番号 2 で示される塩基配列の部分塩基配列を有するオリゴヌクレオチドをプライマーとして用いる P C R や、配列番号 2 で示される塩基配列の部分塩基配列を有するオリゴヌクレオチドをプローブとして用いるハイブリダイゼーション法により、本発明ヒスチジンキナーゼであるBcOS-1のアミノ酸配列をコードする塩基配列からなる遺伝子を取得することができる。

また、具体的には、イネいもち病糸状菌 c DNAから配列番号 1 7で示される塩基配列の部分塩基配列を有するオリゴヌクレオチドをプライマーとして用いる P C R や、配列番号 1 7で示される塩基配列の部分塩基配列を有するオリゴヌクレオチドをプローブとして用いるハイブリダイゼーション法により、本発明ヒスチジンキナーゼであるHIK1のアミノ酸配列をコードする塩基配列からなる遺伝子を取得することができる。

未知の遺伝子の場合には、塩基配列が公知である本発明ヒスチジンキナーゼの塩基配列の部分塩基配列を有するオリゴヌクレオチドをプローブとして用いるハイブリダイゼーション法、又は、塩基配列が公知である複数の本発明ヒスチジンキナーゼにおける塩基配列の相同性に基づいて設計されたオリゴヌクレオチドをプライマーとして用いたPCRによって取得することができる。塩基配列が公知である複数の本発明ヒスチジンキナーゼにおける塩基配列の相同性とは、例えば、本発明ヒスチジンキナーゼの構造上の特徴である「約90アミノ酸からなるポリペプチドの繰返し配列領域」、「ヒスチジンキナーゼ領域」、「レシーバー領域」等に見られる塩基配列の相同性を挙げることができる。

$\{0027\}$

より具体的には、灰色カビ病糸状菌のBcOS-1をPCRで取得する場合には、約20bpから約40bp程度の塩基配列、例えば、配列番号2で示される塩基配列の5°非翻

訳領域及び3′非翻訳領域からそれぞれ選択した塩基配列に基いて設計、合成さ れたオリゴヌクレオチドをプライマーセットとして用いることができる。当該プ ライマーセットとしては、例えば、配列番号3で示される塩基配列からなるオリ ゴヌクレオチドと配列番号 4 で示される塩基配列からなるオリゴヌクレオチドと のセットをプライマーセットとして挙げることができる。用いられるPCR反応液 は、cDNA250ngにキット指定の反応液を添加することにより調製すればよい。PCR 反応条件としては、使用するプライマーセットによって適宜変更することができ るが、例えば、94℃で2分間保温し、次に約8℃で3分間保温した後、94℃で30秒 間、55℃で30秒間、72℃で4分間のサイクルを40サイクル程度繰り返す条件や 、94℃で5秒間次いで72℃で4分間の保温を1サイクルとしてこれを5から10サイク ル行い、さらに、94℃で5秒間保温し、次いで70℃で4分間保温するサイクルを1 サイクルとしてこれを20から40サイクル程度繰り返す条件をあげることができる 。当該操作には、例えば、Takara HeraculaseTM(宝酒造社製)、Advantage cDN A PCR Kit(クロンテック社製)に含まれるDNAポリメラーゼ、TAKARA Ex Tag (宝酒造社製)、PLATINUMTM PCR SUPER Mix (ライフテックオリエンタル社製) 、KOD-Plus-(東洋紡製)等の市販のキットを用いることができる。 また、イネいもち病糸状菌のHIK1をPCRで取得する場合には、例えば、配列番号

また、イネいもち病糸状菌のHIK1をPCRで取得する場合には、例えば、配列番号 17で示される塩基配列の5、非翻訳領域及び3、非翻訳領域からそれぞれ選択された塩基配列に基いて設計、合成されたオリゴヌクレオチドをプライマーセットとして用いることができる。当該プライマーセットとしては、例えば、配列番号 18で示される塩基配列からなるオリゴヌクレオチドと配列番号 19で示される塩基配列からなるオリゴヌクレオチドとのセットをプライマーセットとして挙げることができる。用いられるPCR反応液、反応条件は、前記と同様に実施することによって、HIK1遺伝子を取得することができる。

[0028]

ハイブリダイゼーション法を用いる場合には、例えばJ.,Sambrook, E.,F.,Frisc h, T.,Maniatis著、モレキュラークローニング第 2 版 (Molecular Cloning 2nd edition) 記載の方法に準じてクローニングを行うことができる。

灰色カビ病糸状菌のBcOS-1、或いは、未知の本発明ヒスチジンキナーゼの遺伝子

を取得する場合に用いられるプローブは、配列番号2で示される塩基配列の部分塩基配列を有するDNA(約200塩基~約500塩基程度の鎖長)を合成し、当該DNAを、例えば、Random Primed DNA Labelling Kit(ベーリンガー社製)、Random Primer DNA Labelling Kit Ver.2(宝酒造社製)、ECL Direct Nucleic Acid Labelling and Ditection System(アマシャムファルマシア社製)、Megaprime DNA-labelling system(アマシャムファルマシア社製)等を用いた公知の方法に準じてラジオアイソトープ標識又は蛍光標識することにより得ることができる。

ハイブリダイゼーション条件としては、例えば、ストリンジェントな条件をあげることができ、具体的には、例えば、 $6\times SSC$ (0.9M NaCl、0.09Mクエン酸三ナトリウム)、 $5\times$ デンハルト溶液(0.1%(w/v) フィコール400、0.1%(w/v) ポリビニルピロリドン、0.1%BSA)、0.5%(w/v) SDS及び 100μ g/ml変性サケ精子DNA存在下に、又は 100μ g/ml変性サケ精子DNAを含むDIG EASY Hyb溶液(ベーリンガーマンハイム社)中で、65% で保温し、次いで $1\times SSC$ (0.15M NaCl、0.015Mクエン酸三ナトリウム)及び0.5%SDS存在下に、室温で15% 間の保温を2回行い、さらに $0.1\times SSC$ (0.015M NaCl、0.0015Mクエン酸三ナトリウム)及び0.5%SDS存在下に、6.8% で30% 間保温する条件をあげることができる。

灰色カビ病糸状菌BcOS-1遺伝子を得るためには、例えば、灰色カビ病糸状菌cDNAライブラリーファージ液(約1,000,000pfu)を鋳型にして、TAKARA LA taqTM(宝・酒造社製)を用いて、配列番号9に示される塩基配列からなるオリゴヌクレオチドと配列番号10に示される塩基配列の相補鎖に相当する塩基配列からなるオリゴヌクレオチドとをプライマーセットとしてPCRを行うことによりプローブとするDNAを増幅し、これを取得すればよい。用いられるPCR反応液は、DNAライブラリー250ngにキット指定の反応液を添加することにより調製すればよい。

PCR反応条件としては、例えば、94℃で2分間保温し、次に8℃で3分間保温した後、94℃で30秒間、55℃で30秒間、68℃で5分間のサイクルを40サイクル繰り返すことにより増幅を行う条件をあげることができる。

次に、増幅・取得されたDNAを鋳型にして、Megaprime DNA-labelling system (アマシャムファルマシア社製)を用いて、当該キット指定の反応液を用いること

により32Pでラベルされたプローブを作製することができる。このようにして作製されたプローブを用いて通常の方法に従ってコロニーハイブリダイゼーションを行い、 $6\times$ SSC(0.9M NaCl、0.09Mクエン酸三ナトリウム)、 $5\times$ デンハルト溶液(0.1%(w/v)フィコール400、0.1%(w/v)ポリビニルピロリドン、0.1%BSA)、0.5%(w/v)SDS及び100 μ g/ml変性サケ精子DNA存在下に、又は100 μ g/ml変性サケ精子DNAを含むDIG EASY Hyb溶液(ベーリンガーマンハイム社)中で、65℃で保温し、次いで $1\times$ SSC(0.15M NaCl、0.015Mクエン酸三ナトリウム)及び0.5%SDS存在下に、室温で15分間の保温を2回行い、さらに $0.1\times$ SSC(0.015M NaCl、0.0015Mクエン酸ナトリウム)及び0.5%SDS存在下に、68℃で30分間保温することにより当該プローブにハイブリダイズするクローンを得ることができる。

[0029]

また、塩基配列が公知の本発明ヒスチジンキナーゼの遺伝子は、例えば、公開されている塩基配列に基づいて、例えば、ホスファイト・トリエステル法(Hunkap iller, M. et al., Nature, 310, 105, 1984)等の通常の方法に準じて、核酸の化学合成を行うことにより調製することもできる。

(0030)

上記のようにして得られた本発明ヒスチジンキナーゼのアミノ酸配列をコードする塩基配列からなる遺伝子は、「Molecular Cloning:A Laboratory Manual 2nd edition」(1989), Cold Spring Harbor Laboratory Press、「Current Protocols In Molecular Biology」(1987), John Wiley & Sons, Inc. ISBNO-471-50338-X等に記載される通常の方法に準じてベクターにクローニングすればよい。用いられるベクターとしては、例えば、pBlueScriptIIベクター(Stratagene社製)、pUC18/19ベクター(宝酒造社製)、TAクローニングベクター(Invitrogen社製)等をあげることができる。

尚、クローニングされた遺伝子の塩基配列は、Maxam Gilbert法(例えば、Maxam ,A.M & W.Gilbert, Proc.Natl.Acad.Sci.USA, 74, 560, 1977 等に記載される) やSanger法(例えばSanger,F. & A.R.Coulson, J.Mol.Biol., 94, 441, 1975、S anger,F, & Nicklen and A.R.Coulson., Proc.Natl.Acad.Sci.USA, 74, 5463, 1 977等に記載される)等により確認すればよい。当該操作には、例えば、Termo S

eqenase II dye terminator cycle sequencing kit (アマシャムファルマシア社製)、Dye Terminator Cycle Sequencing FS Ready Reaction Kit (PEバイオシステムズジャパン社製) 等の市販キットを用いることができる。

[0031]

(3) 発現ベクターの構築

本発明ヒスチジンキナーゼのアミノ酸配列をコードする塩基配列からなる遺伝子 の発現ベクターの構築は、通常の方法(例えば、J.,Sambrook, E.,F.,Frisch, T ..Maniatis著、モレキュラークローニング第2版(Molecular Cloning 2nd editi on)、コールド スプリング ハーバー ラボラトリー発行 (Cold Spring Harb or Laboratory press) 等に記載されている方法) に進じて行えばよい。 例えば、形質転換する宿主細胞において利用可能なベクター、例えば、宿主細胞 中で複製可能な遺伝情報を含み、自立的に増殖できるベクターであって、さらに 、宿主細胞からの単離・精製が可能であり、検出可能なマーカーを持っていても よいベクター(具体的には、大腸菌等の細菌を宿主細胞とする場合には、例えば 、プラスミドpUC119(宝酒造(株)製)やファージミドpBluescriptII(ストラタジ ーン社製)等を使用すればよい。酵母を宿主細胞とする場合には、例えば、プラ スミドpACT2(Clontech社製)、p415CYC(ATCC87382)、p415ADH(ATCC87374)等を使 用すればよい。植物細胞を宿主細胞とする場合には、例えば、プラスミドpBI221 (Clontech 社) 等を使用すればよい。) に、本発明ヒスチジンキナーゼのアミ ノ酸配列をコードする塩基配列からなる遺伝子を組み込むことにより構築すれば よい。

[0032]

本発明ヒスチジンキナーゼのアミノ酸配列をコードする塩基配列からなる遺伝子の上流に、宿主細胞で機能可能なプロモーターを機能可能な形で結合する形で前記ベクターに組み込むことにより、本発明ヒスチジンキナーゼのアミノ酸配列をコードする塩基配列からなる遺伝子を宿主細胞で発現させることが可能となる発現ベクターを構築することができる。ここで、「機能可能な形で結合させる」とは、宿主細胞においてプロモーターの制御下に本発明ヒスチジンキナーゼのアミノ酸配列をコードする塩基配列からなる遺伝子が発現するように、当該プロモーク

ターと本発明ヒスチジンキナーゼのアミノ酸配列をコードする塩基配列からなる遺伝子とを結合させることを意味する。宿主細胞で機能可能なプロモーターとしては、例えば、宿主細胞が大腸菌である場合には、大腸菌のラクトースオペロンのプロモーター(lacP)、トリプトファンオペロンのプロモーター(trpP)、アルギニンオペロンのプロモーター(argP)、ガラクトースオペロンのプロモーター(g alP)、tacプロモーター、T7プロモーター、T3プロモーター、 λファージのプロモーター(Q alP)、tacプロモーター、T7プロモーター、T3プロモーター、 λファージのプロモーター(ルーDL、ルーPR)等をあげることができる。また、宿主細胞が酵母である場合には、ADH1プロモーターやCYC1プロモーター(尚、ADH1プロモーターは、例えばADH1プロモーター及びCYC1ターミネーターを保持する酵母発現ベクターp415 ADH(ATCC87374)から通常の遺伝子工学的方法により調製することができる。 CYC1プロモーターは、p415CYC(ATCC87382)から通常の遺伝子工学的方法により調製することができる。)等をあげることができる。宿主細胞が植物細胞である場合には、例えば、ノパリン合成酵素遺伝子(NOS)プロモーター、オクトピン合成酵素遺伝子(OCT)プロモーター、カリフラワーモザイクウィルス(CaMV)由来19Sプロモーター、CaMV由来35Sプロモーター等をあげることができる。

[0033]

また、本発明ヒスチジンキナーゼのアミノ酸配列をコードする塩基配列からなる遺伝子を、宿主細胞において機能可能なプロモーターをあらかじめ保有するベクターに組み込む場合には、当該ベクターが保有するプロモーターと本発明ヒスチジンキナーゼの遺伝子とが機能可能な形で結合するように、当該プロモーターの下流に本発明ヒスチジンキナーゼの遺伝子を挿入すればよい。例えば、前述の酵母用プラスミドp415ADHはADH1プロモーターを有しており、当該プラスミドのADH1プロモーターの下流に本発明ヒスチジンキナーゼの遺伝子を挿入すれば、本発明ヒスチジンキナーゼの遺伝子を挿入すれば、本発明ヒスチジンキナーゼの遺伝子を、例えば、Saccharomyces cerevisiae AH22(IF010144)やTM182(Maeda, T. et.al. (1994) Nature 369:242-245)等の出芽酵母内で発現させることが可能となる発現ベクターを構築することができる。

[0034]

(4) 形質転換細胞の作製

構築された発現ベクターを宿主細胞に通常の方法として導入することにより、本

発明において用いられる形質転換細胞を作製することができる。形質転換細胞を作製するために用いられる宿主細胞としては、例えば、細菌、酵母、植物細胞等を挙げることができる。細菌としては、例えば、大腸菌、Vibrio harveyi等を挙げることができる。酵母としては、出芽酵母、分裂酵母を挙げることができ、さらに具体的には、例えば、サッカロマイセス属、スキゾサッカロマイセス属等に属する酵母を挙げることができる。植物細胞としては、例えば、シロイヌナズナ等の植物細胞を挙げることができる。

発現ベクターを上記の宿主細胞に導入する方法としては、形質転換される宿主細胞に応じた通常の導入方法を適用することができる。例えば、宿主細胞として細菌を用いる場合には、「モレキュラー・クローニング」(J. Sambrookら、コールド・スプリング・ハーバー、1989年)等に記載される塩化カルシウム法やエレクトロポレーション法等の通常の導入方法を用いることにより前記発現ベクターを宿主細胞に導入することができる。宿主細胞として酵母を用いる場合には、例えば、リチウム法を基にしたYeast transformation kit(Clontech社製)等を用いることにより前記発現ベクターを宿主細胞に導入することができる。また、宿主細胞として植物細胞を用いる場合には、例えば、アグロバクテリウム感染方法(特公平2-58917及び特開昭60-70080)、プロトプラストへのエレクトロポレーション方法(特開昭60-251887及び特開平5-68575)及びパーティクルガン方法(特表平5-508316及び特開昭63-258525)等の通常の導入方法を用いることにより前記発現ベクターを宿主細胞に導入することができる。

[0035]

(本発明ヒスチジンキナーゼに関わる細胞内信号伝達系)

本発明において、前述のようにして作製された形質転換細胞内で発現された本発明とスチジンキナーゼからの細胞内信号伝達量又はそれに相関関係を有する指標値を測定するには、形質転換細胞を作製するために使用される宿主細胞が本来有している細胞内信号伝達系を利用すればよい。利用可能な細胞内信号伝達系としては、例えば、前記の出芽酵母の浸透圧制御の細胞内信号伝達、分裂酵母の細胞周期や酸化ストレス応答の細胞内信号伝達、大腸菌のきょう膜多糖類生合成オペロンの発現制御に関わる細胞内信号伝達、生物発光性の海洋微生物Vibrio harve

yiの細胞密度感受性の発光制御に関わる細胞内信号伝達、シロイヌナズナのサイトカイニン応答に関わる細胞内信号伝達等を挙げることができる。

[0036]

また、このような形質転換細胞を作製するために使用される宿主細胞として、「少なくとも1つ以上のハイブリッドセンサーキナーゼを欠損した細胞」を使用する。即ち、前記宿主細胞において、宿主細胞固有の少なくとも一つ以上のハイブリッドセンサーキナーゼを欠損していることにより、導入された本発明ヒスチジンキナーゼが、欠損されたハイブリッドセンサーキナーゼの代わりに機能して細胞内信号伝達を行うことができ、例えば、被験物質を当該形質転換細胞に与えた場合には、生育量の変化、形態の変化、形状の変化、細胞内での特定物質の生合成量の変化、特定物質の代謝量の変化等が起こることがある。このような場合、本発明ヒスチジンキナーゼに作用する被験物質の抗菌活性を、当該形質転換細胞の生育量の変化、形態の変化、形状の変化、細胞内での特定物質の生合成量の変化、特定物質の代謝量の変化等で測定することができる。

一方、形質転換細胞を作製するために使用される宿主細胞において、宿主細胞固有の少なくとも一つ以上のハイブリッドセンサーキナーゼが欠損されていない場合、当該形質転換細胞の細胞内信号伝達には、宿主細胞固有のハイブリッドセンサーキナーゼからの信号伝達と導入された本発明ヒスチジンキナーゼからの細胞内信号伝達とが混在する。当該形質転換細胞では、導入された本発明ヒスチジンキナーゼからの細胞内信号伝達量を反映する当該形質転換細胞の生育量の変化、形態の変化、形状の変化、細胞内での特定物質の生合成量の変化、特定物質の代謝量の変化等は、宿主細胞固有のハイブリッドセンサーキナーゼからの細胞内信号伝達量に影響を受け小さくなる。本発明で、宿主細胞固有の少なくとも一つ以上のハイブリッドセンサーキナーゼが欠損されている宿主細胞を使用することにより、導入された本発明ヒスチジンキナーゼからの細胞内信号伝達量を反映する当該形質転換細胞の生育量の変化、形態の変化、形状の変化、細胞内での特定物質の生合成量の変化、特定物質の代謝量の変化等が大きくなるために、当該形質転換細胞の抗菌活性物質に対する感受性は増強される。このように抗菌活性物質に対する感受性は増強される。このように抗菌活性物質に対する感受性が増強された形質転換細胞は、被験物質の抗菌活性検定や当該検に対する感受性が増強された形質転換細胞は、被験物質の抗菌活性検定や当該検

定を用いた抗菌活性物質の探索により有用である。

具体的には、Saccharomyces cerevisiae等の出芽酵母由来の浸透圧センサー機能を有する蛋白質のアミノ酸配列をコードする塩基配列からなるSLN1遺伝子を欠損させた株(Maeda T et al. Nature:369 242-245(1994))に本発明ヒスチジンキナーゼを導入した場合、欠損されたSLN1の代わりに本発明ヒスチジンキナーゼが信号伝達を行うことによって、導入された本発明ヒスチジンキナーゼからの細胞内信号伝達量を宿主細胞の生育量を指標としてより明確に検出できる。即ち、被験物質が本発明ヒスチジンキナーゼに作用して、本発明ヒスチジンキナーゼからの宿主細胞内の信号伝達量が変化すると、当該形質転換出芽酵母の生育量の変化として明確に測定できる。また、大腸菌由来のハイブリッドセンサーキナーゼであるRcsC遺伝子の欠損株、分裂酵母の細胞周期制御にかかわるPHK1~3遺伝子の欠損株、Vibrio harveyiの細胞密度感受性の発光制御に関わるLuxN欠損株及びシロイヌナズナのサイトカイニン受容体CRE1欠損株等も好ましい態様の一例としてあげることができる。

[0037]

(被験物質の抗菌活性検定方法)

被験物質の抗菌活性検定方法において、本発明ヒスチジンキナーゼのアミノ酸配列をコードする塩基配列からなる遺伝子が導入されてなる形質転換細胞に被験物質を接触させる第一工程及び当該形質転換細胞を培養する第二工程の具体的な例としては、例えば、当該形質転換細胞を、被験物質を含む培地で培養する方法をあげることができる。当該形質転換細胞の培養は、液体培地中にて培養する液体培養や、前記液体培地に寒天等を加えた固体培地上にて培養する固体培養等いずれの形態であってもよいが、前記培地中の被験物質の濃度としては、例えば、約1 n M ~ 約1 m M をあげることができ、好ましくは、約10 n M ~ 約100 μ M があげられる。培養時間としては、例えば、1時間以上3日程度をあげることができ、好ましくは、25時間から2日程度があげられる。尚、被験物質の抗菌活性の検定する場合には、被験物質を含む培地は抗菌活性物質非添加培地を使用すればよい。

[0038]

このようにして、抗菌活性検定方法により測定された、被験物質として異なる2種以上の物質(例えば、異なる2種以上の物質のうち、少なくとも一つの物質が抗菌活性を有さない物質であることが好ましい。)を各々独立して用いた区における、細胞内信号伝達量又はそれに相関する指標値を比較することにより得られる差異に基づき前記物質の抗菌活性を評価することができる。

[0039]

具体的には、例えば、PTP2 Tyrosine phosphatase遺伝子(Ota et al, Proc.N. A. sci.USA, 89, 2355-2359(1992))が導入されたSLN1遺伝子欠損株であるTM182(SLN1 △)株(Maeda T et al. Nature:369 242-245(1994))を宿主細胞として作製された形質転換細胞(即ち、本発明ヒスチジンキナーゼからの細胞内信号伝達によって細胞生育が直接的に制御される機能を有する形質転換細胞)を使用する場合には、炭素源としてグルコースを用いた培地(寒天培地又は液体培地)、例えば、Glu-Ura-Leu培地での当該形質転換細胞の生育量を指標として抗菌活性を測定すればよい。被験物質を加えたGlu-Ura-Leu培地(抗菌活性物質を含まない培地)を用いた場合、当該形質転換細胞の生育を阻害する被験物質は抗菌活性を有すると評価することができる。尚、対照として、炭素源としてグルコースの代わりにガラクトースを用いた培地、例えば、Gal-Ura-Leu培地、での当該形質転換細胞の生育が、被験物質の有無に関わらず認められることを調べてもよい。

[0040]

Phks遺伝子欠損株である分裂酵母を宿主細胞として作製された形質転換細胞(即ち、本発明ヒスチジンキナーゼからの細胞内信号伝達によって細胞周期が直接的に制御される機能を有する形質転換細胞)を使用する場合には、当該分裂酵母の分裂様式を顕微鏡下に観察すればよい。被験物質を含みかつ抗菌活性を有する物質を含まない培地を用いた場合、当該形質転換細胞の分裂細胞の細胞長を短くさせうる被験物質は抗菌活性を有すると評価することができる。

次に、cps-LacZが導入されたRcsC遺伝子欠損大腸菌を宿主細胞として作製された 形質転換細胞を使用する場合には、X-Galの発色を寒天培地又は液体培地で観察 すればよい(Suzuki et al. Plant Cell Physiol 42:107-113(2001))。被験物 質を含みかつ抗菌活性を有する物質を含まない培地を用いた場合、当該形質転換 細胞を青色に着色させうる被験物質は抗菌活性を有すると評価することができる。

また、LuxN遺伝子欠損V. harveyiを宿主細胞として作製された形質転換細胞(即ち、本発明ヒスチジンキナーゼからの細胞内信号伝達によって生物発光が直接的に制御される機能を有する形質転換細胞)を使用する場合には、当該形質転換微生物が発する蛍光を観察すればよい。被験物質を含みかつ抗菌活性を有する物質を含まない培地を用いた場合、当該形質転換細胞に蛍光を発光させうる被験物質は抗菌活性を有すると評価することができる。

[0041]

さらに、上述の検定方法により評価された抗菌活性に基づき抗菌活性物質を選抜 することにより抗菌活性活性物質を探索することもできる。

[0042]

【発明の効果】

本発明によって、抗菌活性物質に対する感受性が増強された形質転換細胞を提供可能にし、さらに当該形質転換細胞を使用する被験物質の抗菌活性検定方法、及び当該方法を使用する抗菌活性物質の探索方法等を提供可能にした。

[0043]

【実施例】

以下、実施例を挙げてさらに詳細に本発明を説明するが、本発明はこれらに限定されるものではない。

[0044]

(実施例1)灰色カビ病糸状菌の細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性ヒスチジンキナーゼBcOS-1遺伝子の単離

始めに、灰色カビ病菌から全RNAを調製した。ポテトデキストロース寒天培地(PDA培地、日水製薬)上で生育された灰色カビ病糸状菌(Botryotinia fuckeliana)Bc-16株の菌糸100mgをマイクロスパチュラでかきとり、これを液体窒素中で乳鉢及び乳棒を用いて破砕した。凍結された破砕粉体からRNeasy Plant Mini Kit (QIAGEN)を用いてRNAを単離した。凍結された破砕粉体を液体窒素とともに50m1サンプルチューブに移し、液体窒素が蒸発してなくなった後、キットに添付さ

れたバッファーRLCに1m1当たり $10\mu1$ のメルカプトエタノールが添加された溶液を加えて攪拌した。さらに、数回のピペッティングで破砕粉体をよく分散させ56 \mathbb{C} で3分間保温した。その後、破砕粉体を含む溶液をキットに添付された $\mathbb{Q}IA$ shredder spin columnに供し2分間、8,000 x g で遠心分離した。ろ過上清を新しいサンプルチューブに移して、0.5倍容の99.5%エタノールを加えてピペッティングでよく混合した。この混合液をキットに添付された $\mathbb{R}N$ easy mini spin columnに供し1分間、8,000 x g で遠心分離した。ろ液を捨て、キットに添付されたバッファー $\mathbb{R}V$ 1を $700\mu1$ 加えて1分間、8,000 x g で遠心分離し、ろ液を廃棄した。さらに、キットに添付されたバッファー $\mathbb{R}PE$ 2回繰り返した。最後に、上部フィルター分部を新しいサンプルチューブに移して、キットに添付された $\mathbb{R}N$ 3の \mathbb{R} 4、この溶出学に発して、キットに添付された $\mathbb{R}N$ 5、この溶出学に発して、カ液に総 $\mathbb{R}N$ 6、 $\mathbb{R}N$ 7、 $\mathbb{R}N$ 8、 $\mathbb{R}N$ 9、 $\mathbb{R}N$ 9、

次に、全RNAを鋳型としてcDNAをThermoScript RT-PCR System (Invitrogen) を 用いて合成した。キットに添付された50mM 01igo $(dT)_{20}$ 1.0μ 1及V10mM dNTP Mix 2.0μ 1に、全RNA 2.7μ 1及V滅菌蒸留水 6.3μ 1が混合された溶液を65 $\mathbb C$ で5分間処理し氷上で急冷した。この溶液に、キットに添付された5x cDNA Syn thesis Bufferを 4μ 1、0.1M DTTを 1μ 1、RNase OUTを 1μ 1、ThermoScript RTを 1μ 1、滅菌蒸留水を 1μ 1加えて50 $\mathbb C$ で60分間反応を行い、その後85 $\mathbb C$ で5分間の加熱処理で反応を停止した。さらに、この反応液にキットに添付されたRNaseHを 1μ 1添加し37 $\mathbb C$ で20分間反応し鋳型のRNAを分解し、cDNAを合成した。このcDNAを鋳型として、灰色カビ病糸状菌のBcOS-1遺伝子をPCRで増幅した。配

列番号 3 に示される塩基配列からなるオリゴヌクレオチド及び配列番号 4 に示される塩基配列からなるオリゴヌクレオチドをプライマーとしてPCR反応を行い、配列番号 2 で示される塩基配列を有するDNAを増幅した。PCR反応は、KOD-Plus-(TOYOBO)を用いて、94℃で2分間保温し、次いで94℃で15秒間、55℃で30秒間、68℃で6分間のサイクルを35サイクル繰り返す増幅条件下で行った。尚、PCR反応液(50 μ 1)は、上記cDNAを2 μ 1、10x Bufferを5 μ 1、2mM dNTPsを5 μ 1、25mM MgS

 $04 \, e \, 2 \, \mu \, l$ 、 $10 \, \mu \, \text{M}$ オリゴヌクレオチドプライマーを各々 $1 \, \mu \, l$ 、滅菌蒸留水を $33 \, \mu \, l$ 、 $KOD-Plus-e \, l \, \mu \, l$ 添加することにより調製された。反応後、反応液の一部を0.8 %アガロースゲル電気泳動で分離し、エチジウムブロマイド染色物ことによって約 $4 \, k \, b \, OBcOS-1$ 遺伝子が増幅されたことを確認した。

[0045]

(実施例2) 灰色カビ病糸状菌のBcOS-1遺伝子の発現プラスミド構築と形質転換酵母の作製

酵母-大腸菌のシャトルベクターp415ADH(ATCC87312)に灰色カビ病糸状菌のBc0 S-1遺伝子をクローニングした。実施例1で調製されたBcOS-1遺伝子断片を含む 反応液を、QIAquick PCR Purification Kit (QIAGEN) を用いて添付のマニュア ルに従って精製した。精製されたBcOS-1遺伝子を制限酵素SpeI及びPstIで消化し 、同時に、シャトルベクターp415ADHも制限酵素SpeI及びPstIで消化し、0.8%ア ガロースゲル電気泳動で分離して切り出した。QIAquick Gel Extraction Kit (QI AGEN)を用いて添付のマニュアルに従ってアガロースゲルよりBcOS-1を含む遺伝 子断片及びシャトルベクターを回収した。Ligation Kit Ver.2 (TaKaRa) を用い て添付のマニュアルに従って、シャトルベクターのマルチクローニング部位のSp eIとPstIとの間にBcOS-1遺伝子断片を挿入し、発現プラスミドpADHBcOS1を構築 した。得られた発現プラスミドの塩基配列は、BigDye terminator v3.0 Cycle Se quence FS Ready Reaction Kit (Applied Biosystems)を用いて添付のマニュア ルに従ってシークエンス反応を行い、DNAシークエンサー3100で解析した。シー クエンス反応はプライマーとして、配列番号5~12に示される塩基配列からな るオリゴヌクレオチドを用い、96℃で10秒間、50℃で5秒間、60℃で4分間のサイ クルを30サイクル繰り返す増幅条件下で行った。その結果、配列番号2に示され た塩基配列を得、BcOS-1遺伝子であることが確認された。

調製された発現プラスミドpADHBcOS1をGeitz RD & Woods RA (1994) Molecular Genetics of Yeast: Practical Approaches ed. Johnson JA, Oxford Universit y Press p124-134記載の方法に従って、出芽酵母(Saccharomyces cerevisiae) AH22株(IFO10144)及びMaeda T et.al.(1994)Nature vol.369, p242-245記載のTM182株に遺伝子導入した。得られる形質転換出芽酵母では、ロイシンの栄養

要求性が消失することを利用し、形質転換出芽酵母AH22株(AH22-BcOS1)はGlu-Leu寒天培地で選抜し、形質転換出芽酵母TM182株(TM182-BcOS1)はGal-Ura-Leu寒天培地で選抜した。得られたTM182-BcOS1は、Glu-Ura-Leu培地に移植しても生育することを確認した。

[0046]

(実施例3) 形質転換出芽酵母の抗菌活性物質感受性試験

実施例2で作製された形質転換出芽酵母AH22-BcOS1をGlu-Leu培地中30℃で18時 間振とう培養した。対照として、AH22株を同様に、Glu培地中30℃で18時間振と う培養した。それぞれの増殖された形質転換出芽酵母の菌懸濁液における600 nm の吸光度を測定し、吸光度が0.1となるよう滅菌蒸留水で希釈された菌懸濁液を 調製した。さらに、形質転換出芽酵母AH22-BcOS1がGlu-Leu培地で200倍に希釈さ れた菌懸濁液と、AH22株がGlu培地で200倍に希釈された菌懸濁液とを調製した。 化学式(1)~(3)に示される3種類の化合物(化合物(1)~(3))が各々60 p pmの濃度になるようジメチルスルフォキシド(DMSO)に溶解された溶液、化学式(4)及び(5)に示される 2 種類の化合物 (化合物 (4) 及び (5)) が2000 ppmの濃 度になるようジメチルスルフォキシド(DMSO)に溶解された溶液、及び、化学式(6)及び(7)に示される2種類の化合物(化合物(6)及び(7))が20 ppmの濃度 になるようジメチルスルフォキシド(DMSO)に溶解された溶液を調製し、当該化合 物DMSO溶液と対照としてDMSOとがそれぞれ各穴に2.0μlずつ2箇所に分注された マイクロプレートを2枚作製した。その内の1枚には、上記のように希釈調製され た形質転換出芽酵母AH22-BcOS1の菌懸濁液を200μ1ずつ分注し30℃で48時間静置 培養した。もう1枚には、上記のように希釈調製された対照酵母AH22株の菌懸濁 液を200μlずつ分注し30℃で48時間静置培養した。培養後、マイクロプレートリ ーダーで各穴の600 nmの吸光度を測定した。

同様に、実施例2で作製された形質転換出芽酵母TM182-BcOS1をGlu-Ura-Leu培地中30℃で18時間培養した。増殖された形質転換出芽酵母の菌懸濁液の600 nmにおける吸光度を測定し、吸光度が0.1となるよう滅菌蒸留水で希釈された菌懸濁液を調製した。さらに、形質転換出芽酵母TM182-BcOS1がGlu-Ura-Leu培地で200倍に希釈された菌懸濁液と、対照としてGal-Ura-Leu培地で200倍に希釈された菌懸濁液と、対照としてGal-Ura-Leu培地で200倍に希釈された菌懸

濁液とを調製した。化学式(1)~(3)に示される3種類の化合物(化合物(1)~(3))が各々60 ppmの濃度になるようジメチルスルフォキシド(DMS0)に溶解された溶液、化学式(4)及び(5)に示される2種類の化合物(化合物(4)及び(5))が2000 ppmの濃度になるようジメチルスルフォキシド(DMS0)に溶解された溶液、及び、化学式(6)及び(7)に示される2種類の化合物(化合物(6)及び(7))が20 ppmの濃度になるようジメチルスルフォキシド(DMS0)に溶解された溶液を調製し、当該化合物DMS0溶液と対照としてDMS0とがそれぞれ各穴に2.0 μ 1ずつ2箇所に分注されたマイクロプレートを2枚作製した。その内の1枚には、上記のようにGlu-Ura-Leu培地で希釈調製された形質転換出芽酵母TM182-BcOS1の菌懸濁液を200 μ 1ずつ分注し30℃で67時間静置培養した。もう1枚には、上記のように、対照としてGal-Ura-Leu培地で希釈調製された形質転換出芽酵母TM182-BcOS1の菌懸濁液を200 μ 1ずつ分注し30℃で67時間静置培養した。培養後、マイクロプレートリーダーで各穴の600 nmの吸光度を測定した。

表1に化学式(1)~(7)で示される化合物(化合物(1)~(7))について、形質転換出芽酵母及びその対照である出芽酵母の両者の生育度を示した。形質転換出芽酵母及びその対照である出芽酵母の両者の生育度は、前記化合物の濃度が0ppmの場合の600nmにおける吸光度を100として、相対値を百分率で表した。TM182-BcOS1の各被験物質による生育の阻害度は、AH22-BcOS1の各被験物質による生育の阻害度より大きく、TM182-HIK1はAH22-BcOS1と比較して抗菌活性物質に対する感受性が増強した形質転換細胞であることが確認された。

【表1】

		出芽酵母の	生育度(%)		
		AH22	AH22-Bc0S1	TM182-Bc0S1	
被験物質(最終	冬濃度ppm)	Glu	Glu-Leu	Gal-Ura-Le	Glu-Ura-Le
				u	u
化合物(1)	(0.6ppm)	9 9	9 0	9 9	9
化合物(2)	(0.6ppm)	99	9 2	98	1 1
化合物(3)	(0.6ppm)	98	9 3	9 8	10
化合物(4)	(20ppm)	9 6	4 5	102	1 0
化合物(5)	(20ppm)	9 7	7 9	103	4 8
化合物(6)	(0, 2ppm)	9 9	8 1	9 9	8
化合物(7)	(0.2ppm)	101	9 4	9 9	1 1

[0048]

(実施例4)ジカルボキシイミド系抗菌活性物質に抵抗性を示す灰色カビ病糸状菌のBcOS-1変異遺伝子の単離

実施例 1 で調製されたcDNAを鋳型として、Oshima, M. et.al. (2002) Phytopatho logy 92, p75-80記載のジカルボキシイミド系抗菌活性物質に抵抗性を示す灰色カビ病糸状菌のBcOS-1 変異遺伝子をPCRで作製した。配列番号 1 5 に示される塩基配列からなるオリゴヌクレオチド及び配列番号 4 に示される塩基配列からなるオリゴヌクレオチドをプライマーとして第一回目のPCR反応を行い、配列番号 1 4 で示される塩基配列を有するDNAの部分遺伝子を増幅した。PCR反応は、KOD-Plus-(TOYOBO)を用いて、94℃で2分間保温し、次いで94℃で15秒間、55℃で30秒間、68℃で6分間のサイクルを35サイクル繰り返す増幅条件下で行った。尚、PCR反応液(50 μ 1)は、上記cDNAを2 μ 1、10x Bufferを5 μ 1、2x MM dNTPsを5 μ 1、2x SmM MgSO4を2 μ 1、10x Mオリゴヌクレオチドプライマーを各々1 μ 1、滅菌蒸留水を33x μ 1、KOD-Plus-を1x1派加することにより調製された。反応後、実施例 1 で調製

されたcDNAを鋳型として、配列番号 3 に示される塩基配列からなるオリゴヌクレオチド及び反応液の 1μ 1をプライマーとして第2回目のPCRを行った。反応条件は第一回目のPCRと同条件で行い、反応後、反応液の一部を0.8%アガロースゲル電気泳動で分離し、エチジウムブロマイド染色することによって約4 k b 0 BcOS-1 変異遺伝子が増幅されたことを確認した。

[0049]

(実施例5) ジカルボキシイミド系抗菌活性物質に抵抗性を示す灰色カビ病糸状 菌Bc0S-1変異遺伝子の発現プラスミドの構築と形質転換出芽酵母の作製 最初に、ジカルボキシイミド系抗菌活性物質に抵抗性を示す灰色カビ病糸状菌Bc OS-1変異遺伝子(以下、BcOS-1変異遺伝子と記すこともある。)をベクターpBlu escript II SK(+) (TOYOBO) にサブクローニングした。実施例 4 で調製されたBc OS-1変異遺伝子を含む反応液を、QIAquick PCR Purification Kit (QIAGEN) を 用いて添付のマニュアルに従って精製した。精製されたBcOS-1変異遺伝子を制限 酵素SpeI及びPstIで消化し、同時に、ベクターpBluescript II SK(+)も制限酵素 SpeI及びPstIで消化し、0.8%アガロースゲル電気泳動で分離して切り出した。QI Aquick Gel Extraction Kit (QIAGEN) を用いて添付のマニュアルに従ってアガ ロースゲルよりBcOS-1変異遺伝子を含む遺伝子断片及びベクターpBluescript II SK(+)を回収した。Ligation Kit Ver.2(TaKaRa)を用いて、添付のマニュアル に従って、ベクターpBluescript II SK(+)のマルチクローニング部位のSpeIとPs tIとの間にBcOS-1変異遺伝子を挿入し、プラスミドpBcOS1-I365Sを構築した。得 られた発現プラスミドの塩基配列はBigDye terminator v3.0 Cycle Sequence FS Ready Reaction Kit (Applied Biosystems)を用いて添付のマニュアルに従って シークエンス反応を行い、DNAシークエンサー3100で解析した。シークエンス反 応はプライマーとして、配列番号7~12に示される塩基配列からなるオリゴヌ クレオチドを用い、96℃で10秒間、50℃で5秒間、60℃で4分間のサイクルを30サ イクル繰り返す増幅条件下で行った。その結果、配列番号14に示された塩基配 列を得、BcOS-1変異遺伝子であることが確認された。

このように調製されたプラスミドpBcOS1-I365Sに含まれるBcOS-1変異遺伝子を酵母-大腸菌のシャトルベクターp415ADHにクローニングし発現プラスミドを構築し

た。プラスミドpBcOS1-I365Sを制限酵素SpeI及びPstIで消化し、同時に、シャトルベクターp415ADHも制限酵素SpeI及びPstIで消化した。これらを0.8%アガロースゲル電気泳動で分離してBcOS-1変異遺伝子断片及びシャトルベクターp415ADHを切り出し、QIAquick Gel Extraction Kit (QIAGEN)を用いて添付のマニュアルに従ってアガロースゲルよりBcOS-1変異遺伝子断片とシャトルベクターを回収した。Ligation Kit Ver.2 (TaKaRa)を用いて、添付のマニュアルに従って、シャトルベクターのマルチクローニング部位のSpeIとPstIとの間にBcOS-1変異遺伝子を挿入し、発現プラスミドpADHBcOS1-I365Sを構築した。得られた発現プラスミドの塩基配列はBigDye terminator v3.0 Cycle Sequence FS Ready Reaction Kit (Applied Biosystems)を用い、添付のマニュアルに従ってシークエンス反応を行い、DNAシークエンサー3100で解析した。シークエンス反応はプライマーとして、配列番号 5~12に示される塩基配列からなるオリゴヌクレオチドを用い、96℃で10秒間、50℃で5秒間、60℃で4分間のサイクルを30サイクル繰り返す増幅条件下で行った。その結果、配列番号 14に示された塩基配列を得、BcOS-1変異遺伝子の発現プラスミドあることが確認された。

調製された発現プラスミドpADHBcOS1-I365Sを実施例2記載の方法に従って、出 芽酵母TM182株に遺伝子導入した。得られる形質転換出芽酵母では、ロイシンの 栄養要求性が消失することを利用し、形質転換出芽酵母TM182株(TM182-BcOS1-I 365S)はGal-Ura-Leu寒天培地で選抜した。得られたTM182-BcOS1-I365Sは、Glu-Ura-Leu培地に移植しても生育することを確認した。

[0050]

(実施例6) 形質転換出芽酵母TM182-BcOS1-I365Sの抗菌活性物質感受性試験 実施例5で作製された形質転換出芽酵母TM182-BcOS1-I365SをGlu-Ura-Leu培地中30℃で18時間培養する。増殖された形質転換出芽酵母の菌懸濁液の600 nmにおける吸光度を測定し、吸光度が0.1となるよう滅菌蒸留水で希釈された菌懸濁液を調製する。さらに、形質転換出芽酵母TM182-BcOS1-I365SがGlu-Ura-Leu培地で200倍に希釈された菌懸濁液と、対照としてGal-Ura-Leu培地で200倍に希釈された菌懸濁液と、対照としてGal-Ura-Leu培地で200倍に希釈された菌懸濁液とを調製する。化学式(1)~(3)に示される3種類の化合物(化合物(1)~(3))が各々60 ppmの濃度になるようジメチルスルフォキシド(DMS0)に溶

解された溶液、化学式(4)及び(5)に示される2種類の化合物(化合物(4)及び(5))が2000 ppmの濃度になるようジメチルスルフォキシド(DMSO)に溶解された溶液、及び、化学式(6)及び(7)に示される2種類の化合物(化合物(6)及び(7))が 20 ppmの濃度になるようジメチルスルフォキシド(DMSO)に溶解された溶液を調製し、当該化合物DMSO溶液と対照としてDMSOとがそれぞれ各穴に2.0 μ 1ずつ2箇所に分注されたマイクロプレートを2枚作製する。その内の1枚には、上記のようにGlu-Ura-Leu培地で希釈調製された形質転換出芽酵母TM182-BcOS1-I 365Sの菌懸濁液を200 μ 1ずつ分注し30℃で67時間静置培養する。もう1枚には、対照としてGal-Ura-Leu培地で希釈調製された形質転換出芽酵母TM182-BcOS1-I36 5Sの菌懸濁液を200 μ 1ずつ分注し30℃で67時間静置培養する。培養後、マイクロプレートリーダーで各穴の600 nmの吸光度を測定する。

[0051]

(実施例7)イネいもち病糸状菌の細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性ヒスチジンキナーゼHIK1遺伝子の単離

始めに、イネいもち病糸状菌から全RNAを調製した。ポテトデキストロース寒天培地(PDA培地、日水製薬)上で生育されたイネいもち病糸状菌(Pyricularia grisea)P-37株の菌糸100mgをマイクロスパチュラでかきとり、これを液体窒素中で乳鉢及び乳棒を用いて破砕した。凍結された破砕粉体からRNeasy Plant Mini Kit (QIAGEN)を用いてRNAを単離した。凍結された破砕粉体を液体窒素とともに50mlサンプルチューブに移し、液体窒素が蒸発してなくなった後、キットに添付されたバッファーRLCに1ml当たり10μ1のメルカプトエタノールが添加された溶液を加えて攪拌した。さらに、数回のピペッティングで破砕粉体をよく分散させ56℃で3分間保温した。その後、破砕粉体を含む溶液をキットに添付されたQIAshredder spin columnに供し2分間、8,000 x gで遠心分離した。ろ過上清を新しいサンプルチューブに移して、0.5倍容の99.5%エタノールを加えてピペッティングでよく混合した。この混合液をキットに添付されたRNeasy mini spin columnに供し1分間、8,000 x gで遠心分離した。ろ液を捨て、キットに添付されたバッファーRW1を700μ1加えて1分間、8,000 x gで遠心分離し、ろ液を廃棄した。さらに、キットに添付されたバッファーRPEを500μ1加えて1分間、8,000 x gで

遠心分離し、ろ液を廃棄した。この操作を2回繰り返した。最後に、上部フィルター分部を新しいサンプルチューブに移して、キットに添付されたRNase-free滅菌水 30μ 1を供し1分間、8,000 x g で遠心分離し、ろ液に総RNAを溶出した。この溶出操作を2回繰り返した。

次に、全RNAを鋳型としてcDNAをThermoScript RT-PCR System(Invitrogen)を用いて合成した。キットに添付された50mM 01igo $(dT)_{20}$ 1.0 μ 1及U10mM dNTP Mix 2.0 μ 1に、全RNA 9.0 μ 1が混合された溶液を65 Γ で5分間処理し氷上で急冷した。この溶液に、キットに添付された5x cDNA Synthesis Bufferを4 μ 1、0. 1M DTTを1 μ 1、RNase 0UTを1 μ 1、ThermoScript RTを1 μ 1、滅菌蒸留水を1 μ 1加えて50 Γ で60分間反応を行い、その後85 Γ で5分間の加熱処理で反応を停止した。さらに、この反応液にキットに添付されたRNaseHを1 μ 1添加し37 Γ で20分間反応し鋳型のRNAを分解し、cDNAを合成した。

このcDNAを鋳型として、イネいもち病糸状菌のHIK1遺伝子をPCRで増幅した。配列番号18に示される塩基配列からなるオリゴヌクレオチドをプライマーとしてPCR反応を行い、配列番号17で示される塩基配列を有するDNAを増幅した。PCR反応は、KOD-Plus-(TOYOBO)を用いて、94℃で2分間保温し、次いで94℃で15秒間、55℃で30秒間、68℃で6分間のサイクルを35サイクル繰り返す増幅条件下で行った。尚、PCR反応液(50 μ 1)は、上記cDNAを2 μ 1、10x Bufferを5 μ 1、2mM dNTPsを5 μ 1、25mM MgS 04を2 μ 1、10 μ Mオリゴヌクレオチドプライマーを各々1 μ 1、滅菌蒸留水を33 μ 1、KOD-Plus-を1 μ 1添加することにより調製された。反応後、反応液の一部を1.0%アガロースゲル電気泳動で分離し、エチジウムブロマイド染色することによって約4 μ 1、協力によりが増幅されたことを確認した。

[0052]

(実施例8)イネいもち病糸状菌のHIK1遺伝子の発現プラスミド構築と形質転換酵母の作製

クローニングベクターpBluescriptSKII(+)にイネいもち病糸状菌のHIK1遺伝子を クローニングした。実施例7で調製されたHIK1遺伝子断片を含む反応液を、QIAq uick PCR Purification Kit (QIAGEN) を用いて添付のマニュアルに従って精製 した。精製されたHIKI遺伝子を制限酵素SpeI及びHindIIIで消化し、同時に、クローニングベクターpBluescriptSKII(+)(ストラタジーン社製)も制限酵素SpeI及びHindIIIで消化し、1.0%アガロースゲル電気泳動で分離して切り出した。QIAquick Gel Extraction Kit (QIAGEN)を用いて添付のマニュアルに従ってアガロースゲルよりHIK1を含む遺伝子断片及びクローニングベクターを回収した。Ligation Kit Ver.2 (TaKaRa)を用いて添付のマニュアルに従って、クローニングベクターのマルチクローニング部位のSpeIとHindIIIとの間にHIK1遺伝子断片が挿入されたプラスミドpBlueHIK1を構築した。得られたプラスミドの塩基配列はBigDyeterminator v3.0 Cycle Sequence FS Ready Reaction Kit (Applied Biosystems)を用いて添付のマニュアルに従ってシークエンス反応を行い、DNAシークエンサー3100で解析した。シークエンス反応はプライマーとして、配列番号20~29に示される塩基配列からなるオリゴヌクレオチドを用い、96℃で10秒間、50℃で5秒間、60℃で2分間のサイクルを35サイクル繰り返す増幅条件下で行った。その結果、配列番号17に示された塩基配列を得、HIK1遺伝子であることが確認された

次に、酵母-大腸菌のシャトルベクターp415ADH(ATCC87312)にイネいもち病糸 状菌のHIK1遺伝子を挿入した。上記のように調製されたプラスミドpBlueHIK1を 制限酵素SpeI及びHindIIIで消化し、同時に、シャトルベクターp415ADH(ATCC87 312)も制限酵素SpeI及びHindIIIで消化し、1.0%アガロースゲル電気泳動で分 離して切り出した。QIAquick Gel Extraction Kit(QIAGEN)を用いて添付のマニ ュアルに従ってアガロースゲルよりHIK1を含む遺伝子断片及びシャトルベクター を回収した。Ligation Kit Ver.2(TaKaRa)を用いて添付のマニュアルに従って 、シャトルベクターのマルチクローニング部位のSpeIとHindIIIとの間にHIK1遺 伝子断片が挿入されたプラスミドpADHHIK1を構築した。

調製された発現プラスミドpADHHIK1をGeitz RD & Woods RA (1994) Molecular G enetics of Yeast: Practical Approaches ed. Johnson JA, Oxford University Press p124-134記載の方法に従って、出芽酵母(Saccharomyces cerevisiae)A H22株 (IFO10144) 及びMaeda T et.al. (1994) Nature vol.369, p242-245記載のTM182株に遺伝子導入した。得られる形質転換出芽酵母では、ロイシンの栄養

要求性が消失することを利用し、形質転換出芽酵母AH22株(AH22-HIK1)はGlu-Leu寒天培地で選抜し、形質転換出芽酵母TM182株(TM182-HIK1)はGal-Ura-Leu寒天培地で選抜した。得られたTM182-HIK1は、Glu-Ura-Leu培地に移植しても生育することを確認した。

[0053]

(実施例9) 形質転換出芽酵母の抗菌活性物質感受性試験

実施例8で作製された形質転換出芽酵母AH22-HIK1をGlu-Leu培地中30℃で24時間 振とう培養した。対照として、AH22株を同様に、Glu培地中30℃で24時間振とう 培養した。それぞれの増殖された形質転換出芽酵母の菌懸濁液の600 nmにおける 吸光度を測定し、吸光度が0.1となるようそれぞれの培地で希釈された菌懸濁液 を調製した。さらに、形質転換出芽酵母AH22-HIK1がGlu-Leu培地で50倍に希釈さ れた菌懸濁液と、AH22株がGlu培地で50倍に希釈された菌懸濁液とを調製した。 化学式(1)~(3)に示される3種類の化合物(化合物(1)~(3))が各々200 ppmの濃度になるようジメチルスルフォキシド(DMSO)に溶解された溶液、化学式(4)及び(5)に示される2種類の化合物(化合物(4)及び(5))が600 ppmの濃 度になるようジメチルスルフォキシド(DMSO)に溶解された溶液、及び、化学式(6)及び(7)に示される 2 種類の化合物(化合物(6)及び(7))が20 ppmの濃度 になるようジメチルスルフォキシド(DMSO)に溶解された溶液を調製し、当該化合 物DMSO溶液と対照としてDMSOとがそれぞれ各穴に1.0μlずつ2箇所に分注された マイクロプレートを2枚作製した。その内の1枚には、上記のように希釈調製され た形質転換出芽酵母AH22-HIK1の菌懸濁液を100μlずつ分注し30℃で23時間静置 培養した。もう1枚には、上記のように希釈調製された対照酵母AH22株の菌懸濁 液を100μlずつ分注し30℃で27時間静置培養した。培養後、マイクロプレートリ ーダーで各穴の600 nmの吸光度を測定した。

同様に、実施例 8 で作製された形質転換出芽酵母TM182-HIK1をGlu-Ura-Leu培地中30℃で24時間培養した。増殖された形質転換出芽酵母の菌懸濁液の600 nmの吸光度を測定し、吸光度が0.1となるようそれぞれの培地で希釈された菌懸濁液を調製した。さらに、形質転換出芽酵母TM182-HIK1がGlu-Ura-Leu培地で50倍に希釈された菌懸濁液と、対照としてGal-Ura-Leu培地で50倍に希釈された南懸濁液

とを調製した。化学式(1)~(3)に示される 3 種類の化合物(化合物(1)~(3))が各々200 ppmの濃度になるようジメチルスルフォキシド(DMSO)に溶解された溶液、化学式(4)及び(5)に示される 2 種類の化合物(化合物(4)及び(5))が600 ppmの濃度になるようジメチルスルフォキシド(DMSO)に溶解された溶液、及び、化学式(6)及び(7)に示される 2 種類の化合物(化合物(6)及び(7))が20 ppmの濃度になるようジメチルスルフォキシド(DMSO)に溶解された溶液を調製し、当該化合物DMSO溶液と対照としてDMSOとがそれぞれ各穴に1.0 μ 1ずつ2箇所に分注されたマイクロプレートを2枚作製した。その内の1枚には、上記のようにGlu-Ura-Leu培地で希釈調製された形質転換出芽酵母TM182-HIK1の菌懸濁液を100 μ 1ずつ分注し30℃で27時間静置培養した。もう1枚には、上記のように、対照としてGal-Ura-Leu培地で希釈調製された形質転換出芽酵母TM182-HIK1の菌懸濁液を100 μ 1ずつ分注し30℃で27時間静置培養した。培養後、マイクロプレートリーダーで各穴の600 nmの吸光度を測定した。

表2に化学式(1)~(7)で示される化合物(化合物(1)~(7))について、形質転換出芽酵母及びその対照である出芽酵母の両者の生育度を示した。形質転換出芽酵母及びその対照の出芽酵母の両者の生育度は、前記化合物濃度が0 ppmの場合における600 nmの吸光度を100として、相対値を百分率で表した。TM182-HIK1の各被験物質による生育の阻害度は、AH22-HIK1の各被験物質による生育の阻害度より大きく、TM182-HIK1はAH22-HIK1と比較して抗菌活性物質に対する感受性が増強した形質転換細胞であることが確認された。

[0054]

【表2】

·		出芽酵母の	生育度(%)		
		AH22	AH22-HIK1	TM182-HIK1	
被験物質(最終	冬濃度ppm)	Glu	Glu-Leu	Gal-Ura-Le	Glu-Ura-Le
				u	u
化合物(1)	(2. Oppm)	8 5	89	100	6 2
化合物(2)	(2. Oppm)	9 6	8 4	9 4	7 9
化合物(3)	(2. Oppm)	9 9	104	100	3 0
化合物(4)	(6.0ppm)	9 7	9 2	9 7	6 3
化合物(5)	(6.0ppm)	9 3	9 9	106	2 2
化合物(6)	(0.2ppm)	101	98	104	1 1
化合物(7)	(0.2ppm)	8 9	102	8 7	9

[0055]

以下に、本発明において使用される培地の組成を記す。

(a) Glu培地

Bacto-yeast nitrogen base without amino acids 6.7g、Glucose 20g、Dropout mix (1) 2.0g、Distilled water 1000ml (b) Glu-Leu培地
Bacto-yeast nitrogen base without amino acids 6.7g、Glucose 20g、Dropout mix (2) 2.0g、Distilled water 1000ml

(c) Glu-Ura-Leu培地

Bacto-yeast nitrogen base without amino acids 6.7g, Glucose 20g, Drop-out mix (3) 2.0g,

Distilled water 1000ml

(d) Gal-Ura-Leu培地

Bacto-yeast nitrogen base without amino acids 6.7g,

Galactose 20g, Drop-out mix (3) 2.0g, Distilled water 1000ml

Drop-out mix (1):

Adenine 0.5g, Lysine 2.0g, Alanine 2.0g, Methionine 2.0g, Arginine 2.0g, para-Aminobenzoic acid 0.2g, Asparagine 2.0g, Phenylalanine 2.0g, Aspartic acid 2.0g, Proline 2.0g, Cysteine 2.0g, Serine 2.0g, Glutamine 2.0g, Threonine 2.0g, Glutamic acid 2.0g, Tryptophan 2.0g, Glycine 2.0g, Tyrosine 2.0g, Histidine 2.0g, Valine 2.0g, Inosit ol 2.0g, Isoleucine 2.0g, Uracil 2.0g, Leucine 10.0g, Distilled water 1000ml

Drop-out mix (2): Leucine (10.0g) を除いたDrop-out mix (1)
Drop-out mix (3): Uracil (2.0g) およびLeucine (10.0g) を除いたDrop-ou

t mix (1)

(e) Glu寒天培地

培地(a)に2%(W/V)の寒天が添加された固体培地。

(f) Glu-Leu寒天培地

培地(b)に2%(W/V)の寒天が添加された固体培地。

(g) Glu-Ura-Leu寒天培地

培地(c)に2%(W/V)の寒天が添加された固体培地。

(h) Gal-Ura-Leu寒天培地

培地(d)に2%(W/V)の寒天が添加された固体培地。

【配列表】

<110> Sumitomo Chemical Co., Ltd.

<120> Transformed cells having enhanced sensitivity for antimicrobial substances and its use

<160> 29

<210> 1

<211> 1315

<212> PRT

<213> Botryotinia fuckeliana

<400> 1

1

Met Glu Asp Ser Thr Ile Ala His Thr Thr Ala Ile Leu Gln Thr Leu

5 10 15

Ala Leu Ser Ser Ile Asp Leu Pro Leu Thr Asn Val Tyr Gly Asn Lys

20 25 30

Gly Ile Arg Leu Pro Gly Ala Asp Thr Ala Glu Lys Leu Ala Leu Glu
35 40 45

Arg Glu Leu Ala Ala Leu Val Ser Arg Val Gln Arg Leu Glu Ala Arg

50 55 60

85

100

Ala Ile Thr Val Asn Asn Gln Thr Leu Pro Asp Thr Pro Asn Glu Leu

65 70 75 80

Gly Ala Pro Ser Ala Phe Ala Asp Val Leu Thr Gly Ala Pro Ser Arg

90 95

Ala Ser Lys Ser Thr Thr Ser Arg Gln Gln Leu Val Asn Ser Leu Leu

105

110

Ala	Ala	Arg	Glu	Ala	Pro	Thr	Gly	Gly	Glu	Arg	Pro	Pro	Lys	Phe	Thr
		115					120					125			
Lys	Leu	Ser	Asp	Glu	Glu	Leu	Glu	Ala	Leu	Arg	Glu	His	Val	Asp	His
	130					135					140				
Gln	Ser	Lys	Gln	Leu	Asp	Ser	Gln	Lys	Ser	Glu	Leu	Ala	Gly	Val	His
145					150					155					160
Ala	Gln	Leu	Phe	Glu	Gln	Lys	Gln	Arg	Gln	Glu	Gln	Ala	Leu	Asn	Val
				165					170					175	
Leu	Glu	Val	Glu	Arg	Val	Ala	Ala	Leu	Glu	Arg	Glu	Leu	Lys	Lys	His
			180					185					190		•
Gln	Gln	Ala	Asn	Glu	Ala	Phe	Gln	Lys	Ala	Leu	Arg	Glu	Ile	Gly	Glu
		195					200					205			
Ile	Val	Thr	Ala	Val	Ala	Arg	Gly	Asp	Leu	Ser	Lys	Lys	Val	Gln	Ile
	210					215					220				
His	Ser	Val	Glu	Met	Asp	Pro	Glu	Ile	Thr	Thr	Phe	Lys	Arg	Val	Ile
225					230					235					240
Asn	Thr	Met	Met	Asp	Gln	Leu	Gln	Ile	Phe	Ser	Ser	Glu	Val	Ser	Arg
			-	245					250					255	
Val	Ala	Arg	Glu	Val	Gly	Thr	Glu	Gly	Ile	Leu	Gly	Gly	Gln	Ala	Lys
			260					265		. •			270	·	
Ile	Ser		Val	Asp	Gly	Thr	•	Lys	Glu	Leu	Thr	Asp	Asn	Val	Asn
		275					280					285			
Val	Met	Ala	Gln	Asn	Leu		Asp	Gln	Val	Arg		Ile	Ala	Ser	Val
	290					295					300				·
	Thr	Ala	Val	Ala			Asp	Leu	Thr			Ile	Glu	Arg	Pro
305					310					315					320
Ala	Gln	Gly	Glu		Leu	Gln	Leu	Gln		Thr	Ile	Asn	Thr	Met	Val
				325					330				,	335	
Asp	Gln	Leu	Arg	Thr	Phe	Ala	Ala	Glu	Val	Thr	Aro	Val	Ala	Aro	Asn

			340					345					350		
Val	Gly	Thr	Glu	Gly	Ile	Leu	Gly	Gly	Gln	Ala	Glu	Ile	Glu	Gly	Val
		355					360					365			
Gln	Gly	Met	Trp	Asn	Thr	Leu	Ile	Val	Asn	Val	Asn	Ala	Met	Ala	Asn
	370					375					380				
Asn	Leu	Thr	Thr	Gln	Val	Arg	Asp	Ile	Ala	Ile	Val	Thr	Thr	Ala	Val
385					390					395					400
Ala	Lys	Gly	Asp	Leu	Thr	Gln	Lys	Val	Gln	Ala	Glu	Cys	Lys	Gly	Glu
				405					410					415	
Ile	Lys	Gln	Leu	Lys	Glu	Thr	Ile	Asn	Ser	Met	Val	Asp	Gln	Leu	Gln
			420					425					430		
Gln	Phe	Ala	Arg	Glu	Val	Thr	Lys	Ile	Ala	Arg	Glu	Val	Gly	Thr	Glu
		435					440					445			
Gly	Arg	Leu	Gly	Gly	Gln	Ala	Thr	Val	His	Ąsp	Val	Glu	Gly	Thr	Trp
	450					455				•	460				
Arg	Asp	Leu	Thr	Glu	Asn	Val	Asn	Gly	Met	Ala	Met	Asn	Leu	Thr	Thr
465					470					475					480
Gln	Val	Arg	Glu	Ile	Ala	Lys	Val	Thr	Thr	Ala	Val	Ala	Arg	Gly	Asp
	•			485					490					495	
Leu	Thr	Lys	Lys	Ile	Glu	Val	Glu	Val	Gln	Gly	Glu	Ile	Ala	Ser	Leu
			500					505					510		
Lys	Asp	Thr	Ile	Asn	Thr	Met	Val	Asp	Arg	Leu	Ser	Thr	Phe	Ala	Phe
		515					520					525			
Glu	Val	Ser	Lys	Val	Ala	Arg	Glu	Val	Gly	Thr	Asp	Gly	Thr	Leu	Gly
	530					535					540				
Gly	Gln	Ala	Gln	Val	Asp	Asn	Val	Glu	Gly	Lys	Trp	Lys	Asp	Leu	Thr
545					550					555					560
Glu	Asn	Val	Asn	Thr	Met	Ala	Arg	Asn	Leu	Thr	Thr	Gln	Val	Arg	Gly
				565					570					575	

Ιle	e Ser	Thr	Val	Thr	Gln	Ala	Ile	Ala	Asn	Gly	Asp	Met	Ser	Gln	Lys
			580					585					590		
H	e Glu	Val	Ala	Ala	Ala	Gly	Glu	Ile	Leu	Ile	Leu	Lys	Glu	Thr	Ile
		595					600					605			
Ası	ı Asn	Met	Val	Asp	Arg	Leu	Ser	Ile	Phe	Ser	Asn	Glu	Val	Gln	Arg
	610					615					620				
Va	l Ala	Lys	Asp	Val	Gly	Val	Asp	Gly	Lys	Met	Gly	Gly	Gln	Ala	Asp
625	5				630	;				635					640
Va	l Ala	Gly	Ile	Gly	Gly	Arg	Trp	Lys	Glu	Ile	Thr	Thr	Asp	Val	Asn
				645					650					655	
Th	Met	Ala	Asn	Asn	Leu	Thr	Thr	Gln	Val	Arg	Ala	Phe	Gly	Asp	Ile
			660					665					670		
Th	Asn	Ala	Ala	Thr	Asp	Gly	Asp	Phe	Thr	Lys	Leu	Ile	Thr	Val	Glu
		675					680					685			
Ala	.Ser	Gly	Glu	Met	Asp	Glu	Leu	Lys	Arg	Lys	Ile	Asn	Gln	Met	Val
	690					695					700				
Ty	Asn	Leu	Arg	Asp	Ser	Ile	Gln	Arg	Asn	Thr	Leu	Ala	Arg	Glu	Ala
705	5				710					715					720
Ala	a Glu	Phe	Ala	Asn	Arg	Thr	Lys	Seŗ	Glu	Phe	Leu	Ala	Asn	Met	Ser
				725					730					735	
His	Glu	Ile	Arg	Thr	Pro	Met	Asn	Gly	Ile	Ile	Gly	Met	Thr	Gln	Leu
			740					745					750		
Thi	Leu	Asp	Thr	Asp	Leu	Thr	Gln	Tyr	Gln	Arg	Glu	Met	Leu	Asn	Ile
		755					760					765			
Val	His	Asn	Leu	Ala	Asn	Ser	Leu	Leu	Thr	Ile	Ile	Asp	Asp	Ile	Leu
	770					775					780				
Asp	Leu	Ser	Lys	Ile	Glu	Ala	Asn	Arg	Met	Ile	Met	Glu	Glu	Ile	Pro
785	<u>, </u>				790					795					800
Tvı	Thr	Leu	Arg	Glv	Thr	Val	Phe	Asn	Ala	Leu	Lve	Thr	Leu	Ala	Val

				805					810					815	
Lys	Ala	Asn	Glu	Lys	Phe	Leu	Asp	Leu	Thr	Tyr	Arg	Val	Asp	Ser	Ser
			820					825					830		
Val	Pro	Asp	His	Val	Val	Gly	Asp	Ser	Phe	Arg	Leu	Arg	Gln	Val	Ile
		835					840					845			
Leu	Aśn	Leu	Val	Gly	Asn	Ala	Ile	Lys	Phe	Thr	Glu	His	Gly	Glu	Val
	850					855					860		•		
Ser	Leu	Thr	Ile	Gln	Lys	Ala	Glu	Gln	Asp	His	Cys	Ala	Pro	Asn	Glu
865					870					875					880
Tyr	Ala	Val	Glu	Phe	Cys	Val	Ser	Asp	Thr	Gly	Ile	Gly	Ile	Gln	Ala
				885					890					895	
Asp	Lys	Leu	Asn	Leu	Ile	Phe	Asp	Thr	Phe	Gln	Gln	Ala	Asp	Gly	Ser
			900					905					910		
Met	Thr	Arg	Lys	Phe	Gly	Gly	Thr	Gly	Leu	Gly	Leu	Ser	Ile	Ser	Lys
		915					920		•			925			•
Arg	Leu	Val	Asn	Leu	Met	Arg	Gly	Asp	Val	Trp	Val	Lys	Ser	Gln	Tyr
	930					935					940				
Gly	Lys	Gly	Ser	Ser	Phe	Tyr	Phe	Thr	Cys	Thr	Val	Arg	Leu	Ala	Thr
945					950					955					960
Ser	Asp	Ile	Ser	Phe	Ile	Gln	Lys	Gln	Leu	Lys	Pro	Tyr	Gln	Gly	His
				965					970					975	
Asn	Val	Leu	Phe	Ile	Asp	Lys	Gly	Gln	Thr	Gly	His	Gly	Lys	Glu	Ile
			980				•	985					990		
Ile	Thr	Met	Leu	Thr	Gln	Leu	Gly	Leu	Val	Pro	Val	Val	Val	Asp	Ser
		995]	1000]	005			
Glu	Gln	His	Thr	Ile	Leu	Leu	Gly	Asn	Gly	Arg	Thr	Lys	Glu	Lys	Ile
1	1010]	1015]	020				
Ala	Ser	Thr	Tyr	Asp	Val	Ile	Val	Val	Asp	Ser	Ile	Glu	Ser	Ala	Arg
1025	5			1	1030				1	035)				1	040

Lys	Leu	Arg	Ser	He	Asp	Glu	Phe	Lys	Tyr	He	Pro	He	Val	Leu	Leu
	•			1045					1050					1055	
Ala	Pro	Val	Ile	His	Val	Ser	Leu	Lys	Ser	Ala	Leu	Asp	Leu	Gly	Ile
			1060					1065					1070		
Thr	Ser	Tyr	Met	Thr	Thr	Pro	Cys	Leu	Thr	Ile	Asp	Leu	Gly	Asn	Gly
		1075					1080					1085			
Met	Ile	Pro	Ala	Leu	Glu	Asn	Arg	Ala	Ala	Pro	Ser.	Leu	Ala	Asp	Asn
-	1090					1095				-	1100				
Thr	Lys	Ser	Phe	Asp	Ile	Leu	Leu	Ala	Glu	Asp	Asn	Ile	Val	Asn	Gln
1105	5				1110					1115				1	1120
Arg	Leu	Ala	V _a l	Lys	Ile	Leu	Glu	Lys	Tyr	His	His	Val	Val	Thr	Val
				1125					1130				′ .	1135	
Val	Gly	Asn	Gly	Gln	Glu	Ala	Leu	Asp	Ala	Ile	Lys	Glu	Lys	Arg	Tyr
		-	1140					1145				-	1150		
Asp	Val	Ile	Leu	Met	Asp	Val	Gln	Met	Pro	Ile	Met	Gly	Gly	Phe	Glu
	•	1155]	1160					1165			
Ala	Thr	Ala	Lys	Ile	Arg	Glu	Tyr	Glu	Arg	Ser	Leu	Gly	Thr	Gln	Arg
]	1170]	1175]	1180				
Thr	Pro	Ile	Ile	Ala	Leu	Thr	Ala	His	Ala	Met	Leu	Gly	Asp	Arg	Glu
1185	5]	1190	,]	1195]	1200
Lys	Cys	Ile	Gln	Ala	Gln	Met	Asp	Glu	Tyr	Leu	Ser	Lys	Pro	Leu	Lys
			-	1205	•]	1210]	1215	
Gln	Asn	His	Leu	Ile	Gln	Thr	Ile	Leu	Lys	Cys	Ala	Thr	Leu	Gly	Gly
]	1220]	1225]	1230		
Ala	Leu	Leu	Glu	Lys	Gly	Arg	Glu	Val	Arg	Gln	Ser	Ala	Asn	Glu	Glu
]	1235]	240]	1245			
Ser	Pro	Asn	Ser	Gln	Asn	Gly	Pro	Arg	Gly	Thr	Gln	His	Pro	Ala	Ser
]	1250]	255]	260				
Ser	Pro	Thr	Pro	Ala	His	Met	Arg	Pro	Ala	He	Glu	Pro	Arg	Ala	Tvr

1265

1270

1275

1280

Thr Thr Gly Pro Ile Asn His Gly Ser Ala Glu Ser Pro Ser Leu

1285

1290

1295

Val Thr Ala Asp Ala Glu Asp Pro Leu Ala Arg Leu Leu Met Arg Ala

1300

1305

1310

His Ser Ser

1315

<210> 2

<211> 3948

<212> DNA

<213> Botryotinia fuckeliana

<220>

<221> CDS

<222> (1).. (3948)

<400> 2

atg gag gat tct aca ata gct cat act gcg atc ctg caa act ctc

48

Met Glu Asp Ser Thr Ile Ala His Thr Thr Ala Ile Leu-Gln Thr Leu

1 5 10 15

gca tta tcg agc atc gat ctt cca ctg acg aat gtt tac ggc aac aag 96 Ala Leu Ser Ser Ile Asp Leu Pro Leu Thr Asn Val Tyr Gly Asn Lys

20 25 30

ggg att agg tta cca ggt gca gat acg gca gag aag ctt gcc ctc gaa 144 Gly Ile Arg Leu Pro Gly Ala Asp Thr Ala Glu Lys Leu Ala Leu Glu 35

40

45

cas	സമ	ctt	aca	acc	tta	rt a	tcc	ລແລ	atc	caa	າແາ	tto	œ.o.	go.	0.44	102
													_			192
Arg		Leu	АТА	Ата	Leu		ser	Arg	vai	Gin		Leu	Glu	Ala	Arg	
	50					55					60					
gcġ	atc	aca	gtc	aat	aat	caa	acc	ctg	ccc	gat	acg	ccg	aat	gaa	tta	240
Ala	Ile	Thr	Val	Asn	Asn	Gln	Thr	Leu	Pro	Asp	Thr	Pro	Asn	Glu	Leu	
65					70					75					80	
	•															
gga	gcg	cca	tct	gct	ttc	gca	gat	gta	ctc	act	ggt	gcc	cca	tcc	cga	288
Gly	Ala	Pro	Ser	Ala	Phe	Ala	Asp	Val	Leu	Thr	Gly	Ala	Pro	Ser	Arg	
				85					90					95		
gcc	tca	aag	agt	act	aca	tcc	cga	caa	cag	ctc	gta	aat	tcg	ttg	ctt	336
Ala	Ser	Lys	Ser	Thr	Thr	Ser	Arg	Gln	Gln	Leu	Val	Asn	Ser	Leu	Leu	
			100					105					110			
								٠								
gcc	gcc	aga	gaa	gcg	ссс	acc	ggc	ggt	gaa	aga	cct	cct	aaa	ttt	acg	384
Ala	Ala	Arg	Glu	Ala	Pro	Thr	Gly	Gly	Glu	Arg	Pro	Pro	Lys	Phe	Thr	
		115					120					125		•		
aaa	tta	agt	gac	gag	gaa	ctc	gaa	gca	ctc	cgc	gaa	cat	gtc	gac	cat	432
		Ser						_		_			_	_		.02
2,0	130	001	пор	oru	oru	135	oru	ma	Deu	*** S	140	1113	vai	пор	1113	
	100					100					140					
	.			_4							,					400
		aaa														480
	Ser	Lys	GIn	Leu		Ser	GIn	Lys	Ser	Glu	Leu	Ala	Gly	Val	His	
145					150					155					160	

gct	caa	ctg	ttt	gag	cag	aag	cag	aga	caa	gaa	caa	gca	ctc	aac	gtt	528
Ala	Gln	Leu	Phe	Glu	Gln	Lys	Gln	Arg	Gln	Glu	Gln	Ala	Leu	Asn	Val	
				165					170					175		
ctt	gaa	gtc	gaa	cgc	gta	gca	gct	ctc	gaa	aga	gaa	ctg	aag	aag	cat	576
Leu	Glu	Val	Glu	Arg	Val	Ala	Ala	Leu	Glu	Arg	Glu	Leu	Lys	Lys	His	
			180					185					190			
													•			
caa	caa	gcc	aac	gag	gct	ttc	caa	aaa	gct	cta	cgg	gaa	ata	gga	gag	624
Gln	Gln	Ala	Asn	Glu	Ala	Phe	Gln	Lys	Ala	Leu	Arg	Glu	Ile	Gly	Glu	
		195					200					205				
att	gtc	aca	gct	gta	gct	agg	ggt	gat	ctc	agt	aag	aag	gta	caa	atc	672
Ile	Val	Thr	Ala	Val	Ala	Arg	Gly	Asp	Leu	Ser	Lys	Lys	Val	Gln	Ile	
	210					215					220					
cac	tcc	gtg	gag	atg	gac	cct	gag	att	aca	act	ttc	aag	cgt	gtt	att	720
His	Ser	Val	Glu	Met	Asp	Pro	Glu	Ile	Thr	Thr	Phe	Lys	Arg	Val	Ile	,
225					230					235		•			240	
aat	act	atg	atg	gat	caa	ctt	cag	ata	ttc	tct	agt	gag	gtt	tct	cgt	768
Asn	Thr	Met	Met	Asp	Gln	Leu	Gln	Ile	Phe	Ser	Ser	Glu	Val	Ser	Arg	
				245					250					255		
gta	gct	aga	gag	gtc	ggc	aca	gaa	ggt	att	ctc	ggt	gga	caa	gcc	aag	816
Val	Ala	Årg	Glu	Val	Gly	Thr	Glu	Gly	Ile	Leu	Gly	Gly	Gln	Ala	Lys	
			260					265					270			

att	tct	ggt	gtt	gat	ggt	aca	tgg	aag	gag	ttg	act	gac	aat	gtc	aac	864
Ile	Ser	Gly	Val	Asp	Gly	Thr	Trp	Lys	Glu	Leu	Thr	Asp	Asn	Val	Asn	
		275					280					285				
gtt	atg	gca	caa	aat	ctc	acc	gat	caa	gtc	cga	gaa	att	gct	tcc	gtc	912
Val	Met	Ala	Gln	Asn	Leu	Thr	Asp	Gln	Val	Arg	Glu	Ile	Ala	Ser	Val	
	290					295					300					
act	act	gct	gta	gct	cat	gga	gat	ctc	aca	caa	aag	att	gag	aga	cca	960
Thr	Thr	Ala	Val	Ala	His	Gly	Asp	Leu	Thr	Gln	Lys	Ile	Glu	Arg	Pro	
305					310					315					320	
gcc	cag	ggt	gag	ata	ctc	caa	ctg	caa	caa	act	atc	aat	acc	atg	gtg	1008
lla	Gln	Gly	Glu	Ile	Leu	Gln	Leu	Gln	Gln	Thr	Ile	Asn	Thr	Met	Val	
				325					330	•				335		
gat	caa	ttg	aga	acg	ttc	gcc	gcc	gag	gtc	acc	cgc	gta	gca	aga	gat	1056
lsp	Gln	Leu	Arg	Thr	Phe	Ala	Ala	Glu	Val	Thr	Arg	Val	Ala	Arg	Asp	
			340					345					350			
gta	gga	act	gaa	ggt	att	ctt	ggg	ggt	caa	gca	gaa	atc	gaa	ggc	gtc	1104
al	Gly	Thr	Glu	Gly	Ile	Leu	Gly	Gly	Gln	Ala	Glu	Ile	Glu	Glý	Val	
		355					360					365				
ag	ggc	atg	tgg	aac	aca	ttg	ata	gtg	aac	gtc	aac	gct	atg	gcc	aat	1152
ln,	Gly	Met	Trp	Asn	Thr	Leu	Ile	Val	Asn	Val	Asn	Ala	Met	Ala	Asn	
	370					375					380					
	oto	~~~	000	~~~	~+~	~~~	~~+	-+-	~~~	-++				~~+	4 -	1200

As	n Le	ı Thi	Thr	Gln	Val	Arg	Asp	Ile	Ala	Ile	Val	Thr	Thr	Ala	Val	
38	5				390		٠			395					400	
gc	a aa	g gga	gac	ctg	act	caa	aag	gtc	caa	gca	gaa	tgt	aag	ggt	gaa	1248
Al	a Ly	s Gly	Asp	Leu	Thr	Gln	Lys	Val	Gln	Ala	Glu	Cys	Lys	Gly	Glu	
				405					410					415		
at	c aag	g cag	ttg	aag	gag	act	ata	aat	tcc	atg	gtg	gac	caa	tta	caa	1296
ÌΙ	e Lys	s Glr	Leu	Lys	Glu	Thr	Ile	Asn	Ser	Met	Val	Asp	Gln	Leu	Gln	
			420					425	•				430			
									-							
ca	a tt	gcg	g cga	gaa	gtc	acg	aag	att	gct	agg	gag	gtc	ggt	acc	gaa	1344
Gl	n Phe	e Ala	Arg	Glu	Val	Thr	Lys	Ile	Ala	Arg	Glu	Val	Gly	Thr	Glu	
	-	435	•				440					445				
gg	t aga	ctg	ggt	gga	caa	gca	aca	gtg	cat	gat	gtt	gaa	ggc	act	tgg	1392
Gl	y Arg	g Leu	Gly	Gly	Gln	Ala	Thr	Val	His	Asp	Val	Glu	Gly	Thr	Trp	
	450)				455					460					
ag	a gao	ctc	acc	gaa	aat	gtg	aat	ggt	atg	gcc	atg	aat	ctt	acg	aca	1440
Ar	g Asp	Leu	Thr	Glu	Asn	Val	Asn	Gly	Met	Ala	Met	Asn	Leu	Thr	Thr	
46	5				470					475			٠.		480	
ca	a gta	cga	gag	att	gca	aag	gtt	acc	acc	gct	gtc	gcc	aga	gga	gat	1488
Gl	n Val	Arg	Glu	Ile	Ala	Lys	Val	Thr	Thr	Ala	Val	Ala	Arg	Gly	Asp	
				485					490					495		
															,	
tt	g acc	aag	aag	att	gaa	gtc	gag	gtt	cag	gga	gaa	atc	gct	tcg	ctg	1536
Le	u Thi	Lys	Lys	Ile	Glu	Val	Glu	Val	Gln	Gly	Glu	Ile	Ala	Ser	Leu	

510

500 505

aaa gat acc atc aac acc atg gtg gac aga ctt agt aca ttc gct ttt 1584 Lys Asp Thr Ile Asn Thr Met Val Asp Arg Leu Ser Thr Phe Ala Phe 515 520 525

gag gtt agc aaa gtc gcc agg gag gtc gga act gat ggg act ctt ggt 1632 Glu Val Ser Lys Val Ala Arg Glu Val Gly Thr Asp Gly Thr Leu Gly 530 535 540

gga caa gcg caa gtt gat aac gtc gaa gga aag tgg aaa gac ctc act 1680 Gly Gln Ala Gln Val Asp Asn Val Glu Gly Lys Trp Lys Asp Leu Thr 545 550 550

gaa aat gtg aac acc atg gcc aga aac ttg act act caa gta cga ggt 1728 Glu Asn Val Asn Thr Met Ala Arg Asn Leu Thr Thr Gln Val Arg Gly 565 570 575

atc tcg act gtt aca caa gct att gcc aat gga gac atg agt cag aag 1776

Ile Ser Thr Val Thr Gln Ala Ile Ala Asn Gly Asp Met Ser Gln Lys

580 585 590

att gag gtt gct gcg ggt gaa ata ctc ata cta aag gaa acc ata 1824 Ile Glu Val Ala Ala Gly Glu Ile Leu Ile Leu Lys Glu Thr Ile 595 600 605

aat aac atg gta gac aga ttg agt atc ttc tcc aac gaa gtg caa aga 1872 Asn Asn Met Val Asp Arg Leu Ser Ile Phe Ser Asn Glu Val Gln Arg 610 615 620

gtc	gcc	aaa	gat	gtg	ggt	gtg	gat	ggt	aag	atg	ggt	ggc	caa	gct	gac	1920
Val	Ala	Lys	Asp	Val	Gly	Val	Asp	Gly	Lys	Met	Gly	Gly	Gln	Ala	Asp	
625					630					635					640	
gtt	gct	ggg	att	ggc	ggc	cgt	tgg	aaa	gag	atc	aca	acg	gat	gtc	aat	1968
Val	Ala	Gly	Ile	Gly	Gly	Arg	Trp	Lys	Glu	Ile	Thr	Thr	Asp	Val	Asn	
				645					650					655		
acc	atg	gct	aac	aac	ttg	aca	acc	caa	gtg	cgc	gcc	ttt	ggt	gat	ata	2016
Thr	Met	Ala	Asn	Asn	Leu	Thr	Thr	Gln	Val	Arg	Ala	Phe	Gly	Asp	Ile	
			660					665					670			
act	aac	gcc	gca	acc	gat	ggc	gac	ttc	aca	aaa	ttg	atc	act	gtc	gag	2064
Thr	Asn	Ala	Ala	Thr	Asp	Gly	Asp	Phe	Thr	Lys	Leu	Ile	Thr	Val	Glu	
		675					680					685				
gca	tct	gga	gag	atg	gat	gag	ctg	aag	cga	aag	atc	aac	cag	atg	gtg	2112
Ála	Ser	Gly	Glu	Met	Asp	Glu	Leu	Lys	Arg	Lys	Ile	Asn	Gln	Met	Val	
	690					695					700					
tac	aat	ctg	agg	gac	agt	att	caa	aga	aac	acc	ttg	gct	agg	gag	gct	2160
Tyr	Asn	Leu	Arg	Asp	Ser	Ile	Gln	Arg	Asn	Thr	Leu	Ala	Arg	Glu	Ala	
705					710					715					720	
gcc	gaa	ttc	gcc	aat	agg	acg	aag	tct	gaa	ttc	ttg	gct	aac	atg	tct	2208
Ala	Glu	Phe	Ala	Asn	Arg	Thr	Lys	Ser	Glu	Phe	Leu	Ala	Asn	Met ·	Ser	
				725					730					735		

cac	gag	att	cga	aca	cct	atg	aac	ggt	atc	att	ggt	atg	act	cag	ttg	2256
His	Glu	Ile	Arg	Thr	Pro	Met	Asn	Gly	Ile	Ile	Gly	Met	Thr	Gln	Leu	
			740					745					750			
aca	ctc	gac	acc	gat	ctt	act	caa	tat	caa	cga	gaa	atg	ctc	aac	att	2304
Thr	Leu	Asp	Thr	Asp	Leu	Thr	Gln	Tyr	Gln	Arg	Glu	Met	Leu	Asn	Ile	
		755					760					765				
gtt	cac	aac	ttg	gcc	aac	agt	tta	ttg	acc	atc	att	gat	gat	att	ctc	2352
Val	His	Asn	Leu	Ala	Asn	Ser	Leu	Leu	Thr	Ile	Ile	Asp	Asp	Ile	Leu	
	770		•			775					780					
gat	tta	tca	aag	atc	gaa	gca	aac	cgt	atg	atc	atg	gag	gag	att	cca	2400
Asp	Leu	Ser	Lys	Ile	Glu	Ala	Asn	Arg	Met	Ile	Met	Glu	Glu	Ile	Pro	
785					790					795					800	
tac	act	ctt	aga	gga	acc	gtc	ttc	aac	gcc	ctc	aag	act	ctc	gct	gtc ·	2448
Tyr	Thr	Leu	Arg	Gly	Thr	Val	Phe	Asn	Ala	Leu	Lys	Thr	Leu	Ala	Val	
				805				٠	810					815		
						•										
aag	gca	aat	gag	aag	ttc	cta	gac	ctc	act	tac	cgc	gta	gat	agċ	tca	2496
Lys	Ala	Asn	Glu	Lys	Phe	Leu	Asp	Leu	Thr	Tyr	Arg	Val	Asp	Ser	Ser	
			820					825					830			
gtt	cca	gat	cac	gtg	gtt	ggt	gat	tca	ttc	cgt	ctt	cga	caa	gtt	att	2544
Val	Pro	Asp	His	Val	Val	Gly	Asp	Ser	Phe	Arg	Leu	Arg	Gln	Val	Ile	
		835					840					845				

ctc aac ttg gtt gga aac gct atc aag ttc aca gag cat ggt gaa gtt 2592

Leu	Asn	Leu	Val	Gly	Asn	Ala	Ile	Lys	Phe	Thr	Glu	His	Gly	Glu	Val	
	850					855					860					
tcg	ttg	acc	atc	caa	aaa	gcc	gag	caa	gat	cat	tgt	gcg	ccg	aac	gaa	2640
Ser	Leu	Thr	Ile	Gln	Lys	Ala	Glu	Gln	Asp	His	Cys	Ala	Pro	Asn	Glu	
865					870					875					880	
-																
tat	gca	gtc	gag	ttt	tgt	gtt	tct	gac	act	ggt	atc	ggt	atc	caa	gct	2688
Tyr	Ala	Val	Glu	Phe	Cys	Val	Ser	Asp	Thr	Gly	Ile	Gly	Ile	Gln	Ala	
				885					890					895		
gat	aag	ctc	aat	ttg	att	ttc	gac	act	ttc	caa	caa	gct	gac	gga	tct	2736
Asp	Lys	Leu	Asn	Leu	Ile	Phe	Asp	Thr	Phe	Gln	Gln	Ala	Asp	Gly	Ser	
			900					905					910			•
										•						
atg	acg	agg	aaa	ttc	gga	ggt	act	ggt	cta	ggt	cta	tca	att	tcg	aag	2784
Met	Thr	Arg	Lys	Phe	Gly	Gly	Thr	Gly	Leu	Gly	Leu	Ser	Ile	Ser	Lys	;
		915					920					925				
aga	ctt	gta	aac	ctc	atg	cgt	gga	gat	gtt	tgg	gtt	aag	agt	cag	tac	2832
Arg	Leu	Val	Asn	Leu	Met	Arg	Gly	Asp	Val	Trp	Val	Lys	Ser	Gln	Tyr	
	930					935					940					
gga	aaa	ggc	agt	tca	ttc	tac	ttc	acg	tgt	acc	gtc	cgc	ctc	gca	acc	2880
Gly	Lys	Gly	Ser	Ser	Phe	Tyr	Phe	Thr	Cys	Thr	Val	Arg	Leu	Ala	Thr	
945					950					955					960	

tca gat atc agt ttc att cag aaa caa ctc aag cca tat caa ggt cac

Ser Asp Ile Ser Phe Ile Gln Lys Gln Leu Lys Pro Tyr Gln Gly His

出証特2003-3056410

2928

965 970 975

aat gtt ttg ttt atc gac aaa gga cag act ggc cat ggc aaa gaa ata 2976 Asn Val Leu Phe Ile Asp Lys Gly Gln Thr Gly His Gly Lys Glu Ile 980 985 990

atc act atg ctt aca caa ctt ggt ttg gta ccc gtt gtt gtt gac tct 3024

Ile Thr Met Leu Thr Gln Leu Gly Leu Val Pro Val Val Asp Ser

995 1000 1005

gag cag cac act att ctt ctc ggc aat gga aga acc aag gag aag att 3072 Glu Gln His Thr Ile Leu Leu Gly Asn Gly Arg Thr Lys Glu Lys Ile 1010 1015 1020

gct tca act tat gac gtg att gtt gtg gac tca att gag tcc gct cga 3120 Ala Ser Thr Tyr Asp Val Ile Val Val Asp Ser Ile Glu Ser Ala Arg 1025 1030 1035 1040

aaa ctg cga tca atc gat gag ttc aag tat att cca att gtt ctc tta 3168 Lys Leu Arg Ser Ile Asp Glu Phe Lys Tyr Ile Pro Ile Val Leu Leu 1045 1050 1055

gct ccc gtt att cat gtc agc tta aag tct gct ttg gat ctt ggt atc 3216
Ala Pro Val Ile His Val Ser Leu Lys Ser Ala Leu Asp Leu Gly Ile
1060 1065 1070

act tct tac atg acc act cca tgt tta acg atc gat ctt ggc aat ggt 3264

Thr Ser Tyr Met Thr Thr Pro Cys Leu Thr Ile Asp Leu Gly Asn Gly

1075 1080 1085

atg	att	cct	gct	ttg	gag	aat	cga	gct	gca	ccc	tca	ttg	gcg	gac	aac	3312
Met	Ile	Pro	Ala	Leu	Glu	Asn	Arg	Ala	Ala	Pro	Ser	Leu	Ala	Asp	Asn	
	1090					1095					1100					•
aca	aaa	tcc	ttc	gac	att	ctc	ttg	gcc	gaa	gat	aac	atc	gtc	aat	caa	3360
Thr	Lys	Ser	Phe	Asp	Ile	Leu	Leu	Ala	Glu	Asp	Asn	Ile	Val	Asn	Gln	
1109	5				1110					1115					1120	
								,								
cgc	tta	gcg	gtg	aag	att	cta	gaa	aag	tat	cac	cac	gtc	gtc	aca	gtc	3408
Arg	Leu	Ala	Val	Lys	Ile	Leu	Glu	Lys	Tyr	His	His	Val	Val	Thr	Val	
				1125					1130					1135		
gtt	ggc	aat	ggt	caa	gaa	gca	cta	gat	gct	atc	aag	gag	aaa	cga	tac	3456
Val	Gly	Asn	Gľy	Gln	Glu	Ala	Leu	Asp	Ala	İle	Lys	Glu	Lys	Arg	Tyr	
]	1140				:	1145				-	1150			
gat	gtt	att	ctc	atg	gac	gtt	caa	atg	cca	att	atg	gga	gga	ttc	gaa	3504
Asp	Val	Ile	Leu	Met	Asp	Val	Gln	Met	Pro	Ile	Met	Gly	Gly	Phe	Glu	
]	1155	•]	160					1165				
gca	acc	gct	aag	att	aga	gag	tac	gaa	cgg	agt	ctt	gga	acg	caa	aga	3552
Ala	Thr	Ala	Lys	Ile	Arg	Glu	Tyr	Glu	Arg	Ser	Leu	Gly	Thr	Gln	Arg	
]	170]	175]	180					
acg	cct	att	atc	gca	ctt	aca	gca	cac	gct	atg	ttg	ggt	gat	cgc	gaa	3600
Thr	Pro	Ile	Ile	Ala	Leu	Thr	Ala	His	Ala	Met	Leu	Gly	Asp	Arg	Glu	
i185	5]	190]	1195				1	200	

aaa	tgt	att	caa	gcc	caa	atg	gat	gaa	tat	ctt	tct	aag	cct	ctg	aaa	3648
Lys	Cys	Ile	Gln	Ala	Gln	Met	Asp	Glu	Tyr	Leu	Ser	Lys	Pro	Leu	Lys	
				1205					1210					1215		
caa	aat	cat	ctt	att	cag	acg	atc	ttg	aaa	tgt	gca	acc	ctt	gga	ggt	3696
Gln	Asn	His	Leu	Ile	Gln	Thr	Ile	Leu	Lys	Cys	Ala	Thr	Leu	Gly	Gly	
			1220					1225					1230			
														٠		
gca	ttg	ctc	gag	aag	ggt	agg	gag	gtt	agg	caa	tcc	gct	aat	gaa	gag	3744
Ala	Leu	Leu	Glu	Lys	Gly	Arg	Glu	Val.	Arg	Gln	Ser	Ala	Asn	Glu	Glu	
		1235]	240				-	1245				
agc	ccc	aat	tcg	caa	aat	ggt	cct	cgc	ggt	aca	cag	cat	cct	gca	tca	3792
Ser	Pro	Asn	Ser	Gln	Asn	Gly	Pro	Arg	Gly	Thr	Gln	His	Pro	Ala	Ser	
]	1250]	255					1260					•
]	1250]	255					1260					
		aca	cca	gcc	cat		aga	ccg	gct			cct	cgt	gca	tac	3840
agt	ccc					atg				atc	gaa					3840
agt	ccc Pro			Ala	cat	atg			Ala	atc	gaa			Ala		3840
agt Ser	ccc Pro			Ala	cat His	atg			Ala	atc Ile	gaa			Ala	Tyr	3840
agt Ser 1265	ccc Pro	Thr	Pro	Ala	cat His	atg Met	Arg	Pro	Ala	atc Ile 1275	gaa Glu	Pro	Arg	Ala	Tyr 1280	3840
agt Ser 1265	ccc Pro	Thr	Pro	Ala	cat His	atg Met	Arg	Pro gga	Ala	atc Ile 1275 gca	gaa Glu gag	Pro agt	Arg cct	Ala tca	Tyr 1280	
agt Ser 1265	ccc Pro	Thr	Pro ggc Gly	Ala	cat His 1270	atg Met	Arg	Pro gga Gly	Ala	atc Ile 1275 gca	gaa Glu gag	Pro agt	Arg cct Pro	Ala tca	Tyr 1280	
agt Ser 1265	ccc Pro	Thr	Pro ggc Gly	Ala cct Pro	cat His 1270	atg Met	Arg	Pro gga Gly	Ala agt Ser	atc Ile 1275 gca	gaa Glu gag	Pro agt	Arg cct Pro	Ala tca Ser	Tyr 1280	
agt Ser 1265 acg Thr	ccc Pro acc	Thr act Thr	Pro ggc Gly	Ala cct Pro	cat His 1270	atg Met aat Asn	Arg cat His	Pro gga Gly	Ala agt Ser 290	atc Ile 1275 gca Ala	gaa Glu gag Glu	Pro agt Ser	Arg cct Pro	tca Ser	Tyr 1280 ctt Leu	
agt Ser 1265 acg Thr	ccc Pro acc Thr	Thr act Thr	Pro ggc Gly gat	cct Pro 285	cat His 1270 ata Ile	atg Met aat Asn	Arg cat His	Pro gga Gly ctt	agt Ser 290	atc Ile 1275 gca Ala	gaa Glu gag Glu	Pro agt Ser	cct Pro	tca Ser 1295	Tyr 1280 ctt Leu	3888
agt Ser 1265 acg Thr	ccc Pro acc Thr	Thr act Thr gca Ala	Pro ggc Gly gat	cct Pro 285	cat His 1270 ata Ile	atg Met aat Asn	Cat His cca	Pro gga Gly ctt	agt Ser 290	atc Ile 1275 gca Ala	gaa Glu gag Glu	Pro agt Ser cta Leu	cct Pro	tca Ser 1295	Tyr 1280 ctt Leu	3888

cat agc agc tag

3948

His Ser Ser Stop 1315

<210> 3

<211> 36

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:Designed oligonucleotide primer for PCR

<400> 3

tattcagaga ctagtatgga ggattctaca atagca 36

<210> 4

<211> 33

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:Designed oligonucleotide primer for PCR

<400> 4

cagatgaatc tgcagctagc tgctatgcgc acg

0.1	^	_
<21	()>	.ე

<211> 30

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:Designed oligonucleotide primer for sequencing

<400> 5

gatgtactca ctggtgcccc atcccgagcc

30

<210> 6

<211> 30

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:Designed
 oligonucleotide primer for sequencing

<400> 6

ctcaaacagt tgagcatgta caccggccag

. 0	1	Λ	_	7
< Z	1	0	>	- 1

<211> 30

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:Designed oligonucleotide primer for sequencing

<400> 7

acagaaggta ttctcggtgg acaagccaag

30

<210> 8

<211> 30

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:Designed oligonucleotide primer for sequencing

<400> 1

gctagggagg tcggtaccga aggtagactg

30

<210> 9

<211> 30

12	12	DN	Δ
< 4	142	DIM	ч

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:Designed oligonucleotide primer for sequencing

<400> 9

atcttctcca acgaagtgca aagagtcgcc

30

<210> 10

<211> 30

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:Designed oligonucleotide primer for sequencing

<400> 10

gaggagattc catacactct tagaggaacc

30

<210> 11

<211> 27

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:Designed
 oligonucleotide primer for sequencing

<400> 11

atcgacaaag gacagactgg ccatggc

27

<210> 12

<211> 24

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:Designed
 oligonucleotide primer for sequencing

<400> 12

atgccaatta tgggaggatt cgaagcaacc

30

<210> 13

<211> 1315

<212> PRT

<213> Botryotinia fuckeliana

<400> 13

Met Glu Asp Ser Thr Ile Ala His Thr Thr Ala Ile Leu Gln Thr Leu

1

5

10

Ala	Leu	Ser	Ser	Ile	Asp	Leu	Pro	Leu	Thr	Asn	Val	Tyr	Gly	Asn	Lys
			20					25					30		
Gly	Ile	Arg	Leu	Pro	Gly	Ala	Asp	Thr	Ala	Glu	Lys	Leu	Ala	Leu	Glu
		35					40					45			
Arg	Glu	Leu	Ala	Ala	Leu	Val	Ser	Arg	Val	Gln	Arg	Leu	Glu	Ala	Arg
	50				•	55					60				
Ala	Ile	Thr	Val	Asn	Asn	Gln	Thr	Leu	Pro	Asp	Thr	Pro	Asn	Glu	Leu
65					70					75					80
Gly	Ala	Pro	Ser	Ala	Phe	Ala	Asp	Val	Leu	Thr	Gly	Ala	Pro	Ser	Arg
				85					90					95	
Ala	Ser	Lys	Ser	Thr	Thr	Ser	Arg	Gl'n	Gln	Leu	Val	Asn	Ser	Leu	Leu
			100					105					110		
Ala	Ala	Arg	Glu	Ala	Pro	Thr	Gly	Gly	Glu	Arg	Pro	Pro	Lys	Phe	Thr
		115					120					125			
Lys	Leu	Ser	Asp	Glu	Glu	Leu	Glu	Ala	Leu	Arg	Glu	His	Val	Asp	His
	130					135	•				140				
Gln	Ser	Lys	Gln	Leu	Asp	Ser	Gln	Lys	Ser	Glu	Leu	Ala	Gly	Val	His
145					150					155					160
Ala	Gln	Leu	Phe.	Glu	Gln	Lys	Gln	Arg	Gln	Glu	Gln	Ala	Leu	Asn	Val
				165					170					175	
Leu	Glu	Val	Glu	Arg	Val	Ala	Ala	Leu	Glu	Arg	Glu	Leu	Lys	Lys	His
			180					185					190		
Gln	Gln	Ala	Asn	Glu	Ala	Phe	Gln	Lys	Ala	Leu	Arg	Glu	Ile	Gly	Glu
		195					200					205			
Ile	Val	Thr	Ala	Val	Ala	Arg	Gly	Asp	Leu	Ser	Lys	Lys	Val	Gln	Ile
	210					215					220				
His	Ser	Val	Glu	Met	Asp	Pro	Glu	Ile	Thr	Thr	Phe	Lys	Arg	Val	Ile
225					230					235					240
Asn	Thr	Met	Met	Asp	Gln	Leu	Gln	He	Phe	Ser	Ser	Glu	Val	Ser	Aro

				245					250					255	
Val	Ala	Arg	Glu	Val	Gly	Thr	Glu	Gly	Ile	Leu	Gly	Gly	Gln	Ala	Lys
			260					265					270		
Ile	Ser	Gly	Val	Asp	Gly	Thr	Trp	Lys	Glu	Leu	Thr	Asp	Asn	Val	Asn
		275	,				280					285			
Val	Met	Ala	Gln	Asn	Leu	Thr	Asp	Gln	Val	Arg	Glu	Ile	Ala	Ser	Val
	290					295					300				
Thr	Thr	Ala	Val	Ala	His	Gly	Asp	Leu	Thr	Gln	Lys	Ile	Glu	Arg	Pro
305	5				310)				315	5				320
Ala	Gln	Gly	Glu	Ile	Leu	Gln	Leu	Gln	Gln	Thr	Ile	Asn	Thr	Met	Val
				325					330					335	
Asp	Gln	Leu	Arg	Thr	Phe	Ala	Ala	Glu	Val	Thr	Arg	Val	Ala	Arg	Asp.
			340					345					350		
Val	Gly	Thr	Glu	Gly	Ile	Leu	Gly	Gly	Gln	Ala	Glu	Ser	Glu	Gly	Val
		355					360					365			
Gln	Gly	Met	Trp	Asn	Thr	Leu	Ile	Val	Asn	Val	Asn	Ala	Met	Ala	Asn
	370					375					380				
Asn	Leu	Thr	Thr	Gln	Val	Arg	Asp	Ile	Ala	Ile	Val	Thr	Thr	Ala	Val
385		•			390					395					400
Ala	Lys	Gly	Asp	Leu	Thr	Gln	Lys	Val	Gln	Ala	Glu	Cys	Lys	Gly	Glu
				405					410					415	
Ile	Lys	Gln		Lys	Glu	Thr	Ile	Asn	Ser	Met	Val	Asp	Gln	Leu	Gln
			420					425					430	,	
Gln	Phe		Arg	Glu	Val	Thr		Ile	Ala	Arg	Glu	Val	Gly	Thr	Glu
		435					440					445			
Gly		Leu	Gly	Gly	Gln		Thr	Val	His	Asp	Val	Glu	Gly	Thr	Trp
	450					455					460				
	Asp	Leu	Thr	Glu		Val	Asn	Gly	Met		Met	Asn	Leu	Thr	
465					470					475					480

(Gln	Val	Arg	Glu	Ile	Ala	Lys	Val	Thr	Thr	Ala	Val	Ala	Arg	Gly	Asp
					485					490					495	
I	Leu	Thr	Lys	Lys	Ile	Glu	Val	Glu	Val	Gln	Gly	Glu	Ile	Ala	Ser	Leu
				500					505					510		
I	уs	Asp	Thr	Ile	Asn	Thr	Met	Val	Asp	Arg	Leu	Ser	Thr	Phe	Ala	Phe
			515					520					525			
(Glu	Val	Ser	Lys	Val	Ala	Arg	Glu	Val	Gly	Thr	Asp	Gly	Thr	Leu	Gly
		530					535					540				
(Gly	Gln	Ala	Gln	Val	Asp	Asn	Val	Glu	Gly	Lys	Trp	Lys	Asp	Leu	Thr
5	545					550					555					560
(Glu	Asn	Val	Asn	Thr	Met	Ala	Arg	Asn	Leu	Thr	Thr	Gln	Val	Arg	Gly
					565					570					575	
]	lle	Ser	Thr	Val	Thr	Gln	Ala	Ile	Ala	Asn	Gly	Asp	Met	Ser	Gln	Lys
				580					585					590		
]	lle	Glu	Val	Ala	Ala	Ala	Gly	Glu	Ile	Leu	Ile	Leu	Lys	Glu	Thr	Ile
			595				•	600					605		-	
F	lsn	Asn	Met	Val	Asp	Arg	Leu	Ser	Ile	Phe	Ser	Asn	Glu	Val	Gln	Arg
		610					615					620				,
I	al	Ala	Lys	Asp	Val	Gly	Val	Asp	Gly	Lys	Met	Gly	Gly	Glņ	Ala	Asp
6	525					630					635					640
1	al	Ala	Gly	Ile	Gly	Gly	Arg	Trp	Lys	Glu	Ile	Thr	Thr	Asp	Val	Asn
					645					650					655	
7	hr	Met	Ala	Asn	Asn	Leu	Thr	Thr	Gln	Val	Arg	Ala	Phe	Gly	Asp	Ile
				660					665					670		
1	hr	Asn	Ala	Ala	Thr	Asp	Gly	Asp	Phe	Thr	Lys	Leu	Ile	Thr	Val	Glu
			675					680					685			
A	lla	Ser	Gly	Glu	Met	Asp	Glu	Leu	Lys	Arg	Lys	Ile	Asn	Gln	Met	Val
		690					695					700				
Τ	vr	Asn	Leu	Aro	Asn	Ser	Πρ	Gln	Ara	Asn	Thr	Ī <u> </u>	Δ1a	Δra	Glu	Δla

705					710		•			715			-		720
Ala	Glu	Phe	Ala	Asn	Arg	Thr	Lys	Ser	Glu	Phe	Leu	Ala	Asn	Met	Ser
				725					730					735	
His	Glu	Ile	Arg	Thr	Pro	Met	Asn	Gly	Ile	Ile	Gly	Met	Thr	Gln	Leu
			740					745					750		
Thr	Leu	Asp	Thr	Asp	Leu	Thr	Gln	Tyr	Gln	Arg	Glu	Met	Leu	Asn	Ile
		755					760	•				. 765			
Val	His	Asn	Leu	Ala	Asn	Ser	Leu	Leu	Thr	Ile	Ile	Asp	Asp	Ile	Leu
	770					775					780				
Asp	Leu	Ser	Lys	Ile	Glu	Ala	Asn	Arg	Met	Ile	Met	Glu	Glu	Ile	Pro
785					790					795		•			800
Tyr	Thr	Leu	Arg	Gly	Thr	Val	Phe	Asn	Ala	Leu	Lys	Thr	Leu	Ala	Val
				805					810					815	
Lys	Ala	Asn		Lys	Phe	Leu	Asp	Leu	Thr	Tyr	Arg	Val	Asp	Ser	Ser
			820					825		•			830		
Val	Pro		His	Val	Val	Gly		Ser	Phe	Arg	Leu	Arg	Gln	Val	Ile
_		835					840	_				845			
Leu	Asn	Leu	Val	Gly	Asn		Ile	Lys	Phe	Thr		His	Gly	Glu	Val
0	850	m)	T 1	0.1		855	0.1	٥.			860		_		
	Leu	Thr	He	GIn		Ala	Glu	GIn	Asp		Cys	Ala	Pro	Asn	
865	41.	37.1	C1	DI	870	77 1	0		(T)	875		0.1			880
ıyr	Ala	vai	Glu		Cys	vai	Ser	Asp		Gly	He	Gly	He		Ala
Aon	I ***	Lou	Aan	885	Tla	Dh a	۸	Th	890	C1	C1	A 1 .	A	895	C
ASP	Lys	Leu		Leu	He	rne	Asp		Pne	Gin	Gin	Ala		Gly	Ser
Mot	The	۸	900	Dho	C1	C1	Th	905	T	C1	T	C	910	C	
MEL	Thr		LyS	rne	GIY	GIY		GIY	Leu	GIY	Leu		He	Ser	Lys
Ara	וום 1	915 Val	Acn	Lou	Mo+	Δ ~	920 Gly	A 0.5	Vo 1	Т	Vol	925	C	C1-	Т
mg.	Leu 930	val	11911	rcu	IME L	Arg	оту	иор	val	пр	vai	Lys	ser	GIN	ıyr

Gly	Lys	Gly	Ser	Ser	Phe	Tyr	Phe	Thr	Cys	Thr	Val	Arg	Leu	Ala	Thr
945					950					955					960
Ser	Asp	Ile	Ser	Phe	Ile	Gln	Lys	Gln	Leu	Lys	Pro	Tyr	Gln	Gly	His
				965					970					975	
Asn	Val	Leu	Phe	Ile	Asp	Lys	Gly	Gln	Thr	Gly	His	Gly	Lys	Glu	Ile
			980					985					990		
Ile	Thr	Met	Leu	Thr	Gln	Leu	Gly	Leu	Val	Pro	Val	Val	Val	Asp	Ser
		995					1000					1005			
Glu	Gln	His	Thr	Ile	Leu	Leu	Gly	Asn	Gly	Arg	Thr	Lys	Gļu	Lys	Ile
-	1010					1015					1020				
Ala	Ser	Thr	Tyr	Asp	Val	Ile	Val	Val	Asp	Ser	Ile	Glu	Ser	Ala	Arg
1025	5				1030					1035					1040
Lys	Leu	Arg	Ser	Ile	Asp	Glu	Phe	Lys	Tyr	Ile	Pro	Ile	Val	Leu	Leu
			-	1045					1050					1055	
Ala	Pro	Val	Ile	His	Väl	Ser	Leu	Lýs	Ser	Ala	Leu	Asp	Leu	Gly	Ile
		-	1060					1065				-	1070		
Thṛ	Ser	Tyr	Met	Thr	Thr	Pro	Cys	Leu	Thr	Ile	Asp	Leu	Gly	Asn	Gly
]	1075					1080					1085			
Met	Ile	Pro	Ala	Leu	Glu	Asn	Arg	Ala	Ala	Pro	Ser	Leu	Ala	Asp	Asn
]	1090					1095]	1100				
Thr	Lys	Ser	Phe	Asp	Ile	Leu	Leu	Ala	Glu	Asp	Asn	Ile	Val	Asn	Gln
1105	5				1110				-	1115]	1120
Arg	Leu	Ala	Val	Lys	Ile	Leu	Glu	Lys	Tyr	His	His	Val	Val	Thr	Val
		•		1125]	1130					1135	
Val	Gly	Asn	Gly	Gln	Glu	Ala	Leu	Asp	Ala	Ile	Lys	Glu	Lys	Arg	Tyr
]	1140					1145]	1150		
Asp	Val	Ile	Leu _.	Met	Asp	Val	Gln	Met	Pro	Ile	Met	Gly	Gly	Phe	Glu
]	155				-	1160					1165			
Ala	Thr	Ala	Lvs	He	Arg	Glu	Tvr	Glu	Arg	Ser	Leu	Glv	Thr	Gln	Aro

Thr Pro Ile Ile Ala Leu Thr Ala His Ala Met Leu Gly Asp Arg Glu

1185 1190 1195 1200

Lys Cys Ile Gln Ala Gln Met Asp Glu Tyr Leu Ser Lys Pro Leu Lys

1210 1205 1215

1245

Gln Asn His Leu Ile Gln Thr Ile Leu Lys Cys Ala Thr Leu Gly Gly

1220 1225 1230

Ala Leu Leu Glu Lys Gly Arg Glu Val Arg Gln Ser Ala Asn Glu Glu 1235

1240

Ser Pro Asn Ser Gln Asn Gly Pro Arg Gly Thr Gln His Pro Ala Ser 1250 1255 1260

Ser Pro Thr Pro Ala His Met Arg Pro Ala Ile Glu Pro Arg Ala Tyr 1265 1270 1275

Thr Thr Gly Pro Ile Asn His Gly Ser Ala Glu Ser Pro Ser Leu 1285 1290 1295

Val Thr Ala Asp Ala Glu Asp Pro Leu Ala Arg Leu Leu Met Arg Ala 1300 1305 1310

His Ser Ser

Q

1315

<210> 14

<211> 3948

<212> DNA

<213> Botryotinia fuckeliana

<220>

<221> CDS

<222> (1)...(3948)

<400>	14
54002	14

atg gag gat tct aca ata gct cat act act gcg atc ctg caa act ctc

48

Met Glu Asp Ser Thr Ile Ala His Thr Thr Ala Ile Leu Gln Thr Leu

1 5 10 15

gca tta tcg agc atc gat ctt cca ctg acg aat gtt tac ggc aac aag 96
Ala Leu Ser Ser Ile Asp Leu Pro Leu Thr Asn Val Tyr Gly Asn Lys
20 25 30

ggg att agg tta cca ggt gca gat acg gca gag aag ctt gcc ctc gaa 144
Gly Ile Arg Leu Pro Gly Ala Asp Thr Ala Glu Lys Leu Ala Leu Glu
35 40 45

cga gaa ctt gcg gcc ttg gta tcc aga gtc caa aga tta gaa gca agg 192 Arg Glu Leu Ala Ala Leu Val Ser Arg Val Gln Arg Leu Glu Ala Arg 50 55 60

gcg atc aca gtc aat aat caa acc ctg ccc gat acg ccg aat gaa tta 240
Ala Ile Thr Val Asn Asn Gln Thr Leu Pro Asp Thr Pro Asn Glu Leu
65 70 75 80

gga gcg cca tct gct ttc gca gat gta ctc act ggt gcc cca tcc cga 288
Gly Ala Pro Ser Ala Phe Ala Asp Val Leu Thr Gly Ala Pro Ser Arg
85 90 95

gcc tca aag agt act aca tcc cga caa cag ctc gta aat tcg ttg ctt 336
Ala Ser Lys Ser Thr Thr Ser Arg Gln Gln Leu Val Asn Ser Leu Leu
100 105 110

gcc	gcc	aga	gaa	gcg	ccc	acc	ggc	ggt	gaa	aga	cct	cct	aaa	ttt	acg	384
Ala	Ala	Arg	Glu	Ala	Pro	Thr	Gly	Gly	Glu	Arg	Pro	Pro	Lys	Phe	Thr	
		115					120		÷			125				
						•										
aaa	tta	agt	gac	gag	gaa	ctc	gaa	gca	ctc	cgc	gaa	cat	gtc	gac	cat	432
Lys	Leu	Şer	Asp	Glu	Glu	Leu	Glu	Ala	Leu	Arg	Glu	His	Val	Asp	His	
	130					135					140					
caa	tcg	aaa	caa	ctc	gať	agt	caa	aaa	tct	gag	ctg	gcc	ggt	gta	cat	480
Gln	Ser	Lys	Gln	Leu	Asp	Ser	Gln	Lys	Ser	Glu	Leu	Ala	Gly	Val	His	
145					150					155					160	
gct	caa	ctg	ttt	gag	cag	aag	cag	aga	caa	gaa	caa	gca	ctc	aac	gtt	528
Ala	Gln	Leu	Phe	Glu	Gln	Lys	Gln	Arg	Gln	Glu	Gln	Ala	Leu	Asn	Val	•
				165					170					175		
				,												
ctt	gaa	gtc	gaa	cgc	gta	gca	gct	ctc	gaa	aga	gaa	ctg	aag	aag	cat	576
Leu	Glu	Val	Glu	Arg	Val	Ala	Ala	Leu	Glu	Arg	Glu	Leu	Lys	Lys	His	
			180					185					190			
caa	caa	gcc	aac	gag	gct	ttc	caa	aaa	gct	cta	cgg	gaa	ata	gga	gag	624
Gln	Gln	Ala	Asn	Glu	Ala	Phe	Gln	Lys	Ala	Leu	Arg	Glu	Ile	Gly	Glu	
		195			•		200					205				
								,								
att	gtc	aca	gct	gta	gct	agg	ggt	gat	ctc	agt	aag	aag	gta	caa	atc	672
		Thr														
	210					215			ė		220					

cac	tcc	gtg	gag	atg	gac	cct	gag	att	aca	act	ttc	aag	cgt	gtt	att	720
His	Ser	Val	Glu	Met	Asp	Pro	Glu	Ile	Thr	Thr	Phe	Lys	Arg	Val	Ile	
225					230					235					240	
			,													
aat	act	atg	atg	gat	caa	ctt	cag	ata	ttc	tct	agt	gag	gtt	tct	cgt	768
Asn	Thr	Met	Met	Asp	Gln	Leu	Gln	Ile	Phe	Ser	Ser	Glu	Val	Ser	Arg	
				245					250					255		
					•											
gta	gct	aga	gag	gtc	ggc	aca	gaa	ggt	att	ctc	ggt	gga	caa	gcc	aag	816
Val	Ala	Arg	Glu	Val	Gly	Thr	Glu	Gly	Ile	Leu	Gly	Gly	Gln	Ala	Lys	
			260					265					270			
												•				
att	tct	ggt	gtt	gat	ggt	aca	tgg	aag	gag	ttg	act	gac	aat	gtc	aac	864
Ile	Ser	Gly	Val	Asp	Gly	Thr	Trp	Lys	Glu	Leu	Thr	Asp	Asn	Val	Asn	
		275					280					285				
gtt	atġ	gca	caa	aat	ctc	acc	ġat	caa	gtc	cga	gaa	att	gct	tcc	gtc	912
Val	Met	Ala	Gln	Asn	Leu	Thr	Asp	Gln	Val	Arg	Glu	Ile	Ala	Ser	Val	•
	290					295					300		-			
act	act	gct	gta	gct	cat	gga	gat	ctc	aca	caa	aag	att	gag	aga	cca	960
Thr	Thr	Ala	Val	Ala	His	Gly	Asp	Leu-	Thr	Gln	Lys	Ile	Glu	Arg	Pro	
305					310					315					320	
gcc	cag	ggt	gag	ata	ctc	caa	ctg	caa	caa	act	atc	aat	acc	atg	gtg	1008
Ala	Gln	Gly	Glu	Ile	Leu	Gln	Leu	Gln	Gln	Thr	Ile	Asn	Thr	Met	Val	
				325	t.				330					335		
					-											
gat	caa	ttg	aga	acg	ttc	gcc	gcc	gag	gtc	acc	cgc	gta	gca	aga	gat	1056

Asp	Gln	Leu	Arg	Thr	Phe	Ala	Ala	Glu	Val	Thr	Arg	Val	Ala	Arg	Asp	
			340					345					350			
gta	gga	act	gaa	ggt	att	ctt	ggg	ggt	caa	gca	gaa	agc	gaa	ggc	gtc	1104
Val	Gly	Thr	Glu	Gly	Ile	Leu	Gly	Gly	Gln	Ala	Glu	Ser	Glu	Gly	Val	
		355					360					365				
cag	ggc	atg	tgg	aac	aca	ttg	ata	gtg	aac	gtc	aac	gct	atg	gcc	aat	1152
Gln	Gly	Met	Trp	Asn	Thr	Leu	Ile	Val	Asn	Val	Asn	Ala	Met	Ala	Asn	
	370					375					380					•
aac	ctc	acc	aca	caa	gtg	cgc	gat	ata	gcc	att	gtc	aca	aca	gct	gtc	1200
		Thr														
385					390		•			395					400	
gca	aag	gga	gac	ctg	act	caa	aag	gtc	caa	gca	gaa	t.g.t.	aag	ggt	gaa	1248
		Gly														
				405			_, _		410				_, 0	415	014	
				-00					110					110		
atc	aag	cag	ttσ	ลลฮ	ຜ ລ ຜ	act	ata	aat	tcc	ato	ata	asc	caa	tta	caa	1296
	_	Gln														1230
110	2,0	0111	420	L) S	oru	1111	110	425	·	MCC	vai	пор	430	LCu	UIII	
			420					420	•				450			
caa	++ +	aca	cas	ແລລ	atc	200	224	att	act	agg	ana	at a	aat	222	ano.	1244
		gcg														1344
OIII	1 116	Ala	AIG .	Giu	vai	1111	_	116	мта	Arg	Giu		GIY	mr	GIU	
		435			-		440				•	445				
~~+	0.000			***				-4			4-4				4	1000
$gg\tau$	aga	ctg	ggt	gga	caa	gca	aca	gtg	cat	gat	gtt	gaa	ggc	act	tgg	1392

Gly Arg Leu Gly Gln Ala Thr Val His Asp Val Glu Gly Thr Trp

455

aga	gac	ctc	acc	gaa	aat	gtg	aat	ggt	atg	gcc	atg	aat	ctt	acg	aca	1440
Arg	Asp	Leu	Thr	Glu	Asn	Val	Asn	Gly	Met	Ala	Met	Asn	Leu	Thr	Thr	
465					470					475					480	
caa	gta	cga	gag	att	gca	aag	gtt	acc	acc	gct	gtc.	gcc	aga	gga	gat	1488
Gln	Val	Arg	Glu	Ile	Ala	Lys	Val	Thr	Thr	Ala	Val	Ala	Arg	Gly	Asp	
				485					490					495		
							•									
ttg	acc	aag	aag	att	gaa	gtc	gag	gtt	cag	gga	gaa	atc	gct	tcg	ctg	1536
Leu	Thr	Lys	Lys	Ile	Glu	Val	Glu	Val	Gln	Gly	Glu	Ile	Ala	Ser	Leu	
			500					505					510			
aaa	gat	acc	atc	aac	acc	atg	gtg	gac	aga	ctt	agt	aca	ttc	gct	ttt	1584
Lys	Asp	Thr	Ile	Asn	Thr	Met	Val	Asp	Arg	Leu	Ser	Thr	Phe	Ala	Phe	
		515					520					525				
gag	gtt	agc	aaa	gtc	gcc	agg	gag	gtc	gga	act	gat	ggg	act	ctt	ggt .	1632
		•							Gly							
	530					535					540				-	
gga	caa	aca	caa	øtt	gat	aac	σtc	ฮลล	gga	aaσ	too	222	gac	ctc	act	1680
									Gly							1000
	0111	ma	OIII	vai		11511	vai	oru	Uly		пр	LyS	лър	Leu		
545					550					555					560	
									ttg				_	_		1728
Glu	Asn	Val	Asn	Thr	Met	Ala	Arg	Asn	Leu	Thr	Thr	Gln	Val	Arg	Gly	
				565					570					575		

atc	tcg	act	gtt	aca	caa	gct	att	gcc	aat	gga	gac	atg	agt	cag	aag	1776
Ile	Ser	Thr	Val	Thr	Gln	Ala	Ile	Ala	Asn	Gly	Asp	Met	Ser	Gln	Lys	
			580					585					590			
att	gag	gtt	gct	gct	gcg	ggt	gaa	ata	ctc	ata	cta	aag	gaa	acc	ata	1824
Ile	Glu	Val	Ala	Ala	Ala	Gly	Glu	Ile	Leu	Ile	Leu	Lys	Glu	Thr	Ile	
		595					600					605				
aat	aac	atg	gta	gac	aga	ttg	agt	atc	ttc	tcc	aac	gaa	gtg	caa	aga	1872
Asn	Asn	Met	Val	Asp	Arg	Leu	Ser	Ile	Phe	Ser	Asn	Glu	Val	Gln	Arg	
	610					615					620					
gtc	gcc	aaa	gat	gtg	ggt	gtg	gat	ggt	aag	atg	ggt	ggc	caa	gct	gac	1920
						Val										
625		·	-		630		-	-		635	•				640	
gtt	gct	ggg	att	ggc	ggc	cgt	tgg	aaa	gag	atc	aca	acg	gat	gtc	aat	1968
						Arg										
		01)		645	013	8		2,0	650	110			пор	655		
				0.10					000					000		
acc	ato	act	220	220	tta	aca	300	caa	ata	cac	acc	+++	aat	ast	ata	2016
						Thr										2010
1111	Met	ніа		ASII	Leu		1111		vai	Arg	на	rne	_	ASP	116	
			660					665					670			
																0004
						ggc									_	2064
Ihr	Asn		Ala	lhr	Asp	Gly		Phe	Thr	Lys	Leu		Thr	Val	Glu	
		675					680					685				

gca	tct	gga	gag	atg	gat	gag	ctg	aag	cga	aag	atc	aac	cag	atg	gtg	2112
Ala	Ser	Gly	Glu	Met	Asp	Glu	Leu	Lys	Arg	Lys	Ile	Asn	Gln	Met	Val	
	690					695					700					
																•
tac	aat	ctg	agg	gac	agt	att	caa	aga	aac	acc	ttg	gct	agg	gag	gct	2160
Tyr	Asn	Leu	Arg	Asp	Ser	Ile	Gln	Arg	Asn	Thr	Leu	Ala	Arg	Glu	Ala	
705					710					715					720	
gcc	gaa	ttc	gcc	aat	agg	acg	aag	tct	gaa	ttc	ttg	gct	aac	atg	tct	2208
Ala	Glu	Phe	Ala	Asn	Arg	Thr	Lys	Ser	Glu	Phe	Leu	Ala	Asn	Met	Ser	
				725					730					735		
cac	gag	att	cga	aca	cct	atg	aac	ggt	atc	att	ggt	atg	act	cag	ttg	2256
His	Glu	Ile	Arg	Thr	Pro	Met	Asn	Gly	Ile	Ile	Gly	Met	Thr	Gln	Leu	
			740					745					750			
aca	ctc	gac	acc	gat	ctt	act	caa	tat	caa	cga	gaa	atg	ctc	aac	att	2304
														Asn		
		755					760					765			,	
										•						
gtt	cac	aac	ttg	gcc	aac	agt	tta	ttg	acc	atc	att	gat	gat	att	ctc	2352
														Ile		
	770					775					780	•				
gat	tta	tca	aag	atc	gaa	gca	aac	cgt	atg	atc	atg	gag	gag	att	cca	2400
														Ile		-100
785	200	551	_, 0	-10	790			8		795		oru	014	110	800	
.00					100					100					500	
tac	20+	c++	200	aaa	200	at a	++^	202	acc	cto	20~	22+	at-	ara+	ata	2110
iac	acı	CII	aga	gga	acc	gic	itt	aac	gcc	CLC	aag	aCl	CIC	gct	gic	2448

Tyr Thr Leu Arg Gly Thr Val Phe Asn Ala Leu Lys Thr Leu Ala Val aag gca aat gag aag ttc cta gac ctc act tac cgc gta gat agc tca Lys Ala Asn Glu Lys Phe Leu Asp Leu Thr Tyr Arg Val Asp Ser Ser gtt cca gat cac gtg gtt ggt gat tca ttc cgt ctt cga caa gtt att Val Pro Asp His Val Val Gly Asp Ser Phe Arg Leu Arg Gln Val Ile ctc aac ttg gtt gga aac gct atc aag ttc aca gag cat ggt gaa gtt Leu Asn Leu Val Gly Asn Ala Ile Lys Phe Thr Glu His Gly Glu Val tcg ttg acc atc caa aaa gcc gag caa gat cat tgt gcg ccg aac gaa Ser Leu Thr Ile Gln Lys Ala Glu Gln Asp His Cys Ala Pro Asn Glu

tat gca gtc gag ttt tgt gtt tct gac act ggt atc ggt atc caa gct Tyr Ala Val Glu Phe Cys Val Ser Asp Thr Gly Ile Gly Ile Gln Ala

gat aag ctc aat ttg att ttc gac act ttc caa caa gct gac gga tct Asp Lys Leu Asn Leu Ile Phe Asp Thr Phe Gln Gln Ala Asp Gly Ser

atg acg agg aaa ttc gga ggt act ggt cta ggt cta tca att tcg aag Met Thr Arg Lys Phe Gly Gly Thr Gly Leu Gly Leu Ser Ile Ser Lys

915 920

aga ctt gta aac ctc atg cgt gga gat gtt tgg gtt aag agt cag tac 2832 Arg Leu Val Asn Leu Met Arg Gly Asp Val Trp Val Lys Ser Gln Tyr 930 935 940

gga aaa ggc agt tca ttc tac ttc acg tgt acc gtc cgc ctc gca acc 2880 Gly Lys Gly Ser Ser Phe Tyr Phe Thr Cys Thr Val Arg Leu Ala Thr 945 950 955 960

tca gat atc agt ttc att cag aaa caa ctc aag cca tat caa ggt cac 2928 Ser Asp Ile Ser Phe Ile Gln Lys Gln Leu Lys Pro Tyr Gln Gly His 965 970 975

aat gtt ttg ttt atc gac aaa gga cag act ggc cat ggc aaa gaa ata 2976 Asn Val Leu Phe Ile Asp Lys Gly Gln Thr Gly His Gly Lys Glu Ile 980 985 990

atc act atg ctt aca caa ctt ggt ttg gta ccc gtt gtt gtt gac tct 3024

Ile Thr Met Leu Thr Gln Leu Gly Leu Val Pro Val Val Asp Ser

995 1000 1005

gag cag cac act att ctt ctc ggc aat gga aga acc aag gag aag att 3072 Glu Gln His Thr Ile Leu Leu Gly Asn Gly Arg Thr Lys Glu Lys Ile 1010 1015 1020

gct tca act tat gac gtg att gtt gtg gac tca att gag tcc gct cga 3120 Ala Ser Thr Tyr Asp Val Ile Val Val Asp Ser Ile Glu Ser Ala Arg 1025 1030 1035 1040

aaa	ctg	cga	tca	atc	gat	gag	ttc	aag	tat	att	cca	att	gtt	ctc	tta	3168
Lys	Leu	Arg	Ser	Ile	Asp	Glu	Phe	Lys	Tyr	Ile	Pro	Ile	Val	Leu	Leu	
			•	1045					1050					1055		
gct	ccc	gtt	att	cat	gtc	agc	tta	aag	tct	gct	ttg	gat	ctt	ggt	atc	3216
Ala	Pro	Val	Ile	His	Val	Ser	Leu	Lys	Ser	Aļa	Leu	Asp	Leu	Gly	Ile	
		-	1060					1065					1070			
act	tct	tac	atg	acc	act	cca	tgt	tta	acg	atc	gat	ctt	ggc	aat	ggt	3264
Thr	Ser	Tyr	Met	Thr	Thr	Pro	Cys	Leu	Thr	Ile	Asp	Leu	Gly	Asn	Gly	
		1075					1080					1085				
																•
atg	att	cct	gct	ttg	gag	aat	cga	gct	gca	ccc	tca	ttg	gcg	gac	aac	3312
Met	Ile	Pro	Ala	Leu	Glu	Asn	Arg	Ala	Ala	Pro	Ser	Leu	Ala	Asp	Asn	*
]	1090					1095				-	1100					
		•														
aca	aaa	tcc	ttc	gac	att	ctc	ttg	gcc	gaa	gat	aac	atc	gtc	aat	caa	3360
Thr	Lys	Ser	Phe	Asp	Ile	Leu	Leu	Ala	Glu	Asp	Asn	Ile	Val	Asn	Gln	
1105	5]	1110				-	1115]	120	
cgc	tta	gcg	gtg	aag	att	cta	gaa	aag	tat	cac	cac	gtc	gtc	aca	gtc	3408
Arg	Leu	Ala	Val	Lys	Ile	Leu	Glu	Lys	Tyr	His	His	Val	Val	Thr	Val	
]	1125]	130				2	1135		
gtt	ggc	aat	ggt	caa	gaa	gca	cta	gat	gct	atc	aag	gag	aaa	cga	tac	3456
														Arg		
			140					145					1150			

٤	gat	gtt	att	ctc	atg	gac	gtt	caa	atg	cca	att	atg	gga	gga	ttc	gaa	3504
F	sp	Val	Ile	Leu	Met	Asp	Val	Gln	Met	Pro	Ile	Met	Gly	Gly	Phe	Glu	
			1155					1160					1165				
٤	ca	acc	gct	aag	att	aga	gag	tac	gaa	cgg	agt	ctt	gga	acg	caa	aga	3552
A	la	Thr	Ala	Lys	Ile	Arg	Glu	Tyr	Glu	Arg	Ser	Leu	Gly	Thr	Gln	Arg	
		1170				-	1175					1180					
a	cg	cct	att	atc	gca	ctt	aca	gca	cac	gct	atg	ttg	ggt	gat	cgc	gaå	3600
1	'nr	Pro	Ile	Ile	Ala	Leu	Thr	Ala	His	Ala	Met	Leu	Gly	Asp	Arg	Glu	
1	185	5				1190					1195					1200	
а	aa	tgt	att	caa	gcc	caa	atg	gat	gaa	tat	ctt	tct	aag	cct	ctg	aaa	3648
L	ys	Cys	Ile	Gln	Ala	Gln	Met	Asp	Glu	Tyr	Leu	Ser	Lys	Pro	Leu	Lys	
]	1205				.]	210					1215	٠	
																	•
C	aa	aat	cat	ctt	att	cag	acg	atc	ttg	aaa	tgt	gca	acc	ctt	gga	ggt	3696
G	ln	Asn	His	Leu	Ile	Gln	Thr	Ile	Leu	Lys	Cys	Ala	Thr	Leu	Gly	Gly	
]	1220]	225				3	1230			
g	ca	ttg	ctc	gag	aag	ggt	agg	gag	gtt	agg	caa	tcc	gct	aat	gaa	gag	3744
A	la	Leu	Leu	Glu	Lys	Gly	Arg	Glu	Val	Arg	Gln	Ser	Ala	Asn	Glu	Glu	
]	235]	240]	1245				
			2														
a	gc	ccc	aat	tcg	caa	aat	ggt	cct	cgc	ggt	aca	cag	cat	cct	gca	tca	3792
S	er	Pro	Asn	Ser	Gln	Asn	Gly	Pro	Arg	Gly	Thr	Gln	His	Pro	Ala	Ser	
	1	250]	255				1	260					
												_					
а	σt	CCC	aca	cca	acc	cat	atσ	ລແລ	cca	oct.	atc	ແລລ	cct	cat	സാ	tac	3840

Ser Pro Thr Pro Ala His Met Arg Pro Ala Ile Glu Pro Arg Ala Tyr 1265 1270 1275 1280

acg acc act ggc cct ata aat cat gga agt gca gag agt cct tca ctt 3888

Thr Thr Thr Gly Pro Ile Asn His Gly Ser Ala Glu Ser Pro Ser Leu

1285

1290

1295

gta acg gca gat gct gag gat cca ctt gcg agg ctt cta atg cgt gcg 3936 Val Thr Ala Asp Ala Glu Asp Pro Leu Ala Arg Leu Leu Met Arg Ala 1300 1305 1310

cat agc agc tag 3948
His Ser Ser Stop
1315

<210> 15

<211> 30

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:Designed
 oligonucleotide primer for PCR

<400> 15

ggtcaagcag aaagcgaagg cgtccagggc

16

<211> 1307

<212> PRT

<213> Magnapotrthe grisea

<400> 16

Met Ala Asp Ala Ala Thr Leu Ala Ala Val Ala Ala Ile Val Glu Asn

1 5 10 15

Ile Ala Thr Asn Ser Gly Ala Pro Gly Lys Asn Ala Ser Phe Arg Ser
20 25 30

Ser Thr Tyr Val Gln Leu Pro Gly Pro Glu Ser Asp Glu Lys Lys Gln
35 40 45

Leu Glu Arg Glu Leu Ala Ala Leu Val Ile Arg Val Gln Gln Leu Glu
50 55 60

Thr Arg Ala Asn Ala Ala Pro Ala Thr Ile Phe Pro Asp Thr Pro Asn 65 70 75 80

Glu Thr Ala His Ser Leu Phe Gly Asp Asp Ser Ser Ser Pro Thr Ser 85 90 95

Ser Ser Ser Gly Arg Glu Pro Lys Arg Leu Lys Ser Ala Ser Ser Thr

100 105 110

Thr Arg Asn Gly Phe Thr Thr Asp Gly Arg Pro Ser Lys Leu Asn Ala 115 120 125

Ile Thr Asp Glu Glu Leu Glu Gly Leu Arg Glu His Val Asp Gly Gln
130 135 140

Ser Arg Leu Leu Asp Ser Gln Arg Ala Glu Leu Asp Gly Val Asn Ala 145 150 155 160

Gln Leu Leu Glu Gln Lys Gln Leu Gln Glu Arg Ala Leu Ala Ile Ile 165 170 175

Glu Gln Glu Arg Val Ala Thr Leu Glu Arg Glu Leu Trp Lys His Gln

			180					185					190	٠.	
Lys	Ala	Asn	Glu	Ala	Phe	Gln	Lys	Ala	Leu	Arg	Glu	Ile	Gly	Ser	Ile
		195					200			•		205			
Val	Thr	Ala	Ala	Ala	Arg	Gly	Asp	Leu	Ser	Lys	Arg	Val	Lys	Ile	Asn
	210					215					220				
Pro	Ile	Glu	Met	Asp	Pro	Glu	Ile	Thr	Thr	Phe	Lys	Arg	Thr	Met	Asn
225					230					235					240
Ala	Met	Met	Asp	Gln	Leu	Gly	Val	Phe	Ser	Ser	Glu	Val	Ser	Arg	Val
				245					250					255	
Ala	Arg	Glu	Val	Gly	Thr	Glu	Gly	Ile	Leu	Gly	Gly	Gln	Ala	Gln	lle
			260					265					270		
Glu	Gly	Val	Asp	Gly	Thr	Trp	Lys	Glu	Leu	Thr	Asp	Asn	Val	Asn	Val
		275					280					285			•
Met	Ala	Gln	Asn	Leu	Thr	Asp	Gln	Val	Arg	Glu	Ile	Ala	Ser	Val	Thr
	290					295					300				
Thr	Ala	Val	Ala	His	Gly	Asp	Leu	Thr	Gln	Lys	Ile	Glu	Ser	Ala	Ala
305					310					315					320
Lys	Gly	Glu	Ile	Leu	Gln	Leu	Gln	Gln	Thr	Ile	Asn	Thr	Met	Val	Asp
				325					330					335	
Gln	Leu	Arg	Thr	Phe	Ala	Ser	Glu	Val	Thr	Arg	Val	Ala	Arg	Asp	Val
			340					345					350		
Gly	Thr	Glu	Gly	Met	Leu	Gly	Gly	Gln	Ala	Asp	Val	Glu	Gly	Val	Lys
		355					360					365			
Gly	Met	Trp	Asn	Glu	Leu	Thr	Val	Asn	Val	Asn	Ala	Met	Ala	Asn	Asn
	370					375					380				
Leu	Thr	Thr	Gln	Val	Arg	Asp	Ile	Ile	Asn	Val	Thr	Thr	Ala	Val	Ala
385					390					395					400
Lys	Gly	Asp	Leu	Thr	Gln	Lys	Val	Gln	Ala	Glu	Cys	Arg	Gly	Glu	Ile
				405					410					115	

Phe	Glu	Leu	Lys	Asn	Thr	Ile	Asn	Ser	Met	Val	Asp	Gln	Leu	Gln	Gln
			420					425					430		
Phe	Ala	Arg	Glu	Val	Thr	Lys	Ile	Ala	Arg	Glu	Val	Gly	Thr	Glu	Gly
		435					440					445			
Arg	Leu	Gly	Gly	Gln	Ala	Thr	Val	His	Asp	Val	Gln	Gly	Thr	Trp	Arg
	450					455					460				
Asp	Leu	Thr	Glu	Asn	Val	Asn	Gly	Met	Ala	Met	Asn	Leu	Thr	Thr	Gln
465					470					475	•				480
Val	Arg	Glu	Ile	Ala	Asn	Val	Thr	Ser	Ala	Val	Ala	Ala	Gly	Asp	Leu
				485					490					495	
Ser	Lys	Lys	Ile	Arg	Val	Glu	Val	Lys	Gly	Glu	Ile	Leu	Asp	Leu	Lys
			500					505					510		
Asn	Thr	Ile	Asn	Thr	Met	Val	Asp	Arg	Leu	Gly	Thr	Phe	Ala	Phe	Glu
		515		-			520					525			
Val	Ser	Lys	Val	Ala	Arg	Ala	Val	Gly	Thr	Asp	Gly	Thr	Leu	Gly	Gly
	530					535					540				
Gln	Ala	Gln	Val	Glu	Asn	Val	Glu	Gly	Lys	Trp	Lys	Asp	Leu	Thr	Glu
545					550					555					560
Asn	Val	Asn	Thr	Met	Ala	Ser	Asn	Leu	Thr	Ser	Gln	Val	Arg	Gly	Ile
				565					570					575	
Ser	Thr	Val	Thr	Gln	Ala	Ile	Ala	Asn	Gly	Asp	Met	Ser	Arg	Lys	Ile
			580					585					590	·	
Asp	Val	Glu	Ala	Lys	Gly	Ģlu	Ile	Leu	Ile	Leu	Lys	Glu	Thr	Ile	Asn
		595					600					605			
Asn	Met	Val	Asp	Arg	Leu	Ser	Ile	Phe	Cys	Asn	Glu	Val	Gln	Arg	Val
	610					615					620				
Ala	Lys	Asp	Val	Gly	Val	Asp	Gly	Ile	Met	Gly	Gly	Gln	Ala	Asp	Val
62 <u>5</u>					630					635					640
Ala	Gly	Leu	Lys	Gly	Arg	Trp	Lys	Glu	Ile	Thr	Thr	Asp	Val	Asn	Thr

				645					650					655	
Met	Ala	Asn	Asn	Leu	Thr	Ala	Gln	Val	Arg	Ala	Phe	Gly	Asp	Ile	Thr
			660					665					670		
Asn	Ala	Ala	Thr	Asp	Gly	Asp	Phe	Thr	Lys	Leu	Val	Glu	Val	Glu	Ala
		675					680					685			
Ser	Gly	Glu	Met	Asp	Glu	Leu	Lys	Arg	Lys	Ile	Asn	Gln	Met	Val	Tyr
	690					695					700				
Asn	Leu	Arg	Asp	Ser	Ile	Gln	Arg	Asn	Thr	Gln	Ala	Arg	Glu	Ala	Ala
705					710					715	•				720
Glu	Leu	Ala	Asn	Lys	Thr	Lys	Ser	Glu	Phe	Leu	Ala	Asn	Met	Ser	His
				725					730					735	
Glu	Ile	Arg	Thr	Pro	Met	Asn	Gly	Ile	Ile	Gly	Met	Thr	Gln	Leu	Thr
			740					745					750		
Leu	Asp	Thr	Asp	Leu	Thr	Gln	Tyr	Gln	Arg	Glu	Met	Leu	Asn	Ile	Val
		755					760					765			
Asn	Asn	Leu	Ala	Met	Ser	Leu	Leu	Thr	Ile	Ile	Asp	Asp	Ile	Leu	Asp
	770					775					780				
Leu	Ser	Lys	Ile	Glu	Ala	Lys	Arg	Met	Val	Ile.	Glu	Glu	Ile	Pro	Tyr
785					790					795					800
Thr	Leu	Arg	Gly	Thr	Val	Phe	Asn	Ala	Leu	Lys	Thr	Leu	Ala	Val	Lys
				805					810					815	
Ala	Asn	Asp	Lys	Phe	Leu	Asp	Leu	Thr	Tyr	Arg	Val	Asp	Ser	Ser	Val
			820					825					830		
Pro	Asp	His	Val	Ile	Gly	Asp	Ser	Phe	Arg	Leu	Arg	Gln	Ile	Ile	Leu
		835					840					845			
Asn	Leu	Val	Gly	Asn	Ala	Ile	Lys	Phe	Thr	Glu	His	Gly	Glu	Val	Ser
	850					855					860				
Leu	Thr	Ile	Gln	Lys	Gly	Asn	Asp	Val	Thr	Cys	Leu	Pro	Asn	Glu	Tyr
865					870		•			875					880

Met	Ile	Glu	Phe	Val	Val	Ser	Asp	Thr	Gly	Ile	Gly	Ile	Pro	Thr	Asp
				885					890					895	
Lys	Leu	Gly	Leu	Ile	Phe	Asp	Thr	Phe	Gln	Gln	Ala	Asp	Gly	Ser	Met
			900					905					910		
Thr	Arg	Lys	Phe	Gly	Gly	Thr	Gly	Leu	Gly	Leu	Ser	Ile	Ser	Lys	Arg
		915					920					925			
Leu	Val	Asn	Leu	Met	Gly	Gly	Asp	Val	Trp	Val	Lys	Ser	Gln	Tyr	Gly
	930					935					940				
Lys	Gly	Ser	Ser	Phe	Tyr	Phe	Thr	Cys	Arg	Val	Arg	Leu	Ala	Asp	Val
945					950					955					960
Asp	Ile	Ser	Leu	Ile	Arg	Ļys	Gln	Leu	Lys	Pro	Tyr	Lys	Gly	His	Gln
				965					970					975	
Val	Leu	Phe	Ile	Asp	Lys	Gly	Lys	Thr	Gly	His	Gly	Pro	Glu	Val	Gly
			980					985					990		
Gln	Met	Leu	Gly	Gln	Leu	Gly	Leu	Val	Pro	Ile	Val	Leu	Glu	Ser	Glu
		995					1000					1005			
Gln	Asn	His	Thr	Leu	Thr	Arg	Val	Arg	Gly	Lys	Glu	Cys	Pro	Tyr	Asp
]	1010]	1015					1020				
Val	Ile	Val	Val	Asp	Ser	Ile	Asp	Thr	Ala	Arg	Arg	Leu	Arg	Gly	Ile
1025	5				1030]	1035]	1040
Asp	Asp	Phe	Lys	Tyr	Leu	Pro	Ile	Val	Leu	Leu	Ala	Pro	Thr	Val	His
]	1045				-	1050]	1055	
Val	Ser	Leu	Lys	Ser	Cys	Leu	Asp	Leu	Gly	Ile	Thr	Ser	Tyr	Met	Thr
]	1060				-	1065]	1070		
Met	Pro	Cys	Lys	Leu	Ile	Asp	Leu	Gly	Asn	Gly	Met	Val	Pro	Ala	Leu
]	1075]	1080]	1085			
Glu	Asn	Arg	Ala	Thr	Pro	Ser	Leu	Ser	Asp	Asn	Thr	Lys	Ser	Phe	Glu
1	.090]	095]	100				
Ile	Leu	Leu	Ala	Glu	Asp	Asn	Thr	Val	Asn	Gln	Arg	Leu	Ala	Val	Lys

110	5				1110					1115					1120
Ile	Leu	Glu	Lys	Tyr	Asn	His	Val	Val	Thr	Val	Val	Ser	Asn	Gly	Ala
				1125					1130					1135	
Glu	Ala	Leu	Glu	Ala	Val	Lys	Asp	Asn	Lys	Tyr	Asp	Val	Ile	Leu	Met
			1140					1145					1150		
Asp	Val	Gln	Met	Pro	Val	Met	Gly	Gly	Phe	Glu	Ala	Thr	Ala	Lys	Ile
		1155					1160					1165			
Arg	Glu	Tyr	Glu	Arg	Ser	Leu	Gly	Thr	Gln	Arg	Thr	Pro	Ile	Ile	Ala
	1170				-	1175					1180	•			
Leu	Thr	Ala	His	Ala	Met	Met	Gly	Asp	Arg	Glu	Lys	Cys	Ile	Glu	Ala
1189	5				1190					1195					1200
Gln	Met	Asp	Glu	Tyr	Leu	Ser	Lys	Pro	Leu	Gln	Gln	Asn	His	Leu	Ile
	·			1205				-	1210					1215	
Gln	Thr	Ile	Leu	Lys	Cys	Ala	Thr	Leu	Gly	Gly	Ala	Leu	Leu	Glu	Gln
			1220				-	1225	·]	1230		
Asn	Arg	Glu	Arg	Glu	Leu	Glu	Leu	Ala	Arg	His	Ala	Glu	His	Lys	Gly
		1235]	1240]	1245			
Gly	Leu	Ser	Thr	Asp	Pro	Ala	Arg	Ala	Ser	Ser	Val	Met	Arg	Pro	Pro
]	1250]	1255				-	1260				
Leu	His	His	Arg	Pro	Val	Thr	Thr	Ala	Glu	Ser	Leu	Ser	Gly	Gly	Ala
1265	5]	1270]	1275			•]	1280
Glu	Ser	Pro	Ser	Leu	Met	Ala	Asn	Asp	Gly	Glu	Asp	Pro	Ile	Gln	Arg
]	1285]	1290]	1295	
Ala	Arg	Ser	Ser	Leu	Ser	Glu	Pro	Gly	Cys	Leu					
•]	1300]	1305							

<210> 17

<211> 3924

<212> DNA

<213> Magnapotrthe grisea

<220>

<221> CDS

<222> (1).. (3924)

<400> 17

atg gcg gac gcg gcg act ctg gca gct gtc gct gcg att gtg gag aat

48

Met Ala Asp Ala Ala Thr Leu Ala Ala Val Ala Ala Ile Val Glu Asn

1 5 10 15

atc gct acc aac tcg ggg gcc cct gga aaa aat gct tca ttt cgc tcc 96

Ile Ala Thr Asn Ser Gly Ala Pro Gly Lys Asn Ala Ser Phe Arg Ser

20 25 30

agt acc tat gtc cag ctt ccc ggt ccg gaa tcc gac gag aag aaa cag 144 Ser Thr Tyr Val Gln Leu Pro Gly Pro Glu Ser Asp Glu Lys Lys Gln 35 40 45

ctc gag cgc gag ctt gcc gcc ctg gtg ata agg gta cag cag ctc gaa 192 Leu Glu Arg Glu Leu Ala Ala Leu Val Ile Arg Val Gln Gln Leu Glu 50 55 60

acc cgt gcc aac gcg gct cct gct aca ata ttc ccc gac aca ccc aac 240
Thr Arg Ala Asn Ala Ala Pro Ala Thr Ile Phe Pro Asp Thr Pro Asn
65 70 75 80

gaa act gca cat tca ctc ttt ggc gat gat agc tcg tcc cct acc agt 288

Glu	Thr	Ala	His	Ser	Leu	Phe	Gly	Asp	Asp	Ser	Ser	Ser	Pro	Thr	Ser	
				85					90		•			95		
																•
tcg	agc	tca	ggc	cgg	gag	cct	aaa	cga	ctg	aag	tcg	gca	tcc	agc	aca	336
Ser	Ser	Ser	Gly	Arg	Glu	Pro	Lys	Arg	Leu	Lys	Ser	Ala	Ser	Ser	Thr	
			100					105					110		•	
acg	agg	aat	ggt	ttc	act	acg	gac	ggt	cgt	cca	tca	aag	ctc	aac	gca	384
Thr	Arg	Asn	Gly	Phe	Thr	Thr	Asp	Gly	Arg	Pro	Ser	Lys	Leu	Asn	Ala	
		115					120			•		125				
atc	acc	gat	gag	gag	ctc	gaa	ggc	ttg	cgc	gaa	cat	gtt	gac	ggc	cag	432
Ile	Thr	Asp	Glu	Glu	Leu	Glu	Gly	Leu	Arg	Glu	His	Val	Asp	Gly	Gln	
	130					135					140					
					٠											
tcc	cgg	ctg	ctc	gac	agc	caa	agg	gcc	gag	ctg	gac	ggc	gtc	aat	gcc	480
Ser	Arg	Leu	Leu	Asp	Ser	Gln	Arg	Ala	Glu	Leu	Asp	Gly	Val	Asn	Ala	
145					150					155					160	
caa	ctc	ttg	gag	cag	aag	cag	ctg	caa	gag	cgc	gcc	ctt	gcc	ata	atc	528
Gln	Leu	Leu	Glu	Gln	Lys	Gln	Leu	Gln	Glu	Arg	Ala	Leu	Ala	Ile	Ile	
				165					170					175		
				•												
gag	cag	gaa	cgt	gta	gcc	act	ttg	gag	aga	gag	cta	tgg	aaa	cat	caa	576
Glu	Gln	Glu	Arg	Val	Ala	Thr	Leu	Glu	Arg	Glu	Leu	Trp	Lys	His	Gln	
			180					185					190			
aag	gcc	aac	gag	gcc	ttc	cag	aag	gct	ctc	cgg.	gag	att	gga	tcg	ata	624
Lys	Ala	Asn	Glu	Ala	Phe	Gln	Lys	Ala	Leu	Arg	Glu	Ile	Gly	Ser	Ile	

200

gtg	acc	gct	gca	gcc	cgg	ggt	gac	ctc	tct	aag	agg	gtc	aag	ata	aac	672
Val	Thr	Ala	Ala	Ala	Arg	Gly	Asp	Leu	Ser	Lys	Arg	Val	Lys	Ile	Asn	
	210					215					220					
														,		
ccg	att	gag	atg	gac	cct	gaa	atc	acc	aca	ttc	aag	agg	acc	atg	aac	720
Pro	Ile	Glu	Met	Asp	Pro	Glu	Ile	Thr	Thr	Phe	Lys	Arg	Thr	Met	Asn	
225					230					235					240	
gcc	atg	atg	gat	caa	ctt	ggc	gtc	ttc	tct	agt	gaa	gtc	tcg	cga	gtg	768
Ala	Met	Met	Asp	Gln	Leu	Gly	Val	Phe	Ser	Ser	Glu	Val	Ser	Arg	Val	
				245					250					255		
gca	aga	gag	gtc	ggc	acc	gag	ggc	ata	tta	ggt	gga	cag	gcc	cag	atc	816
Ala	Arg	Glu	Val	Gly	Thr	Glu	Gly	Ile	Leu	Gly	Gly	Gln	Ala	Gln	Ile	
			260					265					270			
gag	gga	gtg	gac	ggc	acg	tgg	aaa	gaa	ctg	acg	gac	aat	gtc	aac	gtc	864
Glu	Gly	Val	Asp	Gly	Thr	Trp	Lys	Glu	Leu	Thr	Asp	Asn	Val	Asn	Val	
		275					280					285				
atg	gcg	cag	aac	ctg	acc	gac	caa	gtc	cgc	gaa	atc	gcc	tca	gtc	act	912
Met	Ala	Gln	Asn	Leu	Thr	Asp	Gln	Val	Arg	Glu	Île	Ala	Ser	Val	Thr	
	290			-		295					300					
						•										
aca	gct	gtg	gcc	cac	gga	gat	ttg	acc	caa	aag	att	gag	agt	gcg	gcc	960
Thr	Ala	Val	Ala	His	Gly	Asp	Leu	Thr	Gln	Lys	Ilé	Glu	Ser	Ala	Ala	
305					310					315					320	

aag	gga	gaa	atc	cta	cag	ctt	caa	caa	act	ata	aat	acc	atg	gtg	gac	1008
Lys	Gly	Glu	Ile	Leu	Gln	Leu	Gln	Gln	Thr	Ile	Asn	Thr	Met	Val	Asp	
				325					330					335		
caa	cta	cgc	aca	ttt	gct	tca	gag	gtt	acc	cgt	gtc	gcc	cgt	gac	gtc	1056
Glr	Leu	Arg	Thr	Phe	Ala	Ser	Glu	Val	Thr	Arg	Val	Ala	Arg	Asp	Val	
		•	340					345					350			
gga	acç	gag	gga	atg	ctc	ggc	ggg	cag	gct	gac	gtt	gaa	ggg	gtc	aag	1104
Gly	Thr	Glu	Gly	Met	Leu	Gly	Gly	Gln	Ala	Asp	Val	Glu	Gly	Val	Lys	
		355					360					365				
																•
ggo	atg	tgg	aat	gag	ctg	acg	gtc	aac	gtc	aac	gcc	atg	gcc	aac	aat	1152
Gly	Met	Trp	Asn	Glu	Leu	Thr	Val	Asn	Val	Asn	Ala	Met	Ala	Asn	Asn	
	370					375					380					
												. ,				
tta	aca	acc	caa	gtg	cgc	gac	atc	atc	aac	gtt	acc	aca	gcc	gtc	gca	1200
Leu	Thr	Thr	Gln	Val	Arg	Asp	Ile	Ile	Asn	Val	Thr	Thr	Ala	Val	Ala	
385					390		•			395					400	
aag	gga	gat	ctt	aca	caa	aag	gtg	cag	gcg	gaa	tgt	cgc	ggc	gag	att	1248
Lys	Gly	Asp	Leu	Thr	Gln	Lys	Val	Gln	Ala	Glu	Cys	Arg	Gly	Glu	Ile	
				405					410					415		
ttt	gag	ctc	aag	aac	acg	atc	aat	tcc	atg	gtg	gac	cag	ctg	cag	caa	1296
Phe	Glu	Leu	Lys	Asn	Thr	Ile	Asn	Ser	Met	Val	Asp	Gln	Leu	Gln	Gln	
			420					425					430			

				gtt												1344
Phe	Ala	Arg	Glu	Val	Thr	Lys	Ile	Ala	Arg	Glu	Val	Gly	Thr	Glu	Gly	
		435					440					445				
					,											
cgg	ctg	ggc	ggc	caa	gca	act	gtt	cac	gat	gta	cag	gga	act	tgg	cga	1392
Arg	Leu	Gly	Gly	Gln	Ala	Thr	Val	His	Asp	Val	Gln	Gly	Thr	Trp	Arg	
	450					455					460					
gat	ctc	aca	gaa	aac	gtg	aac	gga	atg	gct	atg	aat	ctc	acc	aca	caa	1440
				Asn												
465					470		J			475					480	
															100	
ata	cas	ແລແ	ata	gcc	aat	at t	200	agt	acc.	at c	act	œo.	aac	an o	ata	1488
																1400
Val	Alg	Giu	116	Ala	ASII	vai	1111	ser		vai.	АГА	на	GIY		Leu	
				485					490					495		
tcc	aag	aag	atc	agg	gta	gag	gtc	aag	ggc	gag	att	ctg	gac	ctc	aaa	1536
Ser	Lys	Lys	Ile	Arg	Val	Glu	Val	Lys	Gly	Glu	Ile	Leu	Asp	Leu	Lys	
			500					505					510			
aat	acc	atc	aac	acc	atg	gtt	gac	cgc	ctc	gga	act	ttc	gcc	ttc	gaa	1584
Asn	Thr	Ile	Asn	Thr	Met	Val	Asp	Arg	Leu	Gly	Thr	Phe	Ala	Phe	Glu	
		515					520					525				
gtc	agc	aaa	gta	gcc	cga	gcc	gtc	ggc	aca	gat	ggc	act	ctt	ggt	ggt	1632
				Ala												
	530	•			0	535		3		P	540			3	~-,	
	200					300					010					•

cag gct caa gtt gag aat gtg gag ggc aaa tgg aaa gac ctc acc gaa 1680

Gln Ala Gln Val Glu Asn Val Glu Gly Lys Trp Lys Asp Leu Thr Glu aac gtc aac acc atg gcg tca aac ctc act tct cag gtc agg gga ata Asn Val Asn Thr Met Ala Ser Asn Leu Thr Ser Gln Val Arg Gly Ile tca acc gtg aca caa gcc atc gcg aac ggt gac atg agc cga aag atc Ser Thr Val Thr Gln Ala Ile Ala Asn Gly Asp Met Ser Arg Lys Ile gac gtg gaa gcc aag ggc gag ata cta atc ctc aag gaa act atc aac Asp Val Glu Ala Lys Gly Glu Ile Leu Ile Leu Lys Glu Thr Ile Asn aac atg gtt gat cgt ctg tcg ata ttc tgc aat gaa gta caa cga gtc Asn Met Val Asp Arg Leu Ser Ile Phe Cys Asn Glu Val Gln Arg Val gca aaa gat gta ggc gtt gat ggc att atg ggg gga caa gcc gac gtt Ala Lys Asp Val Gly Val Asp Gly Ile Met Gly Gly Gln Ala Asp Val gca ggt ctc aag ggg cga tgg aag gag att acc acc gat gtc aac acc Ala Gly Leu Lys Gly Arg Trp Lys Glu Ile Thr Thr Asp Val Asn Thr atg gcc aac aat ctt acg gcg caa gta cgc gct ttc gga gat ata acc

Met Ala Asn Asn Leu Thr Ala Gln Val Arg Ala Phe Gly Asp Ile Thr

665

						•										
aat	gcc	gct^{δ}	acc	gac	gga	gac	ttc	acc	aag	ctg	gtc	gag	gtt	gag	gcg	2064
Asn	Ala	Ala	Thr	Asp	Gly	Asp	Phe	Thr	Lys	Leu	Val	Glu	Val	Glu	A	
	6	75				68	30				68	85				
		•									,					•
tcg	ggc	gaa	atg	gac	gaa	ctg	aag	cgc	aag	atc	aat	caa	atg	gtc	tac	2112
Ser	Gly	Glu	Met	Asp	Glu	Leu	Lys	Arg	Lys	Ile	Asn	Gln	Met	Val	Tyr	
	690					695					700					
aat	ctc	cga	gac	agt	atc	caa	aga	aac	acg	caa	gca	aga	gaa	gcc	gca	2160
Asn	Leu	Arg	Asp	Ser	Ile	Gln	Arg	Asn	Thr	Gln	Ala	Arg	Glu	Ala	Ala	
705					710					715					720	
gaa	ttg	gcc	aac	aag	acg	aag	tcg	gag	ttc	ctc	gct	aac	atg	tcc	cac	2208
Glu	Leu	Ala	Asn	Lys	Thr	Lys	Ser	Glu	Phe	Leu	Ala	Asn	Met	Ser	His	
				725					730	,				735		
gaa	atc	cgc	aca	ccc	atg	aac	ggt	atc	atc	ggc	atg	aca	caa	ctt	act	2256
Glu	Ile	Arg	Thr	Pro	Met	Asn	Gly	Ile	Ile	Gly	Met	Thr	Gln	Leu	Thr	
			740					745					750			
ctt	gat	aca	gat	ttg	acg	caa	tac	caa	cgc	gaa	atg	ctc	aac	att	gtc	2304
Leu	Asp	Thr	Asp	Leu	Thr	Gln	Tyr	Gln	Arg	Glu	Met	Leu	Asn	Ile	Val	
		755					760					765				
																٠.
aac	aat	ctc	gcc	atg	agt	ctg	ctc	acc	att	atc	gac	gac	atc	ctc	gat	2352
Asn	Asn	Leu	Ala	Met	Ser	Leu	Leu	Thr	Ile	Ile	Asp	Asp	Ile	Leu	Asp	
	770					775					780					

ctg tca aag att gag gct aag cgg atg gtt atc gag gag att cca tac Leu Ser Lys Ile Glu Ala Lys Arg Met Val Ile Glu Glu Ile Pro Tyr acg tta cga gga acg gtc ttc aac gca ctg aag act ttg gcg gtc aag Thr Leu Arg Gly Thr Val Phe Asn Ala Leu Lys Thr Leu Ala Val Lys gcg aac gac aag ttt ttg gat ctc acg tac cgt gtg gac agc tca gtt Ala Asn Asp Lys Phe Leu Asp Leu Thr Tyr Arg Val Asp Ser Ser Val cct gac cac gtc atc ggt gac tcg ttc cgt ctg cgc cag att atc ctg Pro Asp His Val Ile Gly Asp Ser Phe Arg Leu Arg Gln Ile Ile Leu aac ctg gtt ggc aat gcc atc aaa ttc acc gag cat gga gag gtc agc Asn Leu Val Gly Asn Ala Ile Lys Phe Thr Glu His Gly Glu Val Ser ctt act atc cag aag ggc aac gac gtg acg tgc ctg cca aac gag tac 2640Le u Thr Ile Gln Lys Gly Asn Asp Val Thr Cys Leu Pro Asn Glu Tyr atg atc gaa ttt gtc gtg tcg gac acg ggc ata gga att cca acg gac Met Ile Glu Phe Val Val Ser Asp Thr Gly Ile Gly Ile Pro Thr Asp

	aaa	ctg	ggt	ctc	atc	ttc	gac	aca	ttc	cag	cag	gct	gat	gga	tcc	atg	2736
	Lys	Leu	Gly	Leu	Ile	Phe	Asp	Thr	Phe	Gln	Gln	Ala	Asp	Gly	Ser	Met	
				900					905				٠	910			
								•									
	aca	cgc	aag	ttt	ggc	gga	acc	ggg	ctt	ggt	ctg	tct	att	tcc	aag	agg	2784
	Thr	Arg	Lys	Phe	Gly	Gly	Thr	Gly	Leu	Gly	Leu	Ser	Ile	Ser	Lys	Arg	
			915			•	•	920					925				
	ctc	gtc	aac	ctc	atg	ggc	ggt	gac	gtg	tgg	gtc	aag	tca	caa	tac	ggc	2832
	Leu	Val	Asn	Leu	Met	Gly	Gly	Asp	Val	Trp	Val	Lys	Ser	Gln	Tyr	Gly	
		930					935					940		-			
	aag	ggc	agc	tcg	ttc	tac	ttc	act	tgt	cgt	gtc	cgc	ctc	gcc	gac	gtg	2880
	Lys	Gly	Ser	Ser	Phe	Tyr	Phe	Thr	Cys	Arg	Val	Arg	Leu	Ala	Asp	Val	
	945					950			•		955					960	
	gat	atc	tca	ctc	atc	agg	aag	cag	ctg	aag	cct	tac	aag	gga	cac	cag	2928
	Asp	Ile	Ser	Leu	Ile	Arg	Lys	Gln	Leu	Lys	Pro	Tyr	Lys	Gly	His	Gln	
					965					970					975	•	
	gtc	ctg	ttc	atc	gat	aag	ggc	aag	act	gga	cac	ggg	ccc	gag	gtg	ggg	2976
	Val	Leu	Phe	Ile	Asp	Lys	Gly	Lys	Thr	Gly	His	Gly	Pro	Glu	Val	Gly	
				980					985					990		-	
							•										
	cag	atg	ctc	ggc	cag	ctg	ggt	ttg	gtg	ccc	atc	gtg	ctg	gaa	tcc	gag	3024
	Gln	Met	Leu	Gly	Gln	Leu	Gly	Leu	Val	Pro	Ile	Val	Leu	Glu	Ser	Glu	
995									1000					1005			
							•										

caa aat cac acc ctg acg cgg gtg cgc ggc aag gaa tgt ccc tac gac 3072

Gln Asn His	Thr Leu	Thr A	Arg Val	Arg Gly	Lys	Glu	Cys	Pro	Tyr	Asp
1010		10)15			1020				

gtg	ata	gtt	gtc	gac	tca	atc	gac	aca	gcc	cgg	cgc	ctg	aga	gga	att	3120
Val	Ile	Val	Val	Asp	Ser	Ile	Asp	Thr	Ala	Arg	Arg	Leu	Arg	Gly	Ile	
1025	;]	1030					1035				.]	1040	

gac gac ttc aag tat ctg ccc atc gtt ctc ctg gcg cca act gtc cac 3168
Asp Asp Phe Lys Tyr Leu Pro Ile Val Leu Leu Ala Pro Thr Val His
1045 1050 1055

gtc agc ctg aaa tcc tgc ttg gac ttg ggt att acc tcg tat atg acg 3216 Val Ser Leu Lys Ser Cys Leu Asp Leu Gly Ile Thr Ser Tyr Met Thr 1060 1065 1070

atg ccc tgc aag ctc atc gac ctc ggc aat ggt atg gtt ccc gct ctt 3264 Met Pro Cys Lys Leu Ile Asp Leu Gly Asn Gly Met Val Pro Ala Leu 1075 1080 1085

gag aac cgt gcc aca cca tca cta tca gac aac act aag tcg ttc gaa 3312 Glu Asn Arg Ala Thr Pro Ser Leu Ser Asp Asn Thr Lys Ser Phe Glu 1090 1095 1100

att ctg ctg gcc gag gac aac acc gtc aac cag cgc ctg gcc gtt aag 3360 İle Leu Leu Ala Glu Asp Asn Thr Val Asn Gln Arg Leu Ala Val Lys 1105 1110 1115 1120

att ctt gaa aag tac aac cac gtt gtg acg gta gtc agc aac ggt gct 3408 Ile Leu Glu Lys Tyr Asn His Val Val Thr Val Val Ser Asn Gly Ala 1125 1130 . 1135

gaa gct ctt gaa gct gtc aag gat aac aaa tac gat gtg atc ctg atg 3456 Glu Ala Leu Glu Ala Val Lys Asp Asn Lys Tyr Asp Val Ile Leu Met 1140 1145 1150

gat gtt caa atg cct gtc atg ggt gga ttt gag gcg acg gca aag att 3504 Asp Val Gln Met Pro Val Met Gly Gly Phe Glu Ala Thr Ala Lys Ile 1155 1160 1165

cgt gaa tac gag cgc agc ctg ggc aca cag agg aca cca atc atc gcg 3552
Arg Glu Tyr Glu Arg Ser Leu Gly Thr Gln Arg Thr Pro Ile Ile Ala
1170 1175 1180

ctt acc gct cac gca atg atg ggc gac cgt gag aag tgt atc gag gcc 3600 Leu Thr Ala His Ala Met Met Gly Asp Arg Glu Lys Cys Ile Glu Ala 1185 1190 1195 1200

cag atg gac gag tac ctg tcg aag cct ctg cag cag aac cac ttg ata 3648 Gln Met Asp Glu Tyr Leu Ser Lys Pro Leu Gln Gln Asn His Leu Ile 1205 1210 1215

caa aca att ctc aag tgt gca acg ctg ggt ggc gcc ttg ttg gaa caa 3696 Gln Thr Ile Leu Lys Cys Ala Thr Leu Gly Gly Ala Leu Leu Glu Gln 1220 1225 1230

aat cgt gag cgc gag ctt gaa cta gca agg cat gcc gaa cac aaa gga 3744 Asn Arg Glu Arg Glu Leu Glu Leu Ala Arg His Ala Glu His Lys Gly 1235 1240 1245 gga ctg tct acg gac ccg gcg agg gca tcg tcg gta atg cgt ccg cca 3792 Gly Leu Ser Thr Asp Pro Ala Arg Ala Ser Ser Val Met Arg Pro Pro 1250 1255 1260

cta cac cac cga ccg gtg act aca gcc gag tcg ctt tct ggt ggc gcc 3840 Leu His His Arg Pro Val Thr Thr Ala Glu Ser Leu Ser Gly Gly Ala 1265 1270 1275 1280

gaa agc ccc tcg ttg atg gca aat gac ggc gaa gat cca ata caa agg 3888 Glu Ser Pro Ser Leu Met Ala Asn Asp Gly Glu Asp Pro Ile Gln Arg 1285 1290 1295

gca cgt agc agt ctc tct gaa cca gga tgc cta taa 3924
Ala Arg Ser Ser Leu Ser Glu Pro Gly Cys Leu Stop
1300 1305

<210> 18

<211> 34

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:Designed
 oligonucleotide primer for PCR

<400> 18

acgactagta tggcggacgc cgcgactctg gcag

<210> 19

<211> 34

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:Designed
 oligonucleotide primer for PCR

<400> 19

ctgaagcttt tataggcatc ctgtttcaga gaga

34

<210> 20

<211> 25

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:Designed oligonucleotide primer for Sequencing

<400> 20

ttcactacgg acggtcgtcc atcaa

25

<210> 21

- <211> 25
- <212> DNA
- <213> Artificial Sequence
- <220>
- <223> Description of Artificial Sequence:Designed oligonucleotide primer for sequencing
- <400> 21

ttaggtggac aggcccagat cgagg

25

- <210> 22
- <211> 25
- <212> DNA
- <213> Artificial Sequence
- <220>
- <223> Description of Artificial Sequence:Designed oligonucleotide primer for sequencing
- <400> 22

tcaagaacac gatcaattcc atggt

- <210> 23
- <211> 25
- <212> DNA
- <213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:Designed
 oligonucleotide primer for sequencing

<400> 23

gtcaaacctc agcttctcag gtcag

25 .

<210> 24

<211> 25

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:Designed oligonucleotide primer for sequencing

<400> 24

ccaacaagac gaagtcggag ttcct

25

<210> 25

<211> 25

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:Designed

oligonucleotide primer for sequencing

<400> 25

cgtgacgtgc ctgccaaacg agtac

25

<210> 26

<211> 25

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:Designed oligonucleotide primer for sequencing

<400> 26

atagttgtcg actcaatcga cacag

25

<210> 27

<211> 25

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:Designed
 oligonucleotide primer for sequencing

<400> 27

acagaggaca ccaatcatcg cgctt

25

<210> 28

<211> 17

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:Designed
 oligonucleotide primer for sequencing

<400> 28

gttttcccag tcacgac

17

<210> 29

<211> 17

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:Designed
 oligonucleotide primer for sequencing

<400> 29

caggaaacag ctatgac

【書類名】 要約書

【要約】

【課題】

OS-1遺伝子等を用いた新たな抗菌活性検定方法等を開発すること。

【解決手段】

少なくとも1つ以上のハイブリッドセンサーキナーゼを欠損した細胞に、細胞膜 貫通領域を有さない浸透圧感受性ヒスチジンキナーゼの遺伝子が機能可能な形で 導入されてなることを特徴とする形質転換細胞、及び、

物質の抗菌活性検定方法であって、上記の形質転換細胞に被験物質を接触させる 工程、当該工程後前記形質転換細胞を培養する工程、当該工程で培養された形質 転換細胞内で発現された細胞膜貫通領域を有さない浸透圧感受性ヒスチジンキナ ーゼからの細胞内信号伝達量又はそれに相関関係を有する指標値を測定する工程 、当該工程で測定された細胞内信号伝達量又はそれに相関関係を有する指標値と 対照との差異に基づき前記被験物質の抗菌活性を評価する工程、を有することを 特徴とする検定方法等。

【選択図】 なし

特願2002-317736

出願人履歴情報

識別番号

[000002093]

1. 変更年月日

1990年 8月28日

[変更理由]

新規登録

住 所 氏 名 大阪府大阪市中央区北浜4丁目5番33号

住友化学工業株式会社

2. 変更年月日 [変更理由]

2003年 5月 8日

名称変更

住所変更

住 所

大阪府大阪市中央区北浜4丁目5番33号

氏 名 住友化学工業株式会社